



いつも、  
そばにあるおいしさ。

大切な人と食卓を囲む時。  
一人で元気を出したい時。  
ほっとしたい時。

みなさまのおいしい笑顔の  
そばにあること。  
そのおいしさを、  
毎日お届けすること。

私たちは、食を通じてみなさまに、  
安心をお届けします。  
これまで、これからも。  
ヤマザキです。



山崎製パン(株)は日本陸上競技選手権大会を応援しています

第107回日本陸上競技選手権大会・混成競技 AKITA 2023



スポーツを秋田の活力と発展のシンボルに  
スポーツ立県 あきた  
この大会は、秋田県トップアスリート大会支援事業の助成を受けて実施しています

#頂点への挑戦

写真：フォート・キシモト、アフロスポーツ

第107回  
日本陸上 競技選手権大会・混成競技  
JAAF Athletics Championships  
Combined Events  
第39回U20日本陸上競技選手権大会・混成競技

ブダペスト2023世界陸上競技選手権大会 日本代表選手選考競技会  
兼 バンコク2023アジア陸上競技選手権大会 日本代表選手選考競技会 兼 杭州2022アジア競技大会 日本代表選手選考競技会

AKITA 2023

主催：日本陸上競技連盟 共催：秋田魁新報社 後援：秋田県、秋田市、秋田県教育委員会、秋田市教育委員会、秋田県スポーツ協会、秋田県高等学校体育連盟、秋田県中学校体育連盟、株式会社秋田放送、秋田テレビ株式会社、秋田朝日放送株式会社、株式会社エフエム秋田 主管：秋田陸上競技協会

会場  
秋田県営陸上競技場(秋田)

2023  
6.10 SAT - 11 SUN

107回 日本陸上



特別協賛



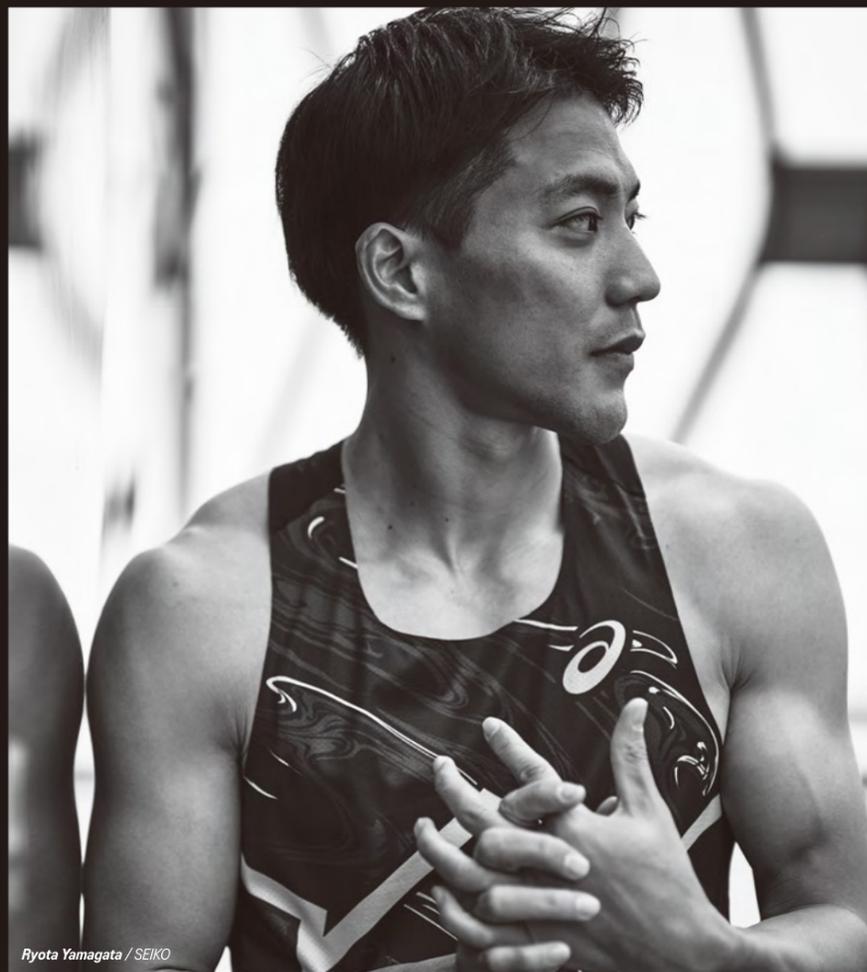
協賛



山崎製パンは第107回日本陸上競技選手権大会を応援しています。



Yoshihide Kiryu / 日本生命



Ryota Yamagata / SEIKO



夢をつかみたい人につかんでほしい。



乳酸菌  
B240



+ タンパク質ゼリー + 電解質ドリンク

覚えておいてください。夢に向かってがんばるあなたは、がんばった分だけリスクを抱えています。必要なのは、努力+メンテナンス。<ボディメンテ>は、植物由来の乳酸菌B240の力であなたの体調管理をサポートします。大切な本番を迎えるあなた。メンテナンスを始めませんか。

**飲んでカラダをバリアする\*。ボディメンテ**

\*「バリアする」とは、コンディショニングに欠かせない成分が、いつもと変わらない体調と自分らしさを守ることです。



ココロも前へ動き出す。



ボディメンテは、日本陸上競技連盟のオフィシャルゼリー／オフィシャルドリンクです。



# 第107回日本陸上競技選手権大会・混成競技

## 第39回U20日本陸上競技選手権大会・混成競技

### 目 次

開催にあたってのご挨拶	
主催者 公益財団法人日本陸上競技連盟会長	2
共催者 秋田魁新報社代表取締役社長	2
後援 秋田県知事	3
主管 一般財団法人秋田陸上競技協会会長	3
競技日程	4
競技注意事項	6
練習会場での注意事項	9
秋田県営陸上競技場投てき器具一覧表	10
秋田県立中央公園全体図	11
陸上競技場平面図	12
日本陸上競技選手権大会・混成競技 エントリーリスト&スタートリスト	
十種競技エントリーリスト	14
十種競技スタートリスト	15
七種競技エントリーリスト	25
七種競技スタートリスト	26
U20 日本陸上競技選手権大会・混成競技 エントリーリスト&スタートリスト	
十種競技エントリーリスト	34
十種競技スタートリスト	35
七種競技エントリーリスト	45
七種競技スタートリスト	46
日本陸上競技選手権大会 /U20 日本陸上競技選手権大会 混成競技歴代優勝者	54
混成競技を楽しむポイント	56
大会要項	59
大会役員一覧	76
競技役員一覧	77



### 日本選手権混成 特設サイト

～記録速報・LIVE配信実施中～

<https://www.jaaf.or.jp/jch/107/combined-events/>



# 日本選手権混成 #U20 日本選手権混成 # 頂点への挑戦



主催 公益財団法人日本陸上競技連盟

会長 **尾縣 貢**

連覇達成か、王座奪還か、新星誕生か。混成競技の覇者「キング・オブ・アスリート」、「クイーン・オブ・アスリート」を決める戦いが始まりました。今年も昨年に続き、東北の地、秋田県秋田市・秋田県営陸上競技場がその頂点を目指す舞台となり、会場にお越しの皆様には、最後の最後までベストパフォーマンスを尽くすアスリートの諦めない雄姿を身近に感じ、大いに陸上に触れ、心躍るエキサイティングな感動体験の共有を図って頂くことを願ってやみません。

今大会は、ブダペスト2023世界陸上競技選手権大会、バンコク2023アジア陸上競技選手権大会、杭州2022アジア競技大会の3つの国際競技会の日本代表選手選考競技会を兼ねての開催となり、出場するアスリートの皆さんは、日本チャンピオンの座の獲得と同時に更なる高みを目標に、「世界」への挑戦の足がかりとしてください。

混成競技は2日間にわたり一人のアスリートが「走る・跳ぶ・投げる」から構成される複数種目をこなす陸上の中でも最も過酷な種目の一つであり、得意種目、不得意種目がありつつも1種目1種目で自らの限界に挑み、そして、どのような状況においても、果敢に挑み続けるアスリートの姿は、いつの時代も多くの人々に感動を届けてきました。本大会においても、一秒を削り出し、1cmでも高く、1cmでも遠くを探求し、新しい歴史が作られる活躍が見られることを期待しております。

また、U20世代の皆さんは、日本の陸上界の将来を担う若きアスリートとして、同じ志を持つ仲間と切磋琢磨し、やがてはオリンピックや世界選手権等の世界を主戦場とするトップアスリートとなることを夢見、自身の可能性にチャレンジしてください。

結びに、本競技会の開催にあたり、共催としてご尽力を頂きました秋田魁新報社、ご支援・ご協力を賜りました協賛、協力各社、主管の秋田陸上競技協会をはじめとする関係各位に心より御礼申し上げますとともに、アスリートの皆さんのご健闘を祈念して、ご挨拶とさせていただきます。



共催 株式会社秋田魁新報社

代表取締役社長 **佐川 博之**

第107回日本陸上競技選手権大会・混成競技および第39回U20日本陸上競技選手権大会・混成競技が、昨年に続いて秋田市で開催されますことを心からお慶び申し上げます。

初開催となった昨年は、2日間で6千人の陸上ファンが県営陸上競技場へ足を運び、国内最高峰の大会に挑むトップアスリートの皆さんのハイレベルな闘いに熱い視線を注ぎました。

混成競技を間近で見るのは初めてという県民が多く、選手の皆さんの優れた身体能力や磨き抜かれた運動能力に目を見張り、男子十種、女子七種もの競技で、ひたむきに走り、投げ、跳ぶ姿に心を打たれたというファンが多かったようです。

そして秋田の陸上ファンに何よりも強い印象を与えたのは、死力を尽くして競い合ったライバルをレース後にたたえ合う選手たちのスポーツマンシップであり、二日間にわたって声援を送り続けたファンに向かい、笑顔で手を振り、謝意を伝える選手たちのさわやかさでした。

大会後、秋田魁新報の読者投稿欄「声の十字路」に、「日本陸上選手権・混成競技に感動」と題した一文が掲載されました。生で見たことがなかった混成競技を、陸上仲間と一緒に観戦したという75歳の男性からの投書でした。男性は、選手が互いをいたわる姿に連帯感を感じ、レース後にファンへ深々と頭を下げたシーンにはさすががしさを覚え、つい涙したと記しておりました。

この競技の勝者が「キング・オブ・アスリート」「クイーン・オブ・アスリート」と称されるのは、過酷な勝負を制したアスリートであるとともに、万人に敬意を払う紳士淑女のたしなみをも身につけているということなのでしょう。

今年はどんな感動が誕生するのか、待ちわびるファンは大勢います。昨年は男子で奥田啓祐選手が初優勝、女子はヘンプヒル恵選手が5年ぶり4度目の優勝を飾りました。秋田魁新報は、ことしも二日間の熱戦の模様を紙面と電子版で詳報いたします。選手の皆さんのご健闘をお祈りしております。



後援 秋田県

知事 **佐竹 敬久**

第107回日本陸上競技選手権大会・混成競技が昨年に引き続き秋田県を会場に開催されますことをお喜び申し上げますとともに、全国各地から参加された選手・役員の皆様を心から歓迎いたします。

「スポーツ立県あきた」を宣言し、スポーツを活力と発展のシンボルとする本県では、県民がそれぞれの形でスポーツを「する」、「みる」、「ささえる」など、幅広く参加することにより元気あふれる秋田を目指し、様々な施策を推進しております。

本大会では、「走る・跳ぶ・投げる」という国内トップ選手のパフォーマンスを通じて、県民に深い感動と明るい希望を与えるとともに、陸上競技の振興や競技環境の向上につながる絶好の機会になるものと確信しているところであります。

世界中で猛威を振った新型コロナウイルス感染症もようやく危機的状況から脱し、各種大会やイベント等が従来の形に戻りつつあります。このような中で開催される本大会は、今夏にブダペストで開催される世界選手権大会やバンコク2023アジア陸上競技選手権大会、杭州2022アジア競技大会の代表選考も兼ねた最高の舞台であり、選手の皆さんは、これまで様々な制約がある中で創意工夫をこらしながら練習を積み重ねてきた成果を存分に発揮されるよう期待しております。

また、この機会に是非、本県の温かい人情に触れながら、美しい自然や豊かな食文化を堪能され、お互いの交流を深める思い出深い大会になれば幸いと存じます。

結びに、開催にあたり多大な御尽力をされた関係者の皆様に対し、心から敬意を表しますとともに、本大会のますますの御発展を祈念申し上げます。



主管 一般財団法人秋田陸上競技協会

会長 **長沼 優**

第107回日本陸上競技選手権大会・混成競技及び第39回U20日本陸上競技選手権大会・混成競技が、昨年に引き続き秋田県営陸上競技場で開催されることになりました。全国からお集まりの選手、関係者の皆様を心から歓迎いたします。主管する本協会としては、本県陸上競技界の活性化につながる機会であることを喜ばしく思うと同時に、昨年の反省を生かした競技会運営と大会の盛り上げに向け、身の引き締まる思いで準備に取り組んでいるところです。

陸上競技は、「走・跳・投」の各能力において自身の肉体の限界に挑戦するとともに、技能を高め、最高のパフォーマンスを発揮しながら競い合うところに醍醐味があります。また、そこには選手同士の駆け引きも存在し、メンタルの強さも求められます。混成競技はそうした陸上競技の魅力を、2日間にわたり複数種目で味わうことのできる、特別な種目です。国内トップレベルの選手が、みちのく秋田で繰り広げる、やる気と本気に溢れた手に汗握る戦いによって、秋田県民に勇気と感動が生まれ、陸上競技への関心が高まることを期待しています。

ところで、本協会は2027年度に設立80年の区切りを迎えます。本年度より役員・組織体制が新しくなり、少子化や高齢化への対応を含む持続可能な運営体制の構築と、感染症予防対策なども念頭に置いた安全・安心な競技会の運営を目指し、スタートを切ったばかりです。現状を分析した将来展望に沿い、青少年の健全育成とふるさと秋田への地域貢献を目指していく所存です。歴史と伝統ある本大会の開催が、私どもの目標の実現に向けた試金石となるよう、精一杯励んでまいります。

最後になりますが、主催の日本陸上競技連盟、共催の秋田魁新報社、後援の秋田県、秋田市、また各関係団体など、多くの皆様方から格別なご指導、ご支援、ご協力を賜りましたことに深く感謝を申し上げます、挨拶といたします。

## 競技日程【第1日】

No.	開始時刻	日本Ch	U20	Sub	種目	組数	招集時刻		出場数	備考
							開始	完了		
1	9:00			少B女子	100m	2組	8:30	8:40	14	
2	9:15			少B男子	100m	3組	8:45	8:55	19	
3	9:40		U20男子		十種100m	2組	9:10	9:20	16	
4	9:50	男子			十種100m	2組	9:20	9:30	15	
5	10:15	女子			七種100mH	3組	9:45	9:55	20	
6	10:30		U20女子		七種100mH	2組	10:00	10:10	16	
7	10:35		U20男子		十種走幅跳	2組			8/8	C/Dピット
8	11:00	男子			十種走幅跳	2組			8/7	A/Bピット
9	11:00			小学女子	100m	3組	10:30	10:40	7/16	5/6年生別
10	11:20			小学男子	100m	2組	10:50	11:00	8/9	5/6年生別
11	11:25	女子			七種走高跳	2組			13/7	A/Bピット
			U20女子		七種走高跳				5/11	
12	12:25		U20男子		十種砲丸投	2組			8/8	A/Bピット
13	13:00			高校女子	300m	2組	12:30	12:40	12	
14	13:20			高校男子	300m	4組	12:50	13:00	31	
15	13:30	男子			十種砲丸投	2組			8/7	A/Bピット
16	13:45		U20男子		十種走高跳	2組			8/8	A/Bピット
17	14:50	女子			七種砲丸投	1組			20	Aピット
18	14:50		U20女子		七種砲丸投	1組			16	Bピット
19	15:35	男子			十種走高跳	2組			8/7	A/Bピット
20	16:30		U20女子		七種200m	2組			16	
21	16:45	女子			七種200m	3組			20	
22	17:05		U20男子		十種400m	2組			16	
23	17:30	男子			十種400m	2組			15	

## 競技日程【第2日】

No.	開始時刻	日本Ch	U20	Sub	種目	組数	招集時刻		出場数	備考
							開始	完了		
1	9:00		U20男子		十種110mH	2組	8:30	8:40	16	
2	9:30		U20女子		七種走幅跳	2組	8:50	9:00	8/8	C/Dピット
3	9:40		U20男子		十種円盤投	1組			16	
4	10:00	男子			十種110mH	2組	9:30	9:40	15	
5	10:10	女子			七種走幅跳	2組	9:30	9:40	10/10	A/Bピット
6	10:25			高校女子	300mH	2組	9:55	10:05	12	
7	10:40			高校男子	300mH	1組	10:10	10:20	8	
8	11:00	男子			十種円盤投	1組			15	
9	11:05			中高女子	150m	2組	10:35	10:45	13	
10	11:10		U20男子		十種棒高跳	2組			8/8	A/Bピット
11	11:15			中高男子	150m	1組	10:45	10:55	5	
12	12:00		U20女子		七種やり投	1組			16	
13	12:20			少B男子	110mH	1組	11:50	12:00	3	
14	12:40			少B女子	100mH	1組	12:10	12:20	3	
15	13:10	女子			七種やり投	1組			20	
16	13:20			小学ルー	4×100mR	1組	12:50	13:00	8	
17	13:40			一般ルー	4×100mR	3組	13:10	13:20	20	
18	13:45	男子			十種棒高跳	2組			8/7	A/Bピット
19	14:40		U20男子		十種やり投	1組			16	
20	15:00		U20女子		七種800m	2組			16	
21	15:30	女子			七種800m	2組			20	
	15:45		U20女子七種表彰式							
22	15:50	男子			十種やり投 (前半)				(7)	
	16:15	女子七種表彰式								
23	16:50	男子			十種やり投 (後半)				(8)	
24	16:50		U20男子		十種1500m	1組			16	
	17:20	U20男子十種表彰式								
25	17:50	男子			十種1500m	1組			15	
	18:20	男子十種表彰式								

第107回日本陸上競技選手権大会・混成競技  
 第39回U20日本陸上競技選手権大会・混成競技

## 競技注意事項

### 1 競技規則について

本大会は、2023年度日本陸上競技連盟競技規則・競技会における広告および展示に関する規程、並びに本大会申し合わせ事項によって実施する。

### 2 練習について

- (1) 大会前日および大会当日の練習については、別紙「練習会場での注意事項」および「練習会場使用日程」を確認すること。
- (2) 競技前のメイン競技場でのフィールド種目の練習は、競技開始30分前（棒高跳は60分前）から行うことができる。ただし、競技役員の指示に従うこと。

### 3 競技用靴について (TR5.2)

- (1) スパイクピンの数は11本以内とし、長さは9mm以内、走高跳・やり投は12mm以内とする。靴底の厚さは、フィールド種目：最大20mm、800m未満のトラック種目：最大20mm、800m以上のトラック種目：最大25mmとする。
- (2) 選手は WA 承認済み競技用靴リスト記載の競技用靴を着用すること。規定違反の疑義がある場合、審判長の権限のもと、競技終了後も含めいつでもチェックや回収をすることがあり、対象者は指示に従わなければならない。

### 4 招集について

- (1) 招集は両日の第1種目のみ以下に示す時刻のとおり行う。以後の種目についても、次の集合時刻までに集合すること。場所は招集、集合ともに混成競技控室前とする。ただし、U20日本選手権十種競技の円盤投については、110mHフィニッシュ後競技役員の指示に従い、直接円盤投の競技場所へ移動すること。

種目	招集および集合開始時刻	招集および集合完了時刻
トラック種目	競技開始時刻の30分前	競技開始時刻の20分前
フィールド種目	競技開始時刻の40分前 (棒高跳は70分前)	競技開始時刻の30分前 (棒高跳は60分前)

- (2) 招集、集合の際、同時にアスリートビブス、スパイク（シューズ）、バックの中身、衣類の商標の確認と点検を受けること。トラック種目のみ腰ナンバー標識（2枚）を受け取る。
- (3) 競技者が、ビデオ装置・レコーダー・ラジオ・CDプレーヤー・トランシーバーや携帯電話もしくはそれらに類似した機器を所持していた場合は、招集時に預かり競技終了後TICにて返却する（TR6.3.2）。競技場内で着用するウェアや持ち込むバック等に表示されている商標は、「競技会における広告および展示物に関する規程」に示すサイズを超えてはならない。これに違反したもののについては、違反している箇所にマスキングテープ等を貼り処置する。
- (4) 招集完了時刻に遅れた場合は当該種目を欠場するものとして処理する。この場合は次の種目からの出場はできないものとする。
- (5) 次種目から欠場する場合は、混成競技審判長に申し出ること。その後欠場届をTICに提出すること（TR39.10）。

### 5 アスリートビブスについて (TR5.7~10)

- (1) アスリートビブスは3枚（胸・背・手荷物用）配布する。
- (2) アスリートビブスはユニフォームの胸・背に折らずに付けること。ただし、跳躍種目は胸・背い

ずれかに付けるだけでよい。

- (3) トラック種目では、配布した腰ナンバー標識を左右の腰に確実に付けること。

## 6 競技について

- (1) トラック種目のレーン順はプログラム記載のとおりとする。  
 (2) トラック種目において、各レースでの不正スタートは1回のみとし、その後不正スタートした競技者は失格となる（TR39.8.3）。  
 (3) ハードルの高さや投てき種目の重さについては以下のとおりである。

### 【日本選手権】

ハードルの高さ	男子	110mH 1.067m
	女子	100mH 0.838m
投てき物の重さ	男子	砲丸投 7.260kg 円盤投 2.000kg やり投 800g
	女子	砲丸投 4.000kg やり投 600g

### 【U20日本選手権】

ハードルの高さ	男子	110mH 0.991m
	女子	100mH 0.838m
投てき物の重さ	男子	砲丸投 6.000kg 円盤投 1.750kg やり投 800g
	女子	砲丸投 4.000kg やり投 600g

- (4) 走幅跳・砲丸投は2つのピットで実施する。組み分けと試技順はプログラム記載のとおりとする。  
 (5) 走高跳・棒高跳は2つのピットで実施する。組み分けは競技者の申請により決定し、試技順はプログラム記載の順番を原則とする。競技者は、走高跳は1日目、棒高跳は2日目の最初の招集時に、希望する最初の高さを申請すること。  
 (6) 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は以下のとおりとする。

### 【日本選手権】

種目	練習	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	以降
男子走高跳	任意の高さ	1m65	1m70	1m75	1m80	1m85	1m88	1m91	1m94	3cmずつ上げる
女子走高跳	任意の高さ	1m35	1m40	1m45	1m50	1m55	1m60	1m63	1m66	3cmずつ上げる
男子棒高跳	任意の高さ	3m20	3m40	3m60	3m80	4m00	4m10	4m20	4m30	10cmずつ上げる

### 【U20日本選手権】

種目	練習	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	以降
男子走高跳	任意の高さ	1m60	1m65	1m70	1m75	1m80	1m85	1m88	1m91	3cmずつ上げる
女子走高跳	任意の高さ	1m35	1m40	1m45	1m50	1m55	1m60	1m63	1m66	3cmずつ上げる
男子棒高跳	任意の高さ	2m80	3m00	3m20	3m40	3m50	3m60	3m70	3m80	10cmずつ上げる

- (7) 日本選手権十種競技とU20日本選手権十種競技のやり投の開始時刻は競技日程を基本とするが、棒高跳が終了した競技者でグループ編成し、時間差をつけて開始する場合がある。開始時刻は各競技者の棒高跳終了時に連絡する。  
 (8) 十種競技1500mは9種目の合計得点の高い順にレーン内側から整列する。腰ナンバー標識も得点順に1からとする。七種競技800mの組み分けとレーンについては、6種目の合計得点の高いグループを最終組とし、得点の高い順に1レーンから割り当てる。  
 (9) 十種競技1500mと七種競技の800mの際、アスリートビブスは付け替えずにそのまま使用する。  
 (10) 欠場する者は欠場届 (<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/athleticclub/form/>) に必要事項を記入し大会前日までに大会事務局へ送信すること。(E-mail:jaaf-akita@sky.plala.or.jp) へ送信すること。大会開催中はTICへ提出のこと。

## 7 競技用具について

- (1) 競技に使用する用器具は棒高跳を除き、すべて主催者が用意したものを使用しなければならない。  
 (2) 投てき用具については公表された「投てき用具一覧」にないものは、持ち込みを認める。持ち込み希望者は、当該種目の競技開始90分前までにTICに申し出て検査を受けること。検査に合格

した用具は一括借り上げ、参加競技者で共有できるものとし、競技終了後にTICで返却する。競技中に破損が生じても主催者は一切の責任を負わない。

- (3) フィールド種目で、助走路に使用できるマーカーは主催者が用意したものを2個まで、サークルからの投てき種目では1個置くことができる。個人の所有物は使用できない。

## 8 結果発表と抗議について

- (1) 結果の発表はアナウンスで行う。
- (2) 発表された結果に対する抗議は、アナウンス後30分以内（TR8.2）に、競技者自身または代理人が、TICを通じて審判長に対して口頭で行う。さらに、裁定に納得できない場合は預託金（1万円）を添え、担当総務員を通じてジュリーに文書で申し出ること（TR8.7）。

## 9 表彰について

- (1) 1位～8位の競技者の表彰は上下ウェア（暑いときはTシャツでも可能）を着用のうえ、正面スタンド前で行う。競技終了後に競技役員が誘導する。なお、アスリートビブスはウェアに付け替えること。表彰時のウェアにも「競技会における広告および展示物に関する規程」が適用されるので、留意すること。
- (2) 1位の競技者にはカップ、賞状とメダル、2位、3位の競技者には賞状とメダル、4位～8位の競技者には賞状を授与する。
- (3) 各種目の1位の競技者には、各種目終了直後に各種目の競技場所付近に設置されるインタビューボード前で記念品の贈呈を行う。

## 10 控室について

- (1) 混成競技控室はメイン競技場1階に用意しており、監督・コーチの入室を認めている。
- (2) 貴重品を含め個人の荷物は各自で管理すること。万一の事故があっても主催者は責任を負わない。また、ゴミの後始末は各自で行うこと。

## 11 ドーピングコントロールについて

検査の対象となった際は競技役員の指示に従うこと。詳細は大会要項による。

## 12 その他

- (1) 大会期間中、監督・コーチは、朝の練習時間終了以降はメイン競技場内に立ち入ることはできない。また、室内練習場やダックアウトからの応援やコーチングを禁止する。
- (2) 招集（集合）場所から競技場への入場および競技終了後の退場は競技役員の指示に従うこと。
- (3) 競技場内での疾病・傷害等の応急処置は主催者が行うが、以後の責任は負わない。医務室はメイン競技場1階に設置する。
- (4) 届けられた遺失物についてはTICで保管する。保管期間は6月11日競技終了までとする。
- (5) 記録はその都度発表するが掲示はしない。大会ホームページに随時アップする。
- (6) 「記録証明書」を希望する競技者はTICに500円を添えて申し込むこと。
- (7) スタンドを含む競技場内への応援用のぼり、旗等の掲出・展示は「競技会における広告および展示物に関する規程」に従うこと。
- (8) プログラムに誤記がある場合には、第1日9時までにTICへ申し出ること。
- (9) ポールの輸送を希望する者は、各自で配送を事前手配したうえでTICに申し出ること。

## 練習会場での注意事項

1. 練習は指定された場所、時間帯で、事故防止に十分配慮して行うこと。なお、練習中に発生した疾病・障害等については、応急処置は主催者において行うが、以後の責任は負わない。
2. 練習場所、練習時間は、天候・状況によって変更や制限をする場合がある。
3. 練習会場では、競技役員の指示に従って練習すること。
4. 競技者は練習会場への入場の際はADカードを明示すること。監督・コーチは会場内で常にADカードが確認できるよう携行すること。

## [メイン競技場での練習について]

1. 大会前日の投てき種目、走高跳については練習時間が限られるため、練習会場使用日程を確認すること。また、投てき練習の際には監督・コーチ立ち会いのもと、安全に十分留意して行うこと。
2. 大会当日のメイン競技場での雷管の使用は禁止する。
3. 競技当日は準備のため練習を制限する場合がある。

## [補助競技場での練習について]

1. 補助競技場での投てき練習は禁止する。

## [スカイドームでの練習について]

1. スパイクの使用は禁止する。
2. スカイドームでの投てき練習及びメディシンボールの使用は禁止する。

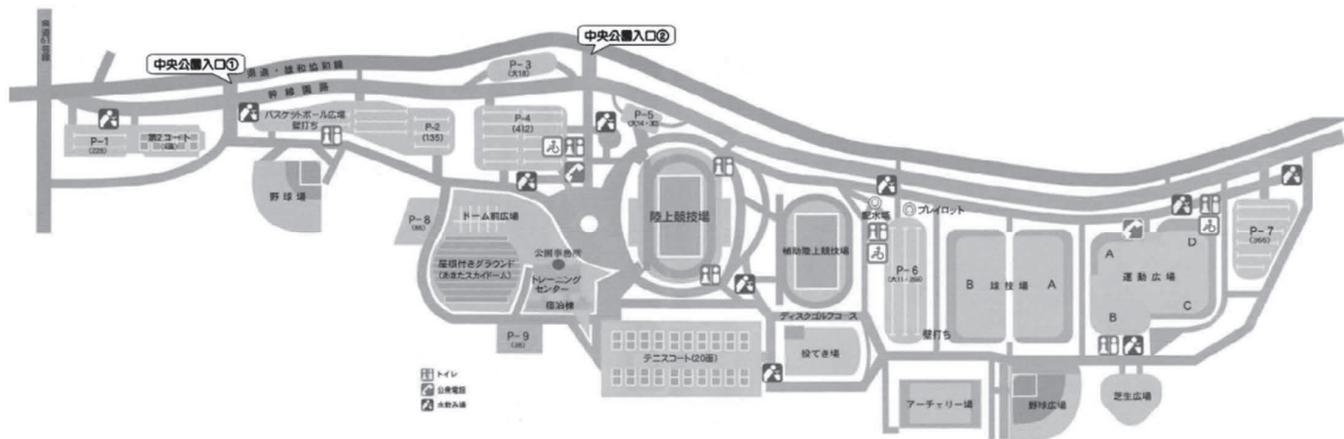
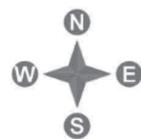
## 練習会場使用日程

会 場	種 目	6月9日(金) 前日練習日	6月10日(土) 第1日	6月11日(日) 第2日
メイン競技場	トラック	10:00~16:00	7:00~8:20 バックストレート~10:10	7:00~8:20 バックストレート~9:50
	走高跳 (Bゾーン)	10:00~11:30 13:30~14:30	7:00~8:20	
	棒高跳 (Aゾーン)	10:00~16:00	7:00~8:20	7:00~8:20
	走幅跳	10:00~16:00	7:00~8:20	7:00~8:20
	砲丸投 (Aゾーン)	10:00~16:00		
	円盤投 (Bゾーン)	10:00~11:30 13:30~14:30		
	やり投 (Bゾーン)	11:30~13:00 14:30~15:30		
補助競技場	トラック	10:00~16:00	7:00~18:00	7:00~18:00
	走高跳	10:00~16:00	7:00~15:05	
	走幅跳	10:00~16:00	7:00~18:00	7:00~9:40
スカイドーム (人工芝)	走練習のみ	10:00~16:00	7:00~18:00	7:00~18:00

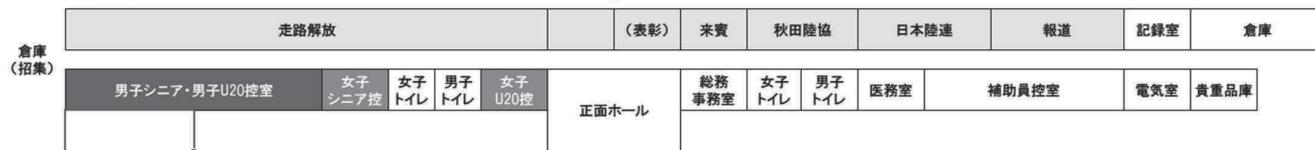
秋田県営陸上競技場 投てき器具一覧表

種別	メーカー名	規格	数量
やり800 g	NISHI	マ・イン90m	1
		スーパーDR80m	2
		ロングDR70m	3
		ミディアムDR60m	1
	ノルディック	オービットカーボン	1
		チャンピオンカーボン	1
		エアグライダー	1
		オービット	1
		チャンピオン	1
		スーパーエリート90m	1
		スーパーエリート80m	1
		マスター70m	1
		マスター60m	1
	ネメト	クラシック90m	1
		クラブ85m	1
OTE	OTEコンペティション	1	
やり600 g	NISHI	スーパーDR70m	4
		ロングDR60m	4
		ミディアムDR50m	3
	ノルディック	ダイアナカーボン	1
		ダイアナ80m	1
		ダイアナ70m	2
		ダイアナ60m	2
		ダイアナ50m	2
		スター50m	2
	OTE	OTEエクストラ	1
	ネメト	クラシック75m	1
砲丸7.260Kg	NISHI	鉄製 φ120	3
		鉄製 φ125.5	3
		鉄製 φ129	3
砲丸6.0Kg	NISHI	鉄製 φ120	3
		鉄製 φ117	6
砲丸4.0Kg	NISHI	鉄製 φ109	5
		鉄製 φ103	6
		砲金製 φ99	4
円盤2.0Kg	NISHI	スーパーHM	4
		スーパー	2
	ペイサー	サターン	2
	ギル		1
	OTE		2
	デンフィー	ユルゲンシュルト	2
円盤1.75kg	NISHI	スーパーHM	4
		スーパー	6

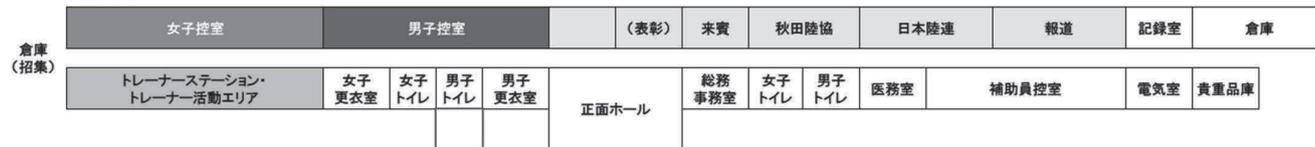
# 秋田県立中央公園全体図（施設・駐車場案内）



## 【1階】雨天時



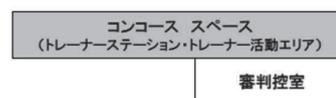
## 【1階】晴天時



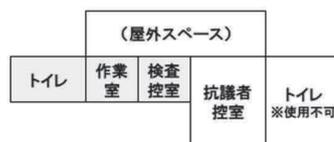
## 【2階】晴天時



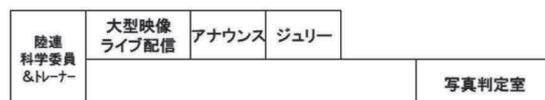
## 【2階】雨天時



## 【3階】

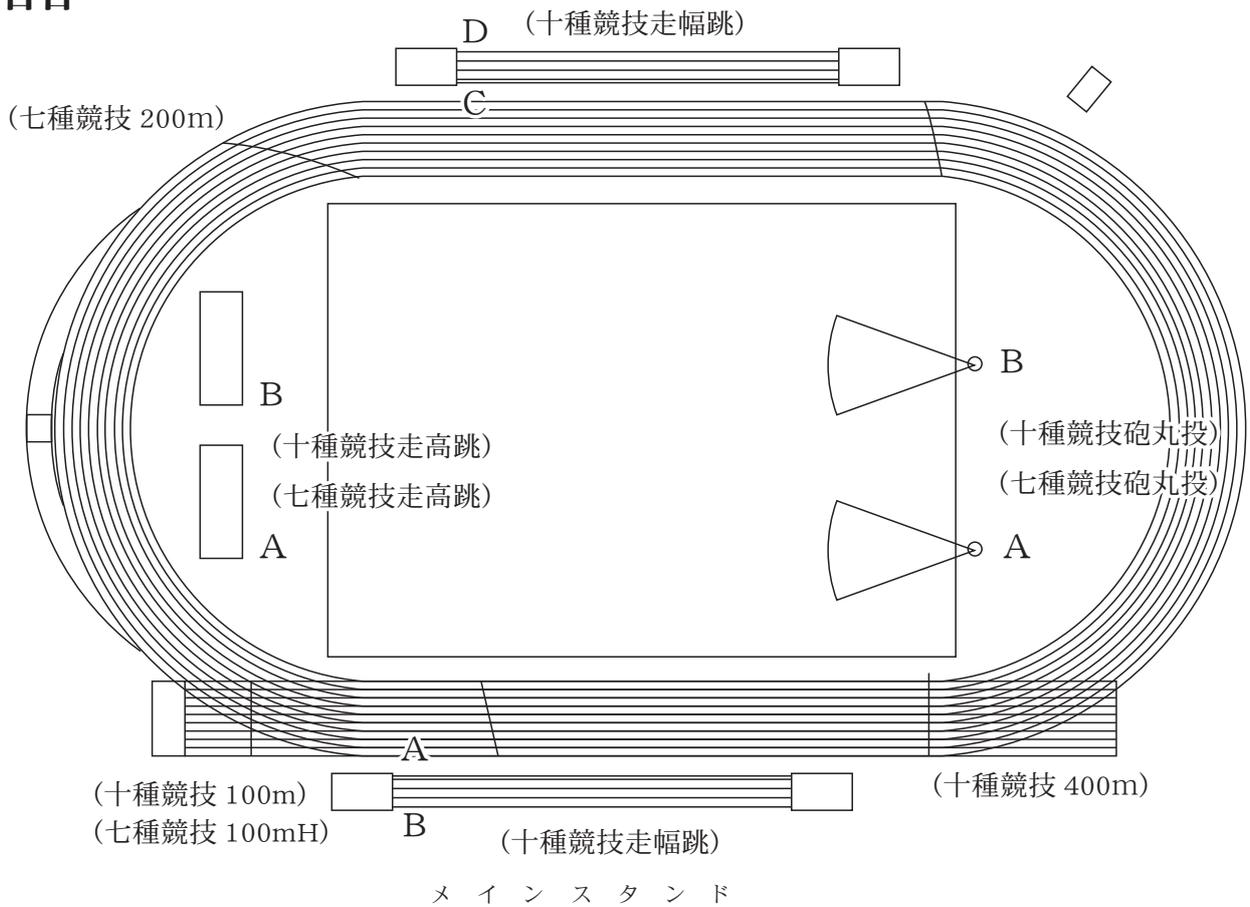


## 【4階】

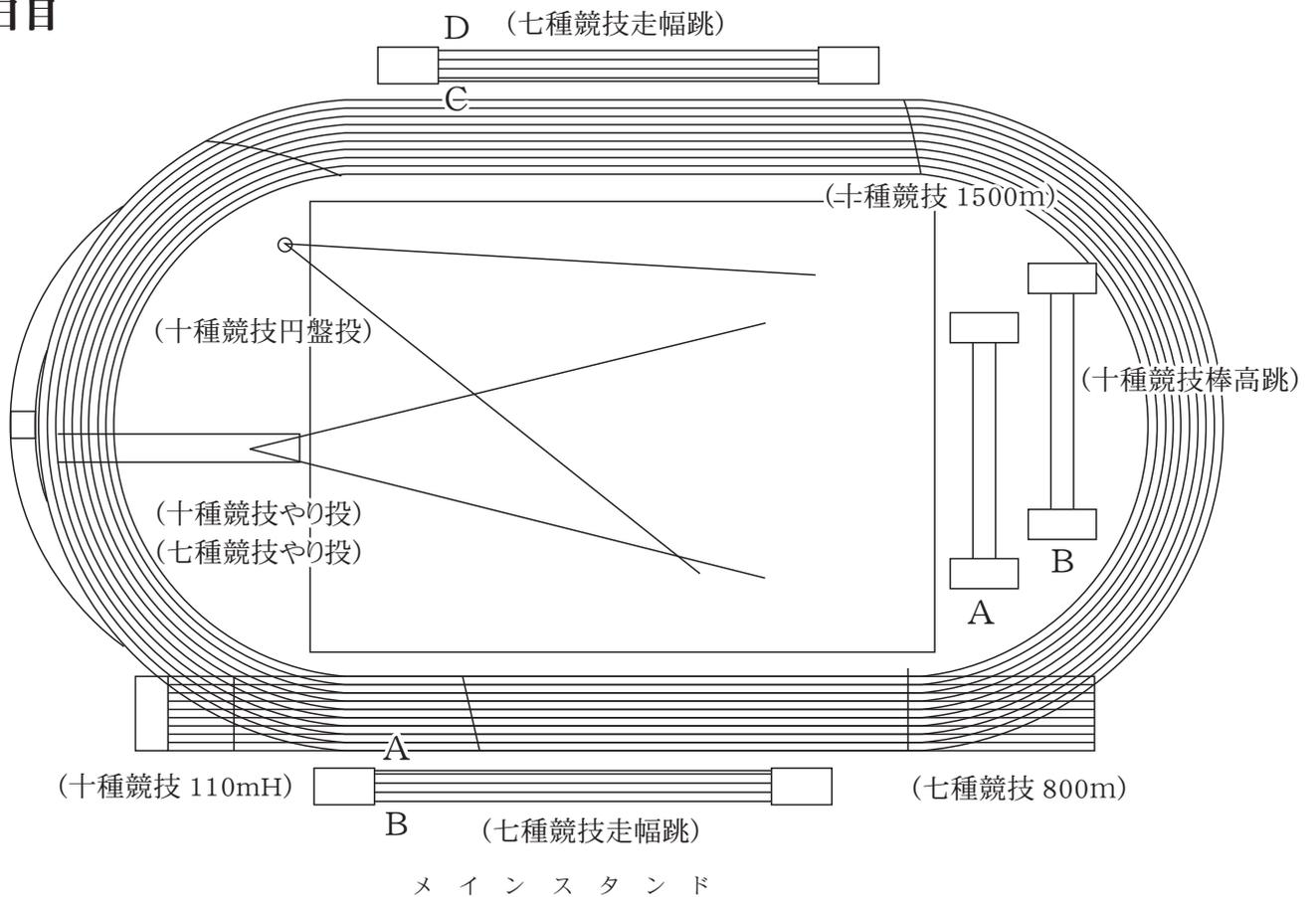


# 陸上競技場平面図

## 1 日目



## 2 日目



第107回

**日本陸上** 競技選手権大会・混成競技  
JAAF Athletics Championships  
Combined Events

第39回 U20 日本陸上競技選手権大会・混成競技 兼 ブダペスト 2023 世界陸上競技選手権大会 日本代表選手選考競技会  
兼 バンコク 2023 アジア陸上競技選手権大会 日本代表選手選考競技会 兼 杭州 2022 アジア競技大会 日本代表選手選考競技会

**AKITA 2023**

**第107回日本陸上競技選手権大会**

**混成競技**

**男子十種競技・女子七種競技**

**START List**

第107回

**日本陸上** 競技選手権大会・混成競技  
 JAAF Athletics Championships  
 Combined Events  
第107回 JAAF 日本陸上競技選手権大会・混成競技 第107回 JAAF 日本陸上競技選手権大会 日本代表選手権競技会  
 第107回 JAAF 日本陸上競技選手権大会 日本代表選手権競技会 第107回 JAAF 日本陸上競技選手権大会 日本代表選手権競技会  
**AKITA 2023**

第107回日本陸上競技選手権大会・混成競技

2023年6月10日(土)～11日(日) 秋田県営陸上競技場(秋田県秋田市)

男子十種競技

エントリー:15名

## Entry List Decathlon

日本記録 8308点 右代 啓祐(11.24-7.15-15.19-2.03-49.66-14.90-50.17-4.80-69.11-4:32.62) 2014.5.31  
 大会記録 8308点 右代 啓祐(11.24-7.15-15.19-2.03-49.66-14.90-50.17-4.80-69.11-4:32.62) 2014.5.31

Bib	氏名	氏名カナ	Name	所属	登録県	生年	資格記録	自己ベスト
1	奥田 啓祐	オクダ ケイスケ	OKUDA Keisuke	第一学院高教	東京	1996	8008	8008
2	丸山 優真	マルヤマ ユウマ	MARUYAMA Yuma	住友電工	大阪	1998	7807	7807
3	田上 駿	タウエ シュン	TAUE Shun	陸上物語	兵庫	1997	7674	7764
4	片山 和也	カタヤマ カズヤ	KATAYAMA Kazuya	鳥城塗装工業	岡山	1995	7590	7603
5	中村 明彦	ナカムラ アキヒコ	NAKAMURA Akihiko	スズキ	静岡	1990	7389	8180
6	右代 啓祐	ウシロ ケイスケ	USHIRO Keisuke	国土館クラブ	東京	1986	7368	8308
7	森口 諒也	モリグチ リョウヤ	MORIGUCHI Ryoya	ティーハンド	神奈川	1998	7286	7286
8	川元 莉々輝	カワモト リリキ	KAWAMOTO Ririki	立命館大	兵庫	2001	7286	7286
9	右代 啓欣	ウシロ ヒロヨシ	Ushiro Hiroyoshi	東京陸協	東京	1994	7178	7432
10	小坪 聖人	コツボ マサト	KOTSUBO Masato	アスリッシュ	富山	1998	7119	7119
11	川崎 和也	カワサキ カズヤ	KAWASAKI Kazuya	渡辺パイプ	東京	1992	7117	7679
12	前川 斉幸	マエガワ マサユキ	MAEGAWA Masayuki	中京大	三重	1999	7113	7113
13	別宮 拓実	ベック タクミ	BEKKU TAKUMI	CSアセット	群馬	1997	7100	7269
14	山下 朋紀	ヤマシタ トモキ	YAMASHITA Tomoki	長谷エグループ	東京	2000	7091	7091
15	岡 泰我	オカ タイガ	OKA Taiga	国土館大	神奈川	2002	7067	7067

第107回

**日本陸上** 競技選手権大会・混成競技  
 JAAF Athletics Championships  
 Combined Events  
第107回 JAAF 日本陸上競技選手権大会・混成競技 第107回 JAAF 日本陸上競技選手権大会 日本代表選手権競技会  
 第107回 JAAF 日本陸上競技選手権大会 日本代表選手権競技会 第107回 JAAF 日本陸上競技選手権大会 日本代表選手権競技会  
**AKITA 2023**

*Start List Decathlon 100m*

1組

(+ - )

Lane	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	順位/記録	得点
3	6	右代 啓祐	ウシロ ケイスケ	国土館クラブ	東京	( )	
4	12	前川 斉幸	マエガワ マサユキ	中京大	三重	( )	
5	13	別宮 拓実	ベック タクミ	OSアセット	群馬	( )	
6	11	川崎 和也	カワサキ カズヤ	渡辺パイプ	東京	( )	
7	5	中村 明彦	ナカムラ アキヒコ	スズキ	静岡	( )	
8	15	岡 泰我	オカ タイガ	国土館大	神奈川	( )	
9	9	右代 啓欣	ウシロ ヒロヨシ	東京陸協	東京	( )	

2組

(+ - )

Lane	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	順位/記録	得点
2	8	川元 莉々輝	カワモト リリキ	立命館大	兵庫	( )	
3	7	森口 諒也	モリグチ リョウヤ	ティーハンド	神奈川	( )	
4	10	小坪 聖人	コツボ マサト	アスリッシュ	富山	( )	
5	14	山下 朋紀	ヤマシタ トモキ	長谷工グループ	東京	( )	
6	2	丸山 優真	マルヤマ ユウマ	住友電工	大阪	( )	
7	1	奥田 啓祐	オクダ ケイスケ	第一学院高教	東京	( )	
8	4	片山 和也	カタヤマ カズヤ	烏城塗装工業	岡山	( )	
9	3	田上 駿	タウエ シュン	陸上物語	兵庫	( )	

SB\_Rank (申込時に取得した2022.1.1~2023.5.28までの記録)

Rank	Bib	Name	記録
1	1	奥田 啓祐	10.53
2	10	小坪 聖人	10.60
3	14	山下 朋紀	10.85
4	2	丸山 優真	10.86
5	3	田上 駿	10.89
6	4	片山 和也	10.90
6	8	川元 莉々輝	10.90
8	7	森口 諒也	10.91
9	5	中村 明彦	10.93
10	11	川崎 和也	10.95
11	13	別宮 拓実	11.02
12	12	前川 斉幸	11.11
13	9	右代 啓欣	11.29
14	15	岡 泰我	11.37
15	6	右代 啓祐	11.45

## Start List Decathlon Long Jump

## 1組 Aピット

Order	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	1	2	3	順位/記録	得点
1	1	奥田 啓祐	オクダ ケイスケ	第一学院高教	東京	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
2	5	中村 明彦	ナカムラ アキヒコ	スズキ	静岡	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
3	3	田上 駿	タウエ シュン	陸上物語	兵庫	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
4	10	小坪 聖人	コツボ マサト	アスリッシュ	富山	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
5	2	丸山 優真	マルヤマ ユウマ	住友電工	大阪	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
6	14	山下 朋紀	ヤマシタ トモキ	長谷工グループ	東京	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
7	13	別宮 拓実	ベック タクミ	CSアセット	群馬	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
8	9	右代 啓欣	ウシロ ヒロヨシ	東京陸協	東京	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	

## 2組 Bピット

Order	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	1	2	3	順位/記録	得点
1	15	岡 泰我	オカ タイガ	国士館大	神奈川	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
2	8	川元 莉々輝	カワモト リリキ	立命館大	兵庫	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
3	11	川崎 和也	カワサキ カズヤ	渡辺パイプ	東京	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
4	12	前川 齊幸	マエガワ マサユキ	中京大	三重	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
5	4	片山 和也	カタヤマ カズヤ	鳥城塗装工業	岡山	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
6	7	森口 諒也	モリグチ リョウヤ	ティーハンド	神奈川	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
7	6	右代 啓祐	ウシロ ケイスケ	国士館クラブ	東京	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	

SB\_Rank (申込時に取得した2022.1.1~2023.5.28までの記録)

Rank	Bib	Name	記録
1	1	奥田 啓祐	7.46
2	3	田上 駿	7.38
3	2	丸山 優真	7.37
4	13	別宮 拓実	7.25
5	9	右代 啓欣	7.22
6	14	山下 朋紀	7.21
7	5	中村 明彦	7.10
8	10	小坪 聖人	7.10
9	7	森口 諒也	7.08
10	8	川元 莉々輝	7.01
11	11	川崎 和也	6.96
12	15	岡 泰我	6.87
13	4	片山 和也	6.86
14	6	右代 啓祐	6.74
15	12	前川 齊幸	6.49

## Start List Decathlon Shot Put (7.260kg)

1組 Aピット

Order	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	1	2	3	順位/記録	得点
1	6	右代 啓祐	ウシロ ケイスケ	国土館クラブ	東京	m	m	m	( ) m	
2	8	川元 莉々輝	カワモト リリキ	立命館大	兵庫	m	m	m	( ) m	
3	5	中村 明彦	ナカムラ アキヒコ	スズキ	静岡	m	m	m	( ) m	
4	15	岡 泰我	オカ タイガ	国土館大	神奈川	m	m	m	( ) m	
5	11	川崎 和也	カワサキ カズヤ	渡辺パイプ	東京	m	m	m	( ) m	
6	4	片山 和也	カタヤマ カズヤ	鳥城塗装工業	岡山	m	m	m	( ) m	
7	3	田上 駿	タウエ シュン	陸上物語	兵庫	m	m	m	( ) m	
8	1	奥田 啓祐	オクダ ケイスケ	第一学院高教	東京	m	m	m	( ) m	

2組 Bピット

Order	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	1	2	3	順位/記録	得点
1	14	山下 朋紀	ヤマシタ トモキ	長谷エグループ	東京	m	m	m	( ) m	
2	12	前川 斉幸	マエガワ マサユキ	中京大	三重	m	m	m	( ) m	
3	13	別宮 拓実	ベック タクミ	CSアセット	群馬	m	m	m	( ) m	
4	10	小坪 聖人	コツボ マサト	アスリッシュ	富山	m	m	m	( ) m	
5	9	右代 啓欣	ウシロ ヒロヨシ	東京陸協	東京	m	m	m	( ) m	
6	7	森口 諒也	モリグチ リョウヤ	ティーハンド	神奈川	m	m	m	( ) m	
7	2	丸山 優真	マルヤマ ユウマ	住友電工	大阪	m	m	m	( ) m	

SB\_Rank (申込時に取得した2022.1.1~2023.5.28までの記録)

Rank	Bib	Name	記録
1	6	右代 啓祐	14.60
2	1	奥田 啓祐	13.54
3	4	片山 和也	13.28
4	3	田上 駿	13.06
5	11	川崎 和也	12.84
6	15	岡 泰我	12.55
7	5	中村 明彦	12.54
8	8	川元 莉々輝	12.40
9	2	丸山 優真	12.30
10	12	前川 斉幸	12.25
11	7	森口 諒也	11.91
12	13	別宮 拓実	11.82
13	9	右代 啓欣	11.78
14	10	小坪 聖人	11.66
15	14	山下 朋紀	11.51

## Start List Decathlon High Jump

### 1組 Aピット

Order	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	m	m	m	m	m	m	順位 記録	得点
1	15	岡 泰我	オカ タイガ	国士館大	神奈川							( ) m	
2	9	右代 啓欣	ウシロ ヒロヨシ	東京陸協	東京							( ) m	
3	11	川崎 和也	カワサキ カズヤ	渡辺パイプ	東京							( ) m	
4	3	田上 駿	タウエ シュン	陸上物語	兵庫							( ) m	
5	6	右代 啓祐	ウシロ ケイスケ	国士館クラブ	東京							( ) m	
6	1	奥田 啓祐	オクダ ケイスケ	第一学院高教	東京							( ) m	
7	2	丸山 優真	マルヤマ ユウマ	住友電工	大阪							( ) m	
8	8	川元 莉々輝	カワモト リリキ	立命館大	兵庫							( ) m	

### 2組 Bピット

Order	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	m	m	m	m	m	m	順位 記録	得点
1	4	片山 和也	カタヤマ カズヤ	鳥城塗装工業	岡山								
2	13	別宮 拓実	ベック タクミ	CSアセット	群馬								
3	5	中村 明彦	ナカムラ アキヒコ	スズキ	静岡								
4	14	山下 朋紀	ヤマシタ トモキ	長谷工グループ	東京								
5	7	森口 諒也	モリグチ リョウヤ	ティーハンド	神奈川								
6	12	前川 斉幸	マエガワ マサユキ	中京大	三重								
7	10	小坪 聖人	コツボ マサト	アスリッシュ	富山								

### SB\_Rank (申込時に取得した2022.1.1~2023.5.28までの記録)

Rank	Bib	Name	記録
1	2	丸山 優真	2.02
2	9	右代 啓欣	1.99
3	1	奥田 啓祐	1.93
4	15	岡 泰我	1.93
5	8	川元 莉々輝	1.92
6	11	川崎 和也	1.92
7	6	右代 啓祐	1.91
8	3	田上 駿	1.90
9	4	片山 和也	1.90
10	12	前川 斉幸	1.89
11	13	別宮 拓実	1.88
12	5	中村 明彦	1.87
13	10	小坪 聖人	1.87
14	14	山下 朋紀	1.85
15	7	森口 諒也	1.83

第107回

# 日本陸上競技選手権大会・混成競技

JAAF Athletics Championships  
Combined Events

第107回 JAAF 日本陸上競技選手権大会・混成競技 第107回 JAAF 日本陸上競技選手権大会  
第107回 JAAF 日本陸上競技選手権大会 第107回 JAAF 日本陸上競技選手権大会 第107回 JAAF 日本陸上競技選手権大会

## AKITA 2023

### Start List Decathlon 400m

1組

Lane	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	順位/記録	得点
3	15	岡 泰我	オカ タイガ	国土館大	神奈川	( )	
4	14	山下 朋紀	ヤマシタ トモキ	長谷工グループ	東京	( )	
5	12	前川 斉幸	マエガワ マサユキ	中京大	三重	( )	
6	11	川崎 和也	カワサキ カズヤ	渡辺パイプ	東京	( )	
7	5	中村 明彦	ナカムラ アキヒコ	スズキ	静岡	( )	
8	9	右代 啓欣	ウシロ ヒロヨシ	東京陸協	東京	( )	
9	6	右代 啓祐	ウシロ ケイスケ	国土館クラブ	東京	( )	

2組

Lane	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	順位/記録	得点
2	7	森口 諒也	モリグチ リョウヤ	ティーハンド	神奈川	( )	
3	13	別宮 拓実	ベック タクミ	CSアセット	群馬	( )	
4	10	小坪 聖人	コツボ マサト	アスリッシュ	富山	( )	
5	1	奥田 啓祐	オクダ ケイスケ	第一学院高教	東京	( )	
6	2	丸山 優真	マルヤマ ユウマ	住友電工	大阪	( )	
7	3	田上 駿	タウエ シュン	陸上物語	兵庫	( )	
8	8	川元 莉々輝	カワモト リリキ	立命館大	兵庫	( )	
9	4	片山 和也	カタヤマ カズヤ	鳥城塗装工業	岡山	( )	

SB\_Rank (申込時に取得した2022.1.1~2023.5.28までの記録)

Rank	Bib	Name	記録
1	1	奥田 啓祐	48.04
2	10	小坪 聖人	48.72
3	3	田上 駿	48.94
4	2	丸山 優真	48.96
5	8	川元 莉々輝	49.12
6	4	片山 和也	49.54
7	7	森口 諒也	49.89
7	13	別宮 拓実	49.89
9	5	中村 明彦	49.96
10	12	前川 斉幸	50.27
11	14	山下 朋紀	50.30
12	11	川崎 和也	50.88
13	9	右代 啓欣	50.96
14	6	右代 啓祐	52.57
15	15	岡 泰我	52.60

## Start List Deacathlon 110mH (1.067m)

1組

(+- )

Lane	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	順位/記録	得点
3	11	川崎 和也	カワサキ カズヤ	渡辺パイプ	東京	( )	
4	9	右代 啓欣	ウシロ ヒロヨシ	東京陸協	東京	( )	
5	8	川元 莉々輝	カワモト リリキ	立命館大	兵庫	( )	
6	4	片山 和也	カタヤマ カズヤ	鳥城塗装工業	岡山	( )	
7	12	前川 斉幸	マエガワ マサユキ	中京大	三重	( )	
8	13	別宮 拓実	ベック タクミ	CSアセット	群馬	( )	
9	6	右代 啓祐	ウシロ ケイスケ	国土館クラブ	東京	( )	

2組

(+- )

Lane	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	順位/記録	得点
2	15	岡 泰我	オカ タイガ	国土館大	神奈川	( )	
3	10	小坪 聖人	コツボ マサト	アスリッシュ	富山	( )	
4	7	森口 諒也	モリグチ リョウヤ	ティーハンド	神奈川	( )	
5	14	山下 朋紀	ヤマシタ トモキ	長谷工グループ	東京	( )	
6	3	田上 駿	タウエ シュン	陸上物語	兵庫	( )	
7	2	丸山 優真	マルヤマ ユウマ	住友電工	大阪	( )	
8	1	奥田 啓祐	オクダ ケイスケ	第一学院高教	東京	( )	
9	5	中村 明彦	ナカムラ アキヒコ	スズキ	静岡	( )	

SB\_Rank (申込時に取得した2022.1.1~2023.5.28までの記録)

Rank	Bib	Name	記録
1	14	山下 朋紀	14.12
2	2	丸山 優真	14.13
3	3	田上 駿	14.16
4	7	森口 諒也	14.39
5	1	奥田 啓祐	14.61
6	5	中村 明彦	14.64
7	10	小坪 聖人	14.79
8	15	岡 泰我	14.87
9	8	川元 莉々輝	14.92
10	9	右代 啓欣	14.94
11	4	片山 和也	14.97
12	12	前川 斉幸	15.19
13	6	右代 啓祐	15.41
14	13	別宮 拓実	15.48
15	11	川崎 和也	15.59

## Start List Decathlon Discus Throw (2.000kg)

1組

Order	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	1	2	3	順位/記録	得点
1	6	右代 啓祐	ウシロ ケイスケ	国士館クラブ	東京	m	m	m	( ) m	
2	8	川元 莉々輝	カワモト リリキ	立命館大	兵庫	m	m	m	( ) m	
3	14	山下 朋紀	ヤマシタ トモキ	長谷エグループ	東京	m	m	m	( ) m	
4	4	片山 和也	カタヤマ カズヤ	烏城塗装工業	岡山	m	m	m	( ) m	
5	2	丸山 優真	マルヤマ ユウマ	住友電工	大阪	m	m	m	( ) m	
6	5	中村 明彦	ナカムラ アキヒコ	スズキ	静岡	m	m	m	( ) m	
7	10	小坪 聖人	コツボ マサト	アスリッシュ	富山	m	m	m	( ) m	
8	15	岡 泰我	オカ タイガ	国士館大	神奈川	m	m	m	( ) m	
9	1	奥田 啓祐	オクダ ケイスケ	第一学院高教	東京	m	m	m	( ) m	
10	9	右代 啓欣	ウシロ ヒロヨシ	東京陸協	東京	m	m	m	( ) m	
11	13	別宮 拓実	ベック タクミ	CSアセット	群馬	m	m	m	( ) m	
12	7	森口 諒也	モリグチ リョウヤ	ティーハンド	神奈川	m	m	m	( ) m	
13	12	前川 齊幸	マエガワ マサユキ	中京大	三重	m	m	m	( ) m	
14	3	田上 駿	タウエ シュン	陸上物語	兵庫	m	m	m	( ) m	
15	11	川崎 和也	カワサキ カズヤ	渡辺パイプ	東京	m	m	m	( ) m	

SB\_Rank (申込時に取得した2022.1.1~2023.5.28までの記録)

Rank	Bib	Name	記録
1	6	右代 啓祐	49.22
2	4	片山 和也	43.61
3	1	奥田 啓祐	43.56
4	9	右代 啓欣	42.88
5	2	丸山 優真	41.95
6	11	川崎 和也	38.61
7	13	別宮 拓実	37.97
8	3	田上 駿	37.75
9	8	川元 莉々輝	37.04
10	15	岡 泰我	36.98
11	5	中村 明彦	36.55
12	7	森口 諒也	35.78
13	12	前川 齊幸	34.89
14	14	山下 朋紀	32.90
15	10	小坪 聖人	31.99

## Start List Decathlon Pole Vault

1組 Aピット

Order	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	m	m	m	m	m	m	順位 記録	得点
1	10	小坪 聖人	コツボ マサト	アスリッシュ	富山							( ) m	
2	6	右代 啓祐	ウシロ ケイスケ	国土館クラブ	東京							( ) m	
3	1	奥田 啓祐	オクダ ケイスケ	第一学院高教	東京							( ) m	
4	2	丸山 優真	マルヤマ ユウマ	住友電工	大阪							( ) m	
5	5	中村 明彦	ナカムラ アキヒコ	スズキ	静岡							( ) m	
6	12	前川 斉幸	マエガワ マサユキ	中京大	三重							( ) m	
7	14	山下 朋紀	ヤマシタ トモキ	長谷工グループ	東京							( ) m	
8	4	片山 和也	カタヤマ カズヤ	鳥城塗装工業	岡山							( ) m	

2組 Bピット

Order	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	m	m	m	m	m	m	順位 記録	得点
1	15	岡 泰我	オカ タイガ	国土館大	神奈川							( ) m	
2	7	森口 諒也	モリグチ リョウヤ	ティーハンド	神奈川							( ) m	
3	11	川崎 和也	カワサキ カズヤ	渡辺パイプ	東京							( ) m	
4	9	右代 啓欣	ウシロ ヒロヨシ	東京陸協	東京							( ) m	
5	8	川元 莉々輝	カフモト リリキ	立命館大	兵庫							( ) m	
6	13	別宮 拓実	ベック タクミ	CSアセット	群馬							( ) m	
7	3	田上 駿	タウエ シュン	陸上物語	兵庫							( ) m	

SB\_Rank (申込時に取得した2022.1.1~2023.5.28までの記録)

Rank	Bib	Name	記録
1	2	丸山 優真	4.70
2	5	中村 明彦	4.70
3	6	右代 啓祐	4.70
4	12	前川 斉幸	4.70
5	1	奥田 啓祐	4.60
6	4	片山 和也	4.60
7	10	小坪 聖人	4.60
8	14	山下 朋紀	4.60
9	3	田上 駿	4.50
10	11	川崎 和也	4.50
11	13	別宮 拓実	4.40
12	7	森口 諒也	4.30
13	9	右代 啓欣	4.30
14	15	岡 泰我	4.30
15	8	川元 莉々輝	4.20

## Start List Decathlon Javelin Throw (800g)

前半

※棒高跳びの結果により変更があります。

Order	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	1	2	3	順位／記録	得点
1	3	田上 駿	タウエ シュン	陸上物語	兵庫	m	m	m	( ) m	
2	13	別宮 拓実	ベック タクミ	CSアセット	群馬	m	m	m	( ) m	
3	11	川崎 和也	カワサキ カズヤ	渡辺パイプ	東京	m	m	m	( ) m	
4	8	川元 莉々輝	カワモト リリキ	立命館大	兵庫	m	m	m	( ) m	
5	10	小坪 聖人	コツボ マサト	アスリッシュ	富山	m	m	m	( ) m	
6	7	森口 諒也	モリグチ リョウヤ	ティーハンド	神奈川	m	m	m	( ) m	
7	9	右代 啓欣	ウシロ ヒロヨシ	東京陸協	東京	m	m	m	( ) m	

後半

Order	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	1	2	3	順位／記録	得点
8	14	山下 朋紀	ヤマシタ トモキ	長谷エグループ	東京	m	m	m	( ) m	
9	6	右代 啓祐	ウシロ ケイスケ	国土館クラブ	東京	m	m	m	( ) m	
10	15	岡 泰我	オカ タイガ	国土館大	神奈川	m	m	m	( ) m	
11	4	片山 和也	カタヤマ カズヤ	鳥城塗装工業	岡山	m	m	m	( ) m	
12	1	奥田 啓祐	オクダ ケイスケ	第一学院高教	東京	m	m	m	( ) m	
13	5	中村 明彦	ナカムラ アキヒコ	スズキ	静岡	m	m	m	( ) m	
14	2	丸山 優真	マルヤマ ユウマ	住友電工	大阪	m	m	m	( ) m	
15	12	前川 斉幸	マエガワ マサユキ	中京大	三重	m	m	m	( ) m	

SB\_Rank (申込時に取得した2022.1.1~2023.5.28までの記録)

Rank	Bib	Name	記録
1	4	片山 和也	62.93
2	12	前川 斉幸	62.55
3	6	右代 啓祐	60.68
4	1	奥田 啓祐	60.07
5	15	岡 泰我	59.60
6	13	別宮 拓実	58.58
7	8	川元 莉々輝	57.61
8	3	田上 駿	56.39
9	2	丸山 優真	56.38
10	7	森口 諒也	55.40
11	9	右代 啓欣	52.73
12	14	山下 朋紀	51.84
13	11	川崎 和也	49.60
14	5	中村 明彦	49.09
15	10	小坪 聖人	48.89

## Start List Decathlon 1500m

1組

※9種目終了時点の得点で編成

Order	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	順位/記録	得点	総合順位 総合得点
1						( )		( )
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								

SB\_Rank (申込時に取得した2022.1.1~2023.5.28までの記録)

Rank	Bib	Name	記録
1	3	田上 駿	4:24.69
2	15	岡 泰我	4:28.05
3	14	山下 朋紀	4:28.68
4	5	中村 明彦	4:30.34
5	10	小坪 聖人	4:35.77
6	8	川元 莉々輝	4:39.92
7	1	奥田 啓祐	4:42.89
8	9	右代 啓欣	4:44.70
9	12	前川 斉幸	4:45.84
10	13	別宮 拓実	4:47.60
11	2	丸山 優真	4:48.09
12	6	右代 啓祐	4:48.86
13	7	森口 諒也	4:49.20
14	4	片山 和也	4:49.45
15	11	川崎 和也	4:52.74

## Entry List Heptathlon

日本記録 5975点 山崎有紀(14.00-1.65-12.39-24.63-6.01-48.62-2:13.95) 2021.5.23  
 大会記録 6594点 L・ナスターゼ(ルーマニア) 1992.6.13  
 ※日本人選手大会最高記録 5962点 中田有紀(13.97-1.75-11.74-25.02-6.41-43.16-2:19.67) 2004.6.5

Bib	氏名	氏名カナ	Name	所属	登録県	生年	資格記録	自己ベスト
1	山崎 有紀	ヤマサキ ユキ	YAMASAKI Yuki	スズキ	静岡	1995	5807	5975
2	大玉 華鈴	オオダマ カリン	ODAMA Karin	日体大SMG	神奈川	1999	5589	5633
3	田中 友梨	タナカ ユリ	TANAKA Yuri	至学館大	愛知	2001	5545	5545
4	熱田 心	アツタ ココロ	ATSUTA Kokoro	岡山陸協	岡山	2001	5517	5517
5	梶木 菜々香	カジキ ナナカ	KAJIKI NANAKA	ノジマ	神奈川	2000	5462	5462
6	松下 美咲	マツシタ ミサキ	MATSUSHITA Misaki	中央大	兵庫	2002	5277	5277
7	大熊 楓	オオクマ カエデ	OKUMA Kaede	東京女子体育大	千葉	2001	5252	5252
8	萩原 このか	ハギワラ コノカ	HAGIWARA Konoka	デカキッズアスリートクラブ	埼玉	1997	5232	5471
9	利藤 野乃花	リトウ ノノカ	RITO Nonoka	わらべや日洋陸上競技部	東京	1995	5170	5364
10	濱口 実玖	ハマグチ ミク	HAMAGUCHI Miku	国士館大	東京	2001	5106	5106
11	泉谷 莉子	イズタニ リコ	IZUTANI Riko	PlayS	大阪	1996	5092	5218
12	中村 雪乃	ナカムラ ユキノ	NAKAMURA Yukino	東京女子体育大AC	東京	1999	5080	5194
13	藤本 瑠奈	フジモト ルナ	FUJIMOTO Runa	RevancheAC	石川	1998	5072	5218
14	清水 真帆	シミズ マホ	SHIMIZU Maho	サクラサク	神奈川	1994	5059	5059
15	伊藤 桃子	イトウ モモコ	ITO Momoko	東京学芸大	愛知	2002	5050	5142
16	水谷 佳歩	ミズタニ カホ	MIZUTANI Kaho	中京大	大阪	2000	5044	5156
17	安達 杏香	アダチ キョウカ	ADACHI Kyoka	武庫川女子大	兵庫	1999	5038	5038
18	前田 椎南	マエダ シイナ	MAEDA Shiina	九州共立大	福岡	2001	5024	5024
19	齋藤 みゆに	サイトウ ミユニ	SAITO Miyuni	中京大	愛知	2002	5015	5015
20	三輪 ダリヤ	ミワ ダリヤ	MIWA Daria	岩田商会	愛知	1999	4968	5109

## Start List Heptathlon 100mH (0.838m)

1組 (十一)

Lane	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	順位/記録	得点
3	8	萩原 このか	ハギワラ コノカ	デカキッズアスリートクラブ	埼玉	( )	
4	14	清水 真帆	シミズ マホ	サクラサク	神奈川	( )	
5	20	三輪 ダリヤ	ミワ ダリヤ	岩田商会	愛知	( )	
6	16	水谷 佳歩	ミズタニ カホ	中京大	大阪	( )	
7	15	伊藤 桃子	イトウ モモコ	東京学芸大	愛知	( )	
8	10	濱口 実玖	ハマグチ ミク	国土館大	東京	( )	

2組 (十一)

Lane	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	順位/記録	得点
3	19	齋藤 みゆに	サイトウ ミユニ	中京大	愛知	( )	
4	11	泉谷 莉子	イズタニ リコ	PlayS	大阪	( )	
5	3	田中 友梨	タナカ ユリ	至学館大	愛知	( )	
6	18	前田 椎南	マエダ シイナ	九州共立大	福岡	( )	
7	13	藤本 瑠奈	フジモト ルナ	RevancheAC	石川	( )	
8	12	中村 雪乃	ナカムラ ユキノ	東京女子体育大AC	東京	( )	
9	9	利藤 野乃花	リウ ノノカ	わらべや日陸上競技部	東京	( )	

3組 (十一)

Lane	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	順位/記録	得点
3	17	安達 杏香	アダチ キョウカ	武庫川女子大	兵庫	( )	
4	7	大熊 楓	オオクマ カエデ	東京女子体育大	千葉	( )	
5	5	梶木 菜々香	カジキ ナナカ	ノジマ	神奈川	( )	
6	1	山崎 有紀	ヤマサキ ユキ	スズキ	静岡	( )	
7	6	松下 美咲	マツシタ ミサキ	中央大	兵庫	( )	
8	4	熱田 心	アツタ ココロ	岡山陸協	岡山	( )	
9	2	大玉 華鈴	オオダマ カリン	日体大SMG	神奈川	( )	

SB\_Rank (申込時に取得した2022.1.1~2023.5.28までの記録)

Rank	Bib	Name	記録	Rank	Bib	Name	記録
1	5	梶木 菜々香	13.49	11	13	藤本 瑠奈	14.27
2	7	大熊 楓	13.73	12	12	中村 雪乃	14.28
3	1	山崎 有紀	13.81	13	9	利藤 野乃花	14.29
4	6	松下 美咲	13.81	14	19	齋藤 みゆに	14.29
5	4	熱田 心	13.83	15	14	清水 真帆	14.33
6	2	大玉 華鈴	13.84	16	16	水谷 佳歩	14.34
7	17	安達 杏香	14.03	17	15	伊藤 桃子	14.38
8	18	前田 椎南	14.03	18	20	三輪 ダリヤ	14.89
9	11	泉谷 莉子	14.20	19	10	濱口 実玖	14.95
10	3	田中 友梨	14.23	20	8	萩原 このか	15.21

## Start List Heptathlon High Jump

1組 Aピット ※U20女子14~18

Order	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	m	m	m	m	m	m	順位 記録	得点
1	4	熱田 心	アツタ ココロ	岡山陸協	岡山							( ) m	
2	8	萩原 このか	ハギワラ コノカ	デカキッズアスリートクラブ	埼玉							( ) m	
3	6	松下 美咲	マツシタ ミサキ	中央大	兵庫							( ) m	
4	19	齋藤 みゆに	サイトウ ミユニ	中京大	愛知							( ) m	
5	10	濱口 実玖	ハマグチ ミク	国士舘大	東京							( ) m	
6	3	田中 友梨	タナカ ユリ	至学館大	愛知							( ) m	
7	1	山崎 有紀	ヤマサキ ユキ	スズキ	静岡							( ) m	
8	16	水谷 佳歩	ミズタニ カホ	中京大	大阪							( ) m	
9	15	伊藤 桃子	イトウ モモコ	東京学芸大	愛知							( ) m	
10	9	利藤 野乃花	リトウ ノノカ	わらべや日洋陸上競技部	東京							( ) m	
11	12	中村 雪乃	ナカムラ ユキノ	東京女子体育大AC	東京							( ) m	
12	13	藤本 瑠奈	フジモト ルナ	RevancheAC	石川							( ) m	
13	2	大玉 華鈴	オオダマ カリン	日体大SMG	神奈川							( ) m	

2組 Bピット ※U20女子8~18

Order	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	m	m	m	m	m	m	順位 記録	得点
1	18	前田 椎南	マエダ シイナ	九州共立大	福岡							( ) m	
2	7	大熊 楓	オオクマ カエデ	東京女子体育大	千葉							( ) m	
3	20	三輪 ダリヤ	ミワ ダリヤ	岩田商会	愛知							( ) m	
4	11	泉谷 莉子	イズタニ リコ	PlayS	大阪							( ) m	
5	14	清水 真帆	シミズ マホ	サクラサク	神奈川							( ) m	
6	17	安達 杏香	アダチ キョウカ	武庫川女子大	兵庫							( ) m	
7	5	梶木 菜々香	カジキ ナナカ	ノジマ	神奈川							( ) m	

SB\_Rank (申込時に取得した2022.1.1~2023.5.28までの記録)

Rank	Bib	Name	記録	Rank	Bib	Name	記録
1	2	大玉 華鈴	1.76	11	12	中村 雪乃	1.63
2	19	齋藤 みゆに	1.72	12	3	田中 友梨	1.61
3	13	藤本 瑠奈	1.70	13	9	利藤 野乃花	1.60
4	8	萩原 このか	1.69	13	18	前田 椎南	1.60
4	15	伊藤 桃子	1.69	15	11	泉谷 莉子	1.57
6	16	水谷 佳歩	1.68	16	5	梶木 菜々香	1.55
7	4	熱田 心	1.66	16	7	大熊 楓	1.55
7	6	松下 美咲	1.66	16	17	安達 杏香	1.55
9	1	山崎 有紀	1.65	16	20	三輪 ダリヤ	1.55
10	10	濱口 実玖	1.64	20	14	清水 真帆	1.50

## Start List Heptathlon Shot Put (4.000kg)

1組 Aピット

Order	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	1	2	3	順位/記録	得点
1	2	大玉 華鈴	オオダマ カリン	日体大SMG	神奈川	m	m	m	( ) m	
2	4	熱田 心	アツタ ココロ	岡山陸協	岡山	m	m	m	( ) m	
3	17	安達 杏香	アダチ キョウカ	武庫川女子大	兵庫	m	m	m	( ) m	
4	14	清水 真帆	シミズ マホ	サクラサク	神奈川	m	m	m	( ) m	
5	3	田中 友梨	タナカ ユリ	至学館大	愛知	m	m	m	( ) m	
6	20	三輪 ダリヤ	ミワ ダリヤ	岩田商会	愛知	m	m	m	( ) m	
7	7	大熊 楓	オオクマ カエデ	東京女子体育大	千葉	m	m	m	( ) m	
8	11	泉谷 莉子	イズタニ リコ	PlayS	大阪	m	m	m	( ) m	
9	16	水谷 佳歩	ミズタニ カホ	中京大	大阪	m	m	m	( ) m	
10	15	伊藤 桃子	イトウ モモコ	東京学芸大	愛知	m	m	m	( ) m	
11	10	濱口 実玖	ハマグチ ミク	国士館大	東京	m	m	m	( ) m	
12	13	藤本 瑠奈	フジモト ルナ	RevancheAC	石川	m	m	m	( ) m	
13	1	山崎 有紀	ヤマサキ ユキ	スズキ	静岡	m	m	m	( ) m	
14	9	利藤 野乃花	リウ ノカ	わらべや日洋陸上競技部	東京	m	m	m	( ) m	
15	5	梶木 菜々香	カジキ ナナカ	ノジマ	神奈川	m	m	m	( ) m	
16	19	齋藤 みゆに	サイトウ ミユニ	中京大	愛知	m	m	m	( ) m	
17	18	前田 椎南	マエダ シイナ	九州共立大	福岡	m	m	m	( ) m	
18	6	松下 美咲	マツシタ ミサキ	中央大	兵庫	m	m	m	( ) m	
19	8	萩原 このか	ハギワラ コノカ	デカキッズアスリートクラブ	埼玉	m	m	m	( ) m	
20	12	中村 雪乃	ナカムラ ユキノ	東京女子体育大AC	東京	m	m	m	( ) m	

SB\_Rank (申込時に取得した2022.1.1~2023.5.28までの記録)

Rank	Bib	Name	記録	Rank	Bib	Name	記録
1	1	山崎 有紀	13.12	11	4	熱田 心	10.80
2	2	大玉 華鈴	12.84	12	19	齋藤 みゆに	10.75
3	10	濱口 実玖	12.61	13	15	伊藤 桃子	10.74
4	7	大熊 楓	12.48	14	20	三輪 ダリヤ	10.73
5	3	田中 友梨	11.86	15	6	松下 美咲	10.68
6	12	中村 雪乃	11.49	16	18	前田 椎南	10.37
7	11	泉谷 莉子	11.44	17	14	清水 真帆	10.26
8	9	利藤 野乃花	11.23	17	17	安達 杏香	10.26
9	16	水谷 佳歩	10.95	19	5	梶木 菜々香	10.07
10	8	萩原 このか	10.83	20	13	藤本 瑠奈	9.63

## Start List Heptathlon 200m

1組 (十一)

Lane	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	順位/記録	得点
3	15	伊藤 桃子	イトウ モモコ	東京学芸大	愛知	( )	
4	10	濱口 実玖	ハマグチ ミク	国士館大	東京	( )	
5	12	中村 雪乃	ナカムラ ユキノ	東京女子体育大AC	東京	( )	
6	13	藤本 瑠奈	フジモト ルナ	RevancheAC	石川	( )	
7	7	大熊 楓	オオクマ カエデ	東京女子体育大	千葉	( )	
8	16	水谷 佳歩	ミズタニ カホ	中京大	大阪	( )	

2組 (十一)

Lane	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	順位/記録	得点
3	8	萩原 このか	ハギワラ コノカ	デカキッズアスリートクラブ	埼玉	( )	
4	20	三輪 ダリヤ	ミワ ダリヤ	岩田商会	愛知	( )	
5	11	泉谷 莉子	イズタニ リコ	PlayS	大阪	( )	
6	3	田中 友梨	タナカ ユリ	至学館大	愛知	( )	
7	18	前田 椎南	マエダ シイナ	九州共立大	福岡	( )	
8	19	齋藤 みゆに	サイトウ ミユニ	中京大	愛知	( )	
9	9	利藤 野乃花	リウ ノノカ	わらべや日洋陸上競技部	東京	( )	

3組 (十一)

Lane	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	順位/記録	得点
3	17	安達 杏香	アダチ キョウカ	武庫川女子大	兵庫	( )	
4	4	熱田 心	アツタ ココロ	岡山陸協	岡山	( )	
5	1	山崎 有紀	ヤマサキ ユキ	スズキ	静岡	( )	
6	5	梶木 菜々香	カジキ ナナカ	ノジマ	神奈川	( )	
7	14	清水 真帆	シミズ マホ	サクラサク	神奈川	( )	
8	2	大玉 華鈴	オオダマ カリン	日体大SMG	神奈川	( )	
9	6	松下 美咲	マツシタ ミサキ	中央大	兵庫	( )	

SB\_Rank (申込時に取得した2022.1.1~2023.5.28までの記録)

Rank	Bib	Name	記録	Rank	Bib	Name	記録
1	1	山崎 有紀	24.71	11	20	三輪 ダリヤ	25.66
2	4	熱田 心	24.89	12	9	利藤 野乃花	25.67
3	5	梶木 菜々香	24.91	13	19	齋藤 みゆに	25.81
4	14	清水 真帆	25.24	14	8	萩原 このか	25.97
5	2	大玉 華鈴	25.31	15	7	大熊 楓	25.98
6	6	松下 美咲	25.37	16	12	中村 雪乃	26.09
7	17	安達 杏香	25.38	17	13	藤本 瑠奈	26.13
8	3	田中 友梨	25.46	18	10	濱口 実玖	26.33
9	11	泉谷 莉子	25.56	19	16	水谷 佳歩	26.33
10	18	前田 椎南	25.60	20	15	伊藤 桃子	26.62

## Start List Heptathlon Long Jump

## 1組 Aビット

Order	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	1	2	3	順位/記録	得点
1	4	熱田 心	アツタ ココロ	岡山陸協	岡山	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
2	6	松下 美咲	マツシタ ミサキ	中央大	兵庫	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
3	8	萩原 このか	ハギワラ コノカ	デカキッズアスリートクラブ	埼玉	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
4	9	利藤 野乃花	リウ ノノカ	わらべや日洋陸上競技部	東京	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
5	3	田中 友梨	タナカ ユリ	至学館大	愛知	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
6	13	藤本 瑠奈	フジモト ルナ	RevancheAC	石川	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
7	2	大玉 華鈴	オオダマ カリン	日体大SMG	神奈川	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
8	5	梶木 菜々香	カジキ ナナカ	ノジマ	神奈川	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
9	1	山崎 有紀	ヤマサキ ユキ	スズキ	静岡	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
10	7	大熊 楓	オオクマ カエデ	東京女子体育大	千葉	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	

## 2組 Bビット

Order	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	1	2	3	順位/記録	得点
1	19	齋藤 みゆに	サイトウ ミユニ	中京大	愛知	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
2	14	清水 真帆	シミズ マホ	サクラサク	神奈川	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
3	18	前田 椎南	マエダ シイナ	九州共立大	福岡	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
4	11	泉谷 莉子	イズタニ リコ	PlayS	大阪	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
5	10	濱口 実玖	ハマグチ ミク	国士館大	東京	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
6	20	三輪 ダリヤ	ミワ ダリヤ	岩田商会	愛知	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
7	12	中村 雪乃	ナカムラ ユキノ	東京女子体育大AC	東京	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
8	17	安達 杏香	アダチ キョウカ	武庫川女子大	兵庫	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
9	16	水谷 佳歩	ミズタニ カホ	中京大	大阪	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
10	15	伊藤 桃子	イトウ モモコ	東京学芸大	愛知	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	

## SB\_Rank (申込時に取得した2022.1.1~2023.5.28までの記録)

Rank	Bib	Name	記録	Rank	Bib	Name	記録
1	4	熱田 心	6.29	11	15	伊藤 桃子	5.60
2	1	山崎 有紀	6.13	12	19	齋藤 みゆに	5.58
3	8	萩原 このか	5.90	13	11	泉谷 莉子	5.51
4	2	大玉 華鈴	5.84	14	10	濱口 実玖	5.38
5	13	藤本 瑠奈	5.77	15	14	清水 真帆	5.37
6	5	梶木 菜々香	5.73	16	18	前田 椎南	5.36
7	9	利藤 野乃花	5.72	17	17	安達 杏香	5.31
8	3	田中 友梨	5.71	18	16	水谷 佳歩	5.29
9	6	松下 美咲	5.64	19	12	中村 雪乃	5.28
10	7	大熊 楓	5.64	20	20	三輪 ダリヤ	5.19

## Start List Heptathlon Javelin Throw (600g)

1組

Order	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	1	2	3	順位/記録	得点
1	20	三輪 ダリヤ	ミワ ダリヤ	岩田商会	愛知	m	m	m	( ) m	
2	10	濱口 実玖	ハマグチ ミク	国土館大	東京	m	m	m	( ) m	
3	4	熱田 心	アツタ ココロ	岡山陸協	岡山	m	m	m	( ) m	
4	8	萩原 このか	ハギワラ コノカ	デカキッズアスリートクラブ	埼玉	m	m	m	( ) m	
5	13	藤本 瑠奈	フジモト ルナ	RevancheAC	石川	m	m	m	( ) m	
6	3	田中 友梨	タナカ ユリ	至学館大	愛知	m	m	m	( ) m	
7	1	山崎 有紀	ヤマサキ ユキ	スズキ	静岡	m	m	m	( ) m	
8	7	大熊 楓	オオクマ カエデ	東京女子体育大	千葉	m	m	m	( ) m	
9	14	清水 真帆	シミズ マホ	サクラサク	神奈川	m	m	m	( ) m	
10	19	齋藤 みゆに	サイトウ ミユニ	中京大	愛知	m	m	m	( ) m	
11	16	水谷 佳歩	ミズタニ カホ	中京大	大阪	m	m	m	( ) m	
12	9	利藤 野乃花	リウ ノノカ	わらべや日洋陸上競技部	東京	m	m	m	( ) m	
13	5	梶木 菜々香	カジキ ナナカ	ノジマ	神奈川	m	m	m	( ) m	
14	12	中村 雪乃	ナカムラ ユキノ	東京女子体育大AC	東京	m	m	m	( ) m	
15	17	安達 杏香	アダチ キョウカ	武庫川女子大	兵庫	m	m	m	( ) m	
16	11	泉谷 莉子	イズタニ リコ	PlayS	大阪	m	m	m	( ) m	
17	2	大玉 華鈴	オオダマ カリン	日体大SMG	神奈川	m	m	m	( ) m	
18	6	松下 美咲	マツシタ ミサキ	中央大	兵庫	m	m	m	( ) m	
19	15	伊藤 桃子	イトウ モモコ	東京学芸大	愛知	m	m	m	( ) m	
20	18	前田 椎南	マエダ シイナ	九州共立大	福岡	m	m	m	( ) m	

SB\_Rank (申込時に取得した2022.1.1~2023.5.28までの記録)

Rank	Bib	Name	記録	Rank	Bib	Name	記録
1	3	田中 友梨	51.99	11	16	水谷 佳歩	39.50
2	5	梶木 菜々香	49.28	12	7	大熊 楓	39.07
3	1	山崎 有紀	48.40	13	12	中村 雪乃	39.02
4	2	大玉 華鈴	46.48	14	18	前田 椎南	38.54
5	4	熱田 心	46.06	15	13	藤本 瑠奈	38.35
6	14	清水 真帆	42.76	16	17	安達 杏香	37.60
7	10	濱口 実玖	42.70	17	6	松下 美咲	35.43
8	20	三輪 ダリヤ	41.25	18	15	伊藤 桃子	33.13
9	8	萩原 このか	40.72	19	19	齋藤 みゆに	32.17
10	11	泉谷 莉子	40.49	20	9	利藤 野乃花	31.95

## Start List Heptathlon 800m

1組

※6種目終了時点の得点で編成

Lane	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	順位/記録	得点	総合順位 総合得点
1						( )		( )
2						( )		( )
3						( )		( )
4						( )		( )
5						( )		( )
6						( )		( )
7						( )		( )
8						( )		( )
9						( )		( )
10						( )		( )

2組

Lane	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	順位/記録	得点	総合順位 総合得点
1						( )		( )
2						( )		( )
3						( )		( )
4						( )		( )
5						( )		( )
6						( )		( )
7						( )		( )
8						( )		( )
9						( )		( )
10						( )		( )

SB\_Rank (申込時に取得した2022.1.1~2023.5.28までの記録)

Rank	Bib	Name	記録	Rank	Bib	Name	記録
1	1	山崎 有紀	2:14.85	11	6	松下 美咲	2:24.83
2	14	清水 真帆	2:18.95	12	12	中村 雪乃	2:25.64
3	3	田中 友梨	2:19.41	13	18	前田 椎南	2:25.77
4	20	三輪 ダリヤ	2:20.63	14	17	安達 杏香	2:25.96
5	2	大玉 華鈴	2:20.64	15	13	藤本 瑠奈	2:26.58
6	15	伊藤 桃子	2:22.15	16	4	熱田 心	2:29.27
7	8	萩原 このか	2:22.60	17	7	大熊 楓	2:29.47
8	16	水谷 佳歩	2:22.84	18	11	泉谷 莉子	2:29.60
9	9	利藤 野乃花	2:23.15	19	10	濱口 実玖	2:31.23
10	5	梶木 菜々香	2:24.19	20	19	齋藤 みゆに	2:35.46

第107回

**日本陸上**

競技選手権大会・混成競技

JAAF Athletics Championships  
Combined Events

第39回 U20 日本陸上競技選手権大会・混成競技 兼 ブダペスト 2023 世界陸上競技選手権大会 日本代表選手選考競技会  
兼 バンコク 2023 アジア陸上競技選手権大会 日本代表選手選考競技会 兼 杭州 2022 アジア競技大会 日本代表選手選考競技会

**AKITA 2023**

U20  
混成

**第39回 U20日本陸上競技選手権大会**

**混成競技**

**男子十種競技・女子七種競技**

**START List**

## Entry List U20 Decathlon

U20日本記録 7790点 丸山優真(10.91-7.30-13.92-1.97-50.18-13.64-40.38-4.10-56.98-4:39.06) 2017.6.11  
 大会記録 7790点 丸山優真(10.91-7.30-13.92-1.97-50.18-13.64-40.38-4.10-56.98-4:39.06) 2017.6.11

Bib	氏名	氏名カナ	Name	所属	登録県	生年	資格記録	備考	自己ベスト
1	中川 陽司	ナカガワ ヨウシ	NAKAGAWA Youshi	皇學館大	三重	2004	6367		6367
2	齋藤 泰希	サイトウ タイキ	SAITO Taiki	東海大	山形	2004	6340		6340
3	三瓶 祐紀	サンペイ ユウキ	SANPEI Yuki	日本大	福島	2004	6318		6318
4	宮内 夏葵	ミヤウチ ナツキ	MIYAUCHI Natsuki	日本体育大	神奈川	2004	6314	U20	6314
5	津山 将汰	ツヤマ ショウタ	TSUYAMA Shota	東京学芸大	千葉	2004	6285		6379
6	戸嶋 惇太	トジマ ジュンタ	TOZIMA Junta	日本大	千葉	2004	6166		6166
7	松下 怜	マツシタ レイ	MATSUSHITA Rei	順天堂大	鹿児島	2004	6157		6157
8	花田 成琉	ハナダ ナル	HANADA Naru	中京大	福井	2005	6126		6126
9	梶川 新	カジカワ アラタ	KAJIKAWA Arata	中京大	長野	2004	6117		6117
10	山崎 楓太	ヤマザキ フウタ	YAMAZAKI Futa	東京学芸大	北海道	2004	6080		6080
11	神宮寺 俊輔	ジングウジ シュンスケ	JINGUJI Shunsuke	東京学芸大	山梨	2004	6049		6049
12	谷崎 光	タニザキ ヒカル	TANIZAKI Hikaru	中京大	三重	2004	6040		6040
13	鈴木 空	スズキ ソラ	SUZUKI Sora	流通経済大	栃木	2004	5965		5965
14	久保田 寛太	クボタ カンタ	KUBOTA Kanta	国際武道大	群馬	2004	5879		5879
15	河田 桐也	カワタ トウヤ	KAWATA Toya	順天堂大	岡山	2004	5879		5879
16	木村 隼人	キムラ ハヤト	KIMURA Hayato	日本体育大	神奈川	2004	5776		5776

## Start List U20 Decathlon 100m

1組

(十一)

Lane	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	順位/記録	得点
2	16	木村 隼人	キムラ ハヤト	日本体育大	神奈川	( )	
3	11	神宮寺 俊輔	ジングウジ シュンスケ	東京学芸大	山梨	( )	
4	13	鈴木 空	スズキ ソラ	流通経済大	栃木	( )	
5	5	津山 将汰	ツヤマ ショウタ	東京学芸大	千葉	( )	
6	12	谷崎 光	タニザキ ヒカル	中京大	三重	( )	
7	2	齋藤 泰希	サイトウ タイキ	東海大	山形	( )	
8	15	河田 桐也	カワタ トウヤ	順天堂大	岡山	( )	
9	6	戸嶋 惇太	トジマ ジュンタ	日本大	千葉	( )	

2組

(十一)

Lane	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	順位/記録	得点
2	14	久保田 寛太	クボタ カンタ	国際武道大	群馬	( )	
3	3	三瓶 祐紀	サンペイ ユウキ	日本大	福島	( )	
4	9	梶川 新	カジカワ アラタ	中京大	長野	( )	
5	10	山崎 楓太	ヤマザキ フウタ	東京学芸大	北海道	( )	
6	4	宮内 夏葵	ミヤウチ ナツキ	日本体育大	神奈川	( )	
7	7	松下 怜	マツシタ レイ	順天堂大	鹿児島	( )	
8	1	中川 陽司	ナカガワ ヨウシ	皇學館大	三重	( )	
9	8	花田 成琉	ハナダ ナル	中京大	福井	( )	

SB\_Rank (申込時に取得した2022.1.1~2023.5.28までの記録)

Rank	Bib	Name	記録
1	4	宮内 夏葵	10.91
2	7	松下 怜	10.96
3	9	梶川 新	11.00
4	10	山崎 楓太	11.09
5	1	中川 陽司	11.13
6	8	花田 成琉	11.19
7	3	三瓶 祐紀	11.20
8	14	久保田 寛太	11.25
9	12	谷崎 光	11.32
10	5	津山 将汰	11.33
11	13	鈴木 空	11.39
12	2	齋藤 泰希	11.42
13	15	河田 桐也	11.45
14	6	戸嶋 惇太	11.48
15	11	神宮寺 俊輔	11.69
16	16	木村 隼人	11.86

## Start List U20 Decathlon Long Jump

1組 Cピット

Order	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	1	2	3	順位/記録	得点
1	7	松下 怜	マツシタ レイ	順天堂大	鹿児島	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
2	13	鈴木 空	スズキ ソラ	流通経済大	栃木	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
3	9	梶川 新	カジカワ アラタ	中京大	長野	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
4	3	三瓶 祐紀	サンバイ ユウキ	日本大	福島	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
5	8	花田 成琉	ハナダ ナル	中京大	福井	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
6	14	久保田 寛太	クボタ カンタ	国際武道大	群馬	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
7	4	宮内 夏葵	ミヤウチ ナツキ	日本体育大	神奈川	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
8	10	山崎 楓太	ヤマザキ フウタ	東京学芸大	北海道	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	

2組 Dピット

Order	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	1	2	3	順位/記録	得点
1	5	津山 将汰	ツヤマ ショウタ	東京学芸大	千葉	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
2	16	木村 隼人	キムラ ハヤト	日本体育大	神奈川	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
3	11	神宮寺 俊輔	ジングウジ シュンスケ	東京学芸大	山梨	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
4	6	戸嶋 惇太	トジマ ジュンタ	日本大	千葉	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
5	12	谷崎 光	タニザキ ヒカル	中京大	三重	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
6	2	齋藤 泰希	サイトウ タイキ	東海大	山形	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
7	1	中川 陽司	ナカガワ ヨウシ	皇學館大	三重	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
8	15	河田 桐也	カワタ トウヤ	順天堂大	岡山	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	

SB\_Rank (申込時に取得した2022.1.1~2023.5.28までの記録)

Rank	Bib	Name	記録
1	4	宮内 夏葵	7.05
2	8	花田 成琉	6.94
3	7	松下 怜	6.93
4	3	三瓶 祐紀	6.87
5	9	梶川 新	6.80
6	10	山崎 楓太	6.75
7	13	鈴木 空	6.65
8	14	久保田 寛太	6.50
9	5	津山 将汰	6.49
10	15	河田 桐也	6.48
11	12	谷崎 光	6.42
12	1	中川 陽司	6.41
12	6	戸嶋 惇太	6.41
14	16	木村 隼人	6.21
15	11	神宮寺 俊輔	6.00
16	2	齋藤 泰希	5.92

## Start List U20 Decathlon Shot Put (6.000kg)

## 1組 Aピット

Order	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	1	2	3	順位/記録	得点
1	9	梶川 新	カジカワ アラタ	中京大	長野	m	m	m	( ) m	
2	7	松下 怜	マツシタ レイ	順天堂大	鹿児島	m	m	m	( ) m	
3	11	神宮寺 俊輔	ジングウジ シュンスケ	東京学芸大	山梨	m	m	m	( ) m	
4	13	鈴木 空	スズキ ソラ	流通経済大	栃木	m	m	m	( ) m	
5	5	津山 将汰	ツヤマ ショウタ	東京学芸大	千葉	m	m	m	( ) m	
6	10	山崎 楓太	ヤマザキ フウタ	東京学芸大	北海道	m	m	m	( ) m	
7	6	戸嶋 惇太	トジマ ジュンタ	日本大	千葉	m	m	m	( ) m	
8	8	花田 成琉	ハナダ ナル	中京大	福井	m	m	m	( ) m	

## 2組 Bピット

Order	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	1	2	3	順位/記録	得点
1	12	谷崎 光	タニザキ ヒカル	中京大	三重	m	m	m	( ) m	
2	15	河田 桐也	カワタ トウヤ	順天堂大	岡山	m	m	m	( ) m	
3	4	宮内 夏葵	ミヤウチ ナツキ	日本体育大	神奈川	m	m	m	( ) m	
4	14	久保田 寛太	クボタ カンタ	国際武道大	群馬	m	m	m	( ) m	
5	1	中川 陽司	ナカガワ ヨウシ	皇學館大	三重	m	m	m	( ) m	
6	16	木村 隼人	キムラ ハヤト	日本体育大	神奈川	m	m	m	( ) m	
7	3	三瓶 祐紀	サンバイ ユウキ	日本大	福島	m	m	m	( ) m	
8	2	齋藤 泰希	サイトウ タイキ	東海大	山形	m	m	m	( ) m	

SB\_Rank (申込時に取得した2022.1.1~2023.5.28までの記録)

Rank	Bib	Name	記録
1	8	花田 成琉	14.19
2	6	戸嶋 惇太	13.85
3	10	山崎 楓太	12.35
4	11	神宮寺 俊輔	11.78
5	7	松下 怜	11.52
6	9	梶川 新	11.41
7	13	鈴木 空	11.07
8	5	津山 将汰	10.90
9	14	久保田 寛太	10.89
10	2	齋藤 泰希	10.81
11	3	三瓶 祐紀	10.38
12	15	河田 桐也	10.07
13	1	中川 陽司	9.82
14	16	木村 隼人	9.28
15	4	宮内 夏葵	9.14
16	12	谷崎 光	8.64

第107回

**日本陸上** 競技選手権大会・混成競技  
**JAAF Athletics Championships**  
**Combined Events**  
第107回 U20 日本陸上競技選手権大会・混成競技 第1ラウンド 2023 日本陸上競技選手権大会 日本代表選手権競技会  
 第1ラウンド 2023 アジア陸上競技選手権大会 日本代表選手権競技会 第1ラウンド 2023 アジア陸上競技選手権大会 日本代表選手権競技会  
**AKITA 2023**

## Start List U20 Decathlon High Jump

1組 Aピット

Order	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	m	m	m	m	m	m	順位記録	得点
1	12	谷崎 光	タニザキ ヒカル	中京大	三重							( ) m	
2	15	河田 桐也	カワタ トウヤ	順天堂大	岡山							( ) m	
3	7	松下 怜	マツシタ レイ	順天堂大	鹿児島							( ) m	
4	4	宮内 夏葵	ミヤウチ ナツキ	日本体育大	神奈川							( ) m	
5	3	三瓶 祐紀	サンペイ ユウキ	日本大	福島							( ) m	
6	6	戸嶋 惇太	トジマ ジュンタ	日本大	千葉							( ) m	
7	9	梶川 新	カジカワ アラタ	中京大	長野							( ) m	
8	16	木村 隼人	キムラ ハヤト	日本体育大	神奈川							( ) m	

2組 Bピット

Order	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	m	m	m	m	m	m	順位記録	得点
1	13	鈴木 空	スズキ ソラ	流通経済大	栃木								
2	10	山崎 楓太	ヤマザキ フウタ	東京学芸大	北海道								
3	1	中川 陽司	ナカガワ ヨウシ	皇学館大	三重								
4	11	神宮寺 俊輔	ジングウジ シュンスケ	東京学芸大	山梨								
5	14	久保田 寛太	クボタ カンタ	国際武道大	群馬								
6	5	津山 将汰	ツヤマ ショウタ	東京学芸大	千葉								
7	2	齋藤 泰希	サイトウ タイキ	東海大	山形								
8	8	花田 成琉	ハナダ ナル	中京大	福井								

SB\_Rank (申込時に取得した2022.1.1~2023.5.28までの記録)

Rank	Bib	Name	記録
1	4	宮内 夏葵	1.94
2	6	戸嶋 惇太	1.94
3	16	木村 隼人	1.90
4	9	梶川 新	1.89
5	7	松下 怜	1.88
6	12	谷崎 光	1.87
7	15	河田 桐也	1.85
8	3	三瓶 祐紀	1.83
9	8	花田 成琉	1.83
10	14	久保田 寛太	1.81
11	10	山崎 楓太	1.80
12	11	神宮寺 俊輔	1.80
13	13	鈴木 空	1.79
14	5	津山 将汰	1.75
15	2	齋藤 泰希	1.68
16	1	中川 陽司	1.65

第107回

**日本陸上** 競技選手権大会・混成競技  
**JAAF Athletics Championships**  
**Combined Events**  
第107回 U20 日本陸上競技選手権大会・混成競技 第107回 U20 2023 世界陸上競技選手権大会 日本代表選手権競技会  
 第107回 U20 2023 アジア陸上競技選手権大会 日本代表選手権競技会 第107回 U20 2023 アフリカ陸上競技選手権大会 日本代表選手権競技会  
**AKITA 2023**

## Start List U20 Decathlon 400m

1組

Lane	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	順位/記録	得点
2	16	木村 隼人	キムラ ハヤト	日本体育大	神奈川	( )	
3	15	河田 桐也	カワタ トウヤ	順天堂大	岡山	( )	
4	14	久保田 寛太	クボタ カンタ	国際武道大	群馬	( )	
5	8	花田 成琉	ハナダ ナル	中京大	福井	( )	
6	3	三瓶 祐紀	サンペイ ユウキ	日本大	福島	( )	
7	6	戸嶋 惇太	トジマ ジュンタ	日本大	千葉	( )	
8	11	神宮寺 俊輔	ジングウジ シュンスケ	東京学芸大	山梨	( )	
9	2	齋藤 泰希	サイトウ タイキ	東海大	山形	( )	

2組

Lane	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	順位/記録	得点
2	1	中川 陽司	ナカガワ ヨウシ	皇學館大	三重	( )	
3	5	津山 将汰	ツヤマ ショウタ	東京学芸大	千葉	( )	
4	12	谷崎 光	タニザキ ヒカル	中京大	三重	( )	
5	4	宮内 夏葵	ミヤウチ ナツキ	日本体育大	神奈川	( )	
6	9	梶川 新	カジカワ アラタ	中京大	長野	( )	
7	7	松下 怜	マツシタ レイ	順天堂大	鹿児島	( )	
8	10	山崎 楓太	ヤマザキ フウタ	東京学芸大	北海道	( )	
9	13	鈴木 空	スズキ ソラ	流通経済大	栃木	( )	

SB\_Rank (申込時に取得した2022.1.1~2023.5.28までの記録)

Rank	Bib	Name	記録
1	7	松下 怜	49.03
2	4	宮内 夏葵	49.46
3	9	梶川 新	49.52
4	12	谷崎 光	49.95
5	13	鈴木 空	50.15
6	10	山崎 楓太	50.21
7	1	中川 陽司	50.84
8	5	津山 将汰	50.92
9	3	三瓶 祐紀	51.21
10	8	花田 成琉	51.93
11	6	戸嶋 惇太	52.07
12	14	久保田 寛太	52.22
13	2	齋藤 泰希	52.63
14	11	神宮寺 俊輔	52.94
15	16	木村 隼人	53.04
16	15	河田 桐也	53.91

## Start List U20 Decathlon 110mH (0.991m)

1組

(十一)

Lane	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	順位/記録	得点
2	16	木村 隼人	キムラ ハヤト	日本体育大	神奈川	( )	
3	2	齋藤 泰希	サイトウ タイキ	東海大	山形	( )	
4	13	鈴木 空	スズキ ソラ	流通経済大	栃木	( )	
5	10	山崎 楓太	ヤマザキ フウタ	東京学芸大	北海道	( )	
6	12	谷崎 光	タニザキ ヒカル	中京大	三重	( )	
7	6	戸嶋 惇太	トジマ ジュンタ	日本大	千葉	( )	
8	11	神宮寺 俊輔	ジングウジ シュンスケ	東京学芸大	山梨	( )	
9	15	河田 桐也	カワタ トウヤ	順天堂大	岡山	( )	

2組

(十一)

Lane	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	順位/記録	得点
2	9	梶川 新	カジカワ アラタ	中京大	長野	( )	
3	3	三瓶 祐紀	サンペイ ユウキ	日本大	福島	( )	
4	5	津山 将汰	ツヤマ ショウタ	東京学芸大	千葉	( )	
5	14	久保田 寛太	クボタ カンタ	国際武道大	群馬	( )	
6	4	宮内 夏葵	ミヤウチ ナツキ	日本体育大	神奈川	( )	
7	7	松下 怜	マツシタ レイ	順天堂大	鹿児島	( )	
8	8	花田 成琉	ハナダ ナル	中京大	福井	( )	
9	1	中川 陽司	ナカガワ ヨウシ	皇學館大	三重	( )	

SB\_Rank (申込時に取得した2022.1.1~2023.5.28までの記録)

Rank	Bib	Name	記録
1	7	松下 怜	14.65
2	4	宮内 夏葵	14.76
3	5	津山 将汰	14.80
4	14	久保田 寛太	14.84
5	1	中川 陽司	15.12
6	8	花田 成琉	15.14
7	3	三瓶 祐紀	15.23
8	9	梶川 新	15.59
9	6	戸嶋 惇太	15.64
10	13	鈴木 空	16.09
11	12	谷崎 光	16.33
12	10	山崎 楓太	16.62
13	15	河田 桐也	16.84
14	11	神宮寺 俊輔	16.91
15	2	齋藤 泰希	17.33
16	16	木村 隼人	17.48

## Start List U20 Decathlon Discus Throw (1.750kg)

1組

Order	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	1	2	3	順位/記録	得点
1	5	津山 将汰	ツヤマ ショウタ	東京学芸大	千葉	m	m	m	( ) m	
2	8	花田 成琉	ハナダ ナル	中京大	福井	m	m	m	( ) m	
3	9	梶川 新	カジカワ アラタ	中京大	長野	m	m	m	( ) m	
4	11	神宮寺 俊輔	ジングウジ シュンスケ	東京学芸大	山梨	m	m	m	( ) m	
5	2	齋藤 泰希	サイトウ タイキ	東海大	山形	m	m	m	( ) m	
6	10	山崎 楓太	ヤマザキ フウタ	東京学芸大	北海道	m	m	m	( ) m	
7	16	木村 隼人	キムラ ハヤト	日本体育大	神奈川	m	m	m	( ) m	
8	15	河田 桐也	カワタ トウヤ	順天堂大	岡山	m	m	m	( ) m	
9	14	久保田 寛太	クボタ カンタ	国際武道大	群馬	m	m	m	( ) m	
10	12	谷崎 光	タニザキ ヒカル	中京大	三重	m	m	m	( ) m	
11	13	鈴木 空	スズキ ソラ	流通経済大	栃木	m	m	m	( ) m	
12	6	戸嶋 惇太	トジマ ジュンタ	日本大	千葉	m	m	m	( ) m	
13	7	松下 怜	マツシタ レイ	順天堂大	鹿児島	m	m	m	( ) m	
14	3	三瓶 祐紀	サンペイ ユウキ	日本大	福島	m	m	m	( ) m	
15	1	中川 陽司	ナカガワ ヨウシ	皇學館大	三重	m	m	m	( ) m	
16	4	宮内 夏葵	ミヤウチ ナツキ	日本体育大	神奈川	m	m	m	( ) m	

SB\_Rank (申込時に取得した2022.1.1~2023.5.28までの記録)

Ran	Bib	Name	記録
1	2	齋藤 泰希	39.93
2	6	戸嶋 惇太	33.08
3	8	花田 成琉	32.19
4	9	梶川 新	31.97
5	11	神宮寺 俊輔	31.10
6	10	山崎 楓太	29.68
7	3	三瓶 祐紀	28.95
8	15	河田 桐也	28.82
9	5	津山 将汰	28.55
10	12	谷崎 光	28.47
11	7	松下 怜	28.10
12	16	木村 隼人	25.61
13	13	鈴木 空	24.96
14	1	中川 陽司	24.72
15	14	久保田 寛太	24.00
16	4	宮内 夏葵	19.77

## Start List U20 Decathlon Pole Vault

## 1組 Aピット

Order	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	m	m	m	m	m	m	順位 記録	得点
1	16	木村 隼人	キムラ ハヤト	日本体育大	神奈川							( ) m	
2	11	神宮寺 俊輔	ジングウジ シュンスケ	東京学芸大	山梨							( ) m	
3	4	宮内 夏葵	ミヤウチ ナツキ	日本体育大	神奈川							( ) m	
4	8	花田 成琉	ハナダ ナル	中京大	福井							( ) m	
5	2	齋藤 泰希	サイトウ タイキ	東海大	山形							( ) m	
6	7	松下 怜	マツシタ レイ	順天堂大	鹿児島							( ) m	
7	1	中川 陽司	ナカガフ ヨウシ	皇學館大	三重							( ) m	
8	15	河田 桐也	カワタ トウヤ	順天堂大	岡山							( ) m	

## 2組 Bピット

Order	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	m	m	m	m	m	m	順位 記録	得点
1	13	鈴木 空	スズキ ソラ	流通経済大	栃木							( ) m	
2	12	谷崎 光	タニザキ ヒカル	中京大	三重							( ) m	
3	10	山崎 楓太	ヤマザキ フウタ	東京学芸大	北海道							( ) m	
4	9	梶川 新	カジカフ アラタ	中京大	長野							( ) m	
5	6	戸嶋 惇太	トジマ ジュンタ	日本大	千葉							( ) m	
6	3	三瓶 祐紀	サンペイ ユウキ	日本大	福島							( ) m	
7	14	久保田 寛太	クボタ カンタ	国際武道大	群馬							( ) m	
8	5	津山 将汰	ツヤマ ショウタ	東京学芸大	千葉							( ) m	

## SB\_Rank (申込時に取得した2022.1.1~2023.5.28までの記録)

Rank	Bib	Name	記録
1	16	木村 隼人	4.80
2	2	齋藤 泰希	4.60
3	1	中川 陽司	4.40
4	11	神宮寺 俊輔	4.00
5	4	宮内 夏葵	3.80
6	8	花田 成琉	3.40
7	15	河田 桐也	3.40
8	7	松下 怜	3.10
9	3	三瓶 祐紀	3.00
9	5	津山 将汰	3.00
9	9	梶川 新	3.00
9	12	谷崎 光	3.00
13	6	戸嶋 惇太	2.90
14	10	山崎 楓太	2.80
15	13	鈴木 空	2.50
16	14	久保田 寛太	2.50

## Start List U20 Decathlon Javelin Throw (800g)

1組

Order	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	1	2	3	順位/記録	得点
1	13	鈴木 空	スズキ ソラ	流通経済大	栃木	m	m	m	( ) m	
2	14	久保田 寛太	クボタ カンタ	国際武道大	群馬	m	m	m	( ) m	
3	6	戸嶋 惇太	トジマ ジュンタ	日本大	千葉	m	m	m	( ) m	
4	7	松下 怜	マツシタ レイ	順天堂大	鹿児島	m	m	m	( ) m	
5	10	山崎 楓太	ヤマザキ フウタ	東京学芸大	北海道	m	m	m	( ) m	
6	1	中川 陽司	ナカガワ ヨウシ	皇學館大	三重	m	m	m	( ) m	
7	9	梶川 新	カジカワ アラタ	中京大	長野	m	m	m	( ) m	
8	2	齋藤 泰希	サイトウ タイキ	東海大	山形	m	m	m	( ) m	
9	8	花田 成琉	ハナダ ナル	中京大	福井	m	m	m	( ) m	
10	16	木村 隼人	キムラ ハヤト	日本体育大	神奈川	m	m	m	( ) m	
11	12	谷崎 光	タニザキ ヒカル	中京大	三重	m	m	m	( ) m	
12	4	宮内 夏葵	ミヤウチ ナツキ	日本体育大	神奈川	m	m	m	( ) m	
13	11	神宮寺 俊輔	ジングウジ シュンスケ	東京学芸大	山梨	m	m	m	( ) m	
14	3	三瓶 祐紀	サンペイ ユウキ	日本大	福島	m	m	m	( ) m	
15	15	河田 桐也	カワタ トウヤ	順天堂大	岡山	m	m	m	( ) m	
16	5	津山 将汰	ツヤマ ショウタ	東京学芸大	千葉	m	m	m	( ) m	

SB\_Rank (申込時に取得した2022.1.1~2023.5.28までの記録)

Rank	Bib	Name	記録
1	2	齋藤 泰希	55.57
2	8	花田 成琉	54.50
3	9	梶川 新	53.61
4	6	戸嶋 惇太	53.49
5	11	神宮寺 俊輔	52.93
6	3	三瓶 祐紀	52.47
7	1	中川 陽司	49.52
8	16	木村 隼人	48.52
9	5	津山 将汰	48.07
10	10	山崎 楓太	47.84
11	7	松下 怜	46.56
12	14	久保田 寛太	46.02
13	13	鈴木 空	45.84
14	12	谷崎 光	43.45
15	15	河田 桐也	39.48
16	4	宮内 夏葵	36.32

## Start List U20 Decathlon 1500m

1組

※9種目終了時点の得点で編成

Order	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	順位／記録	得点	総合順位 総合得点
1						( )		( )
2						( )		( )
3						( )		( )
4						( )		( )
5						( )		( )
6						( )		( )
7						( )		( )
8						( )		( )
9						( )		( )
10						( )		( )
11						( )		( )
12						( )		( )
13						( )		( )
14						( )		( )
15						( )		( )
16						( )		( )

SB\_Rank (申込時に取得した2022.1.1～2023.5.28までの記録)

Rank	Bib	Name	記録
1	4	宮内 夏葵	4:19.96
2	5	津山 将汰	4:26.21
3	9	梶川 新	4:28.59
4	10	山崎 楓太	4:29.46
5	7	松下 怜	4:33.05
6	12	谷崎 光	4:33.08
7	2	齋藤 泰希	4:34.85
8	16	木村 隼人	4:39.89
9	13	鈴木 空	4:40.55
10	3	三瓶 祐紀	4:44.48
11	15	河田 桐也	4:45.58
12	8	花田 成琉	4:48.36
13	1	中川 陽司	4:54.10
14	6	戸嶋 惇太	4:54.57
15	14	久保田 寛太	4:54.88
16	11	神宮寺 俊輔	4:55.38

## Entry List U20 Heptathlon

U20日本記録 5678点 ヘンプヒル恵(13.46-1.63-10.78-24.99-5.81-40.49-2:13.54) 2015.4.26  
 大会記録 5404点 笠原 瑞世(14.01-1.63-11.02-24.35-5.73-34.25-2:22.64) 2003.6.6

Bib	氏名	氏名カナ	Name	所属	登録県	生年	資格記録	自己ベスト
1	林 美希	ハヤシ ミキ	HAYASHI Miki	中京大中京高	愛知	2005	5231	5231
2	片野坂 唯月	カタノサカ ユヅキ	KATANOSAKA Yuzuki	中京大	鹿児島	2004	5002	5002
3	竹井 杏	タケイ アンズ	TAKEI Anzu	園田学園女子大	兵庫	2004	4902	4902
4	阿部 友	アベ ユウ	ABE Yu	東京学芸大	埼玉	2004	4886	4886
5	上野山 真白	ウエノヤマ マシロ	UENOYAMA Mashiro	九州共立大	和歌山	2004	4827	4878
6	福島 波暖	フクシマ ハノア	FUKUSHIMA Hanoa	東大阪大敬愛高	大阪	2007	4778	4778
7	貴家 ありさ	サスガ アリサ	SASUGA Arisa	伊豆中央高	静岡	2005	4635	4635
8	太田 結愛	オオタ ユア	OTA Yua	中京大中京高	愛知	2005	4596	4596
9	廣瀬 杏奈	ヒロセ アンナ	HIROSE Anna	園田学園女子大	京都	2004	4594	4594
10	田島 七里香	タジマ ナリカ	TAJIMA Narika	至学館高	愛知	2005	4581	4581
11	高嵯 桃花	タカサキ モモカ	TAKASAKI Momoka	東京学芸大	愛知	2004	4534	4751
12	高塚 虹百	タカツカ コモモ	TAKATSUKA Komomo	中京大中京高	愛知	2006	4489	4489
13	斉藤 莉穂	サイトウ リホ	SAITO Riho	帝京科学大	神奈川	2004	4487	4487
14	庄田 羽菜	ショウダ ハナ	SHOUDA Hana	生野高	大阪	2006	4482	4482
15	齋藤 姫奈	サイトウ ヒナ	SAITO Hina	九里学園高	山形	2006	4478	4478
16	与儀 真鈴	ヨギ マリン	YOGI Marin	流通経済大	千葉	2004	4476	4476

## Start List U20 Heptathlon 100mH (0.838m)

1組

(十一)

Lane	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	順位/記録	得点
2	14	庄田 羽菜	シヨウダ ハナ	生野高	大阪	( )	
3	7	貴家 ありさ	サスガ アリサ	伊豆中央高	静岡	( )	
4	12	高塚 虹百	タカツカ コモモ	中京大中京高	愛知	( )	
5	16	与儀 真鈴	ヨギ マリン	流通経済大	千葉	( )	
6	11	高崙 桃花	タカサキ モモカ	東京学芸大	愛知	( )	
7	15	齋藤 姫奈	サイトウ ヒナ	九里学園高	山形	( )	
8	9	廣瀬 杏奈	ヒロセ アンナ	園田学園女子大	京都	( )	
9	8	太田 結愛	オオタ ユア	中京大中京高	愛知	( )	

2組

(十一)

Lane	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	順位/記録	得点
2	13	斉藤 莉穂	サイトウ リホ	帝京科学大	神奈川	( )	
3	10	田島 七里香	タジマ ナリカ	至学館高	愛知	( )	
4	4	阿部 友	アベ ユウ	東京学芸大	埼玉	( )	
5	1	林 美希	ハヤシ ミキ	中京大中京高	愛知	( )	
6	2	片野坂 唯月	カタノサカ ユツキ	中京大	鹿児島	( )	
7	3	竹井 杏	タケイ アンズ	園田学園女子大	兵庫	( )	
8	5	上野山 真白	ウエノヤマ マシロ	九州共立大	和歌山	( )	
9	6	福島 波暖	フクシマ ハノア	東大阪大敬愛高	大阪	( )	

SB\_Rank (申込時に取得した2022.1.1~2023.5.28までの記録)

Rank	Bib	Name	記録
1	1	林 美希	13.46
2	3	竹井 杏	14.23
3	2	片野坂 唯月	14.41
4	4	阿部 友	14.51
5	5	上野山 真白	14.54
6	6	福島 波暖	14.60
7	13	斉藤 莉穂	14.62
8	10	田島 七里香	14.67
8	15	齋藤 姫奈	14.67
10	12	高塚 虹百	14.76
11	11	高崙 桃花	15.02
12	16	与儀 真鈴	15.18
13	9	廣瀬 杏奈	15.31
14	8	太田 結愛	15.41
15	14	庄田 羽菜	15.63
16	7	貴家 ありさ	15.77

## Start List U20 Heptathlon High Jump

1組 Aピット ※シニア女子1組と同時

Order	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	m	m	m	m	m	m	順位 記録	得点
14	16	与儀 真鈴	ヨギ マリン	流通経済大	千葉							( ) m	
15	8	太田 結愛	オオタ ユア	中京大中京高	愛知							( ) m	
16	5	上野山 真白	ウエノヤマ マシロ	九州共立大	和歌山							( ) m	
17	1	林 美希	ハヤシ ミキ	中京大中京高	愛知							( ) m	
18	4	阿部 友	アベ ユウ	東京学芸大	埼玉							( ) m	

2組 Bピット ※シニア女子2組と同時

Order	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	m	m	m	m	m	m	順位 記録	得点
8	13	斉藤 莉穂	サイトウ リホ	帝京科学大	神奈川							( ) m	
9	7	貴家 ありさ	サスガ アリサ	伊豆中央高	静岡							( ) m	
10	15	齋藤 姫奈	サイトウ ヒナ	九里学園高	山形							( ) m	
11	3	竹井 杏	タケイ アンズ	園田学園女子大	兵庫							( ) m	
12	14	庄田 羽菜	ショウダ ハナ	生野高	大阪							( ) m	
13	12	高塚 虹百	タカツカ コモモ	中京大中京高	愛知							( ) m	
14	6	福島 波暖	フクシマ ハノア	東大阪大敬愛高	大阪							( ) m	
15	10	田島 七里香	タジマ ナリカ	至学館高	愛知							( ) m	
16	9	廣瀬 杏奈	ヒロセ アンナ	園田学園女子大	京都							( ) m	
17	2	片野坂 唯月	カタノサカ ユツキ	中京大	鹿児島							( ) m	
18	11	高崙 桃花	タカサキ モモカ	東京学芸大	愛知							( ) m	

SB\_Rank (申込時に取得した2022.1.1~2023.5.28までの記録)

Rank	Bib	Name	記録
1	4	阿部 友	1.70
2	1	林 美希	1.68
3	8	太田 結愛	1.66
4	16	与儀 真鈴	1.64
5	5	上野山 真白	1.62
6	3	竹井 杏	1.59
7	10	田島 七里香	1.58
8	6	福島 波暖	1.56
8	9	廣瀬 杏奈	1.56
8	14	庄田 羽菜	1.56
8	15	齋藤 姫奈	1.56
12	13	斉藤 莉穂	1.55
13	2	片野坂 唯月	1.54
14	12	高塚 虹百	1.53
15	11	高崙 桃花	1.45
16	7	貴家 ありさ	1.41

## Start List U20 Heptathlon Shot Put (4.000kg)

1組 Bピット

Order	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	1	2	3	順位/記録	得点
1	15	齋藤 姫奈	サイトウ ヒナ	九里学園高	山形	m	m	m	( ) m	
2	13	斉藤 莉穂	サイトウ リホ	帝京科学大	神奈川	m	m	m	( ) m	
3	14	庄田 羽菜	ショウダ ハナ	生野高	大阪	m	m	m	( ) m	
4	5	上野山 真白	ウエノヤマ マシロ	九州共立大	和歌山	m	m	m	( ) m	
5	4	阿部 友	アベ ユウ	東京学芸大	埼玉	m	m	m	( ) m	
6	9	廣瀬 杏奈	ヒロセ アンナ	園田学園女子大	京都	m	m	m	( ) m	
7	3	竹井 杏	タケイ アンズ	園田学園女子大	兵庫	m	m	m	( ) m	
8	12	高塚 虹百	タカツカ コモモ	中京大中京高	愛知	m	m	m	( ) m	
9	11	高崙 桃花	タカサキ モモカ	東京学芸大	愛知	m	m	m	( ) m	
10	1	林 美希	ハヤシ ミキ	中京大中京高	愛知	m	m	m	( ) m	
11	8	太田 結愛	オオタ ユア	中京大中京高	愛知	m	m	m	( ) m	
12	16	与儀 真鈴	ヨギ マリン	流通経済大	千葉	m	m	m	( ) m	
13	7	貴家 ありさ	サスガ アリサ	伊豆中央高	静岡	m	m	m	( ) m	
14	10	田島 七里香	タジマ ナリカ	至学館高	愛知	m	m	m	( ) m	
15	2	片野坂 唯月	カタノサカ ユヅキ	中京大	鹿児島	m	m	m	( ) m	
15	6	福島 波暖	フクシマ ハノア	東大阪大敬愛高	大阪	m	m	m	( ) m	

SB\_Rank (申込時に取得した2022.1.1~2023.5.28までの記録)

Rank	Bib	Name	記録
1	6	福島 波暖	11.72
2	3	竹井 杏	10.58
3	11	高崙 桃花	10.55
4	1	林 美希	10.35
5	2	片野坂 唯月	10.32
6	4	阿部 友	10.02
7	10	田島 七里香	9.94
8	7	貴家 ありさ	9.93
9	5	上野山 真白	9.92
10	8	太田 結愛	9.87
11	12	高塚 虹百	9.66
12	14	庄田 羽菜	9.33
13	16	与儀 真鈴	9.29
14	15	齋藤 姫奈	9.13
15	13	斉藤 莉穂	9.11
16	9	廣瀬 杏奈	8.74

## Start List U20 Heptathlon 200m

1組

(十一)

Lane	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	順位/記録	得点
2	16	与儀 真鈴	ヨギ マリン	流通経済大	千葉	( )	
3	15	齋藤 姫奈	サイトウ ヒナ	九里学園高	山形	( )	
4	12	高塚 虹百	タカツカ コモモ	中京大中京高	愛知	( )	
5	3	竹井 杏	タケイ アンズ	園田学園女子大	兵庫	( )	
6	2	片野坂 唯月	カタノサカ ユツキ	中京大	鹿児島	( )	
7	6	福島 波暖	フクシマ ハノア	東大阪大敬愛高	大阪	( )	
8	13	斉藤 莉穂	サイトウ リホ	帝京科学大	神奈川	( )	
9	8	太田 結愛	オオタ ユア	中京大中京高	愛知	( )	

2組

(十一)

Lane	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	順位/記録	得点
2	9	廣瀬 杏奈	ヒロセ アンナ	園田学園女子大	京都	( )	
3	10	田島 七里香	タジマ ナリカ	至学館高	愛知	( )	
4	5	上野山 真白	ウエノヤマ マシロ	九州共立大	和歌山	( )	
5	1	林 美希	ハヤシ ミキ	中京大中京高	愛知	( )	
6	14	庄田 羽菜	ショウダ ハナ	生野高	大阪	( )	
7	7	貴家 ありさ	サスガ アリサ	伊豆中央高	静岡	( )	
8	11	高寄 桃花	タカサキ モモカ	東京学芸大	愛知	( )	
9	4	阿部 友	アベ ユウ	東京学芸大	埼玉	( )	

SB\_Rank (申込時に取得した2022.1.1~2023.5.28までの記録)

Rank	Bib	Name	記録
1	1	林 美希	25.32
2	5	上野山 真白	25.50
3	7	貴家 ありさ	25.74
4	14	庄田 羽菜	25.82
5	11	高寄 桃花	26.00
6	4	阿部 友	26.03
7	10	田島 七里香	26.10
8	9	廣瀬 杏奈	26.12
9	3	竹井 杏	26.22
10	2	片野坂 唯月	26.26
11	6	福島 波暖	26.30
12	12	高塚 虹百	26.47
13	13	斉藤 莉穂	26.52
14	8	太田 結愛	26.53
15	16	与儀 真鈴	26.94
16	15	齋藤 姫奈	26.95

## Start List U20 Heptathlon Long Jump

## 1組 Cピット

Order	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	1	2	3	順位/記録	得点
1	15	齋藤 姫奈	サイトウ ヒナ	九里学園高	山形	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
2	7	貴家 ありさ	ササガ アリサ	伊豆中央高	静岡	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
3	10	田島 七里香	タジマ ナリカ	至学館高	愛知	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
4	2	片野坂 唯月	カタノサカ ユヅキ	中京大	鹿児島	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
5	14	庄田 羽菜	ショウダ ハナ	生野高	大阪	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
6	13	斉藤 莉穂	サイトウ リホ	帝京科学大	神奈川	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
7	16	与儀 真鈴	ヨギ マリン	流通経済大	千葉	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
8	4	阿部 友	アベ ユウ	東京学芸大	埼玉	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	

## 2組 Dピット

Order	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	1	2	3	順位/記録	得点
1	8	太田 結愛	オオタ ユア	中京大中京高	愛知	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
2	12	高塚 虹百	タカツカ コモモ	中京大中京高	愛知	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
3	3	竹井 杏	タケイ アンズ	園田学園女子大	兵庫	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
4	11	高嵯 桃花	タカサキ モモカ	東京学芸大	愛知	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
5	6	福島 波暖	フクシマ ハノア	東大阪大敬愛高	大阪	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
6	1	林 美希	ハヤシ ミキ	中京大中京高	愛知	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
7	9	廣瀬 杏奈	ヒロセ アンナ	園田学園女子大	京都	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	
8	5	上野山 真白	ウエノヤマ マシロ	九州共立大	和歌山	m +-	m +-	m +-	( ) m +-	

## SB\_Rank (申込時に取得した2022.1.1~2023.5.28までの記録)

Rank	Bib	Name	記録
1	7	貴家 ありさ	5.75
2	2	片野坂 唯月	5.68
3	10	田島 七里香	5.59
4	4	阿部 友	5.54
5	13	斉藤 莉穂	5.52
7	15	齋藤 姫奈	5.45
6	14	庄田 羽菜	5.45
8	16	与儀 真鈴	5.41
9	9	廣瀬 杏奈	5.38
11	8	太田 結愛	5.35
10	1	林 美希	5.35
12	5	上野山 真白	5.34
13	6	福島 波暖	5.33
15	12	高塚 虹百	5.10
14	3	竹井 杏	5.10
16	11	高嵯 桃花	5.07

## Start List U20 Heptathlon Javelin Throw (600g)

1組

Order	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	1	2	3	順位/記録	得点
1	9	廣瀬 杏奈	ヒロセ アンナ	園田学園女子大	京都	m	m	m	( ) m	
2	2	片野坂 唯月	カタノサカ ユツキ	中京大	鹿児島	m	m	m	( ) m	
3	4	阿部 友	アベ ユウ	東京学芸大	埼玉	m	m	m	( ) m	
4	12	高塚 虹百	タカツカ コモモ	中京大中京高	愛知	m	m	m	( ) m	
5	8	太田 結愛	オオタ ユア	中京大中京高	愛知	m	m	m	( ) m	
6	11	高嵯 桃花	タカサキ モモカ	東京学芸大	愛知	m	m	m	( ) m	
7	7	貴家 ありさ	サスガ アリサ	伊豆中央高	静岡	m	m	m	( ) m	
8	3	竹井 杏	タケイ アンズ	園田学園女子大	兵庫	m	m	m	( ) m	
9	16	与儀 真鈴	ヨギ マリン	流通経済大	千葉	m	m	m	( ) m	
10	13	斉藤 莉穂	サイトウ リホ	帝京科学大	神奈川	m	m	m	( ) m	
11	1	林 美希	ハヤシ ミキ	中京大中京高	愛知	m	m	m	( ) m	
12	5	上野山 真白	ウエノヤマ マシロ	九州共立大	和歌山	m	m	m	( ) m	
13	10	田島 七里香	タジマ ナリカ	至学館高	愛知	m	m	m	( ) m	
14	15	齋藤 姫奈	サイトウ ヒナ	九里学園高	山形	m	m	m	( ) m	
15	14	庄田 羽菜	ショウダ ハナ	生野高	大阪	m	m	m	( ) m	
16	6	福島 波暖	フクシマ ハノア	東大阪大敬愛高	大阪	m	m	m	( ) m	

SB\_Rank (申込時に取得した2022.1.1~2023.5.28までの記録)

Ranl	Bib	Name	記録
1	7	貴家 ありさ	45.05
2	2	片野坂 唯月	43.49
3	15	齋藤 姫奈	41.03
4	5	上野山 真白	39.86
5	16	与儀 真鈴	39.19
6	3	竹井 杏	38.41
7	6	福島 波暖	38.19
8	9	廣瀬 杏奈	36.71
9	11	高嵯 桃花	34.82
10	8	太田 結愛	34.13
11	1	林 美希	33.72
12	4	阿部 友	30.23
13	12	高塚 虹百	29.30
14	10	田島 七里香	28.05
15	13	斉藤 莉穂	27.83
16	14	庄田 羽菜	25.14

第107回

**日本陸上** 競技選手権大会・混成競技  
 JAAF Athletics Championships  
 Combined Events  
第107回 U20 日本陸上競技選手権大会・混成競技 第107回 U20 日本陸上競技選手権大会 日本代表選手権競技会  
 第107回 U20 日本陸上競技選手権大会・混成競技 第107回 U20 日本陸上競技選手権大会 日本代表選手権競技会  
**AKITA 2023**

## Start List U20 Heptathlon 800m

1組

※6種目終了時点の得点で編成

Lane	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	順位/記録	得点	総合順位 総合得点
1						( )		( )
2						( )		( )
3						( )		( )
4						( )		( )
5						( )		( )
6						( )		( )
7						( )		( )
8						( )		( )

2組

Lane	Bib	氏名	氏名カナ	所属	登録県	順位/記録	得点	総合順位 総合得点
1						( )		( )
2						( )		( )
3						( )		( )
4						( )		( )
5						( )		( )
6						( )		( )
7						( )		( )
8						( )		( )

SB\_Rank (申込時に取得した2022.1.1~2023.5.28までの記録)

Rank	Bib	Name	記録
1	4	阿部 友	2:19.07
2	1	林 美希	2:20.82
3	9	廣瀬 杏奈	2:20.83
4	6	福島 波暖	2:21.44
5	8	太田 結愛	2:22.26
6	7	貴家 ありさ	2:23.26
7	14	庄田 羽菜	2:25.67
8	16	与儀 真鈴	2:27.16
9	11	高嵯 桃花	2:27.54
10	12	高塚 虹百	2:27.75
11	5	上野山 真白	2:27.98
12	3	竹井 杏	2:28.35
13	2	片野坂 唯月	2:30.47
14	13	斉藤 莉穂	2:32.41
15	10	田島 七里香	2:33.58
16	15	齋藤 姫奈	2:35.39

# アスリートの盗撮、 写真・動画の悪用、 悪質なSNS投稿は 卑劣な行為です。

スポーツは、子供から大人まで誰もが楽しめるものです。そのためにも安心してスポーツに取り組める環境を守っていく必要があります。盗撮はもちろん、アスリートの写真・動画を使用した性的目的のSNS投稿やWEB掲載は、アスリート、更には多くのファン、家族、関係者を傷つける絶対に許されない卑劣な行為です。すべてのアスリートが競技に集中し、スポーツを心から楽しめる環境を守るため、スポーツ界全体でこの問題に取り組みます。

- ▶ 大会における盗撮防止事例を共有し、各大会での防止策の取り組みを後押しします。
- ▶ 研修等を通じ、アスリート自身がネットやSNSで身を守る必要性を啓発していきます。
- ▶ SNS投稿やWEB掲載の実態把握に努め、関係機関に共有していきます。

この問題を解決するには皆様のご理解が欠かせません。

これからも安心してスポーツができる環境を守るために、ご理解ご協力をお願いいたします。

## 安全な環境を、すべてのスポーツ愛好者のために。 SAVE ATHLETES, SAVE SPORT.

大会会場で盗撮等が疑われる行為を見かけましたら大会主催者にお知らせください。

アスリートを傷つける性的目的のSNS投稿やWEB掲載を見かけましたら下記サイトよりご連絡ください。

今後の対応に活用するとともに、悪質な事例については当局への通報も検討します。

<https://www.joc.or.jp/about/savesport/>



- ▶ 盗撮は迷惑防止条例で犯罪として処罰される可能性があります。
- ▶ SNS等で本人の名誉を傷つける書き込みは犯罪(名誉毀損罪)として処罰される可能性があります。
- ▶ 匿名による投稿であっても、法的手続きにより、投稿者が特定され、損害賠償請求の対象になる可能性があります。

### 日本陸上競技選手権大会 混成競技 歴代優勝者

【男子】

第4回大会1916年より実施。第8回、22回、37回、48回、69回採点法変更

回数	西暦	氏名	所属	得点
第4回	1916年	野口源三郎	東高師	527
第5回	1917年	竹内廣三郎	東高師	451
第6回	1918年	竹内廣三郎	東高師	533
第7回	1919年		実施無し	
第8回	1920年	三橋 義雄	東高師	5008.27
第9回	1921年	阪東 誠吾	東大	4607.54
第10回	1922年	益田 弘	慶大	5682.72
第11回	1923年	小林 武夫	東高師	5454.63
第12回	1925年	織田 幹雄	早大	6307.47
第13回	1926年	小山 濠一	慶大	6274.725
第14回	1927年	織田 幹雄	早大	6713.185
第15回	1928年	斎 辰雄	名古屋教員	6870.64
第16回	1929年	斎 辰雄	名古屋教員	6778.95
第17回	1930年	斎 辰雄	名古屋教員	7035.25
第18回	1931年	斎 辰雄	常盤生命	7090.115
第19回	1932年	斎 辰雄	常盤生命	7469.595
第20回	1933年	金木 房雄	文理大	6564.95
第21回	1934年	小椋 啓治	岐阜	6467.135
第22回	1935年	和賀 行男	釜石製鉄	5923
第23回	1936年	和賀 行男	釜石製鉄	6090
第24回	1937年	和賀 行男	釜石製鉄	6393
第25回	1938年	藤口 末光	高崎ク	5341
第26回	1939年	佐藤不二男	安来ク	5930
第27回	1940年	佐藤不二男	島根師附	5889
第28回	1941年		中止	
第29回	1942年	小杉 光	日体大	5481
第30回	1946年	和賀 行男	日鉄	5210
第31回	1947年	和賀 行男	日鉄	5214
第32回	1948年	和賀 行男	日鉄	5112
第33回	1949年	入野 進	巻中教	5228
第34回	1950年	平井 文夫	香川	5698
第35回	1951年	西内 文夫	香川	5717
第36回	1952年	西内 文夫	香川県庁	5671
第37回	1953年	西内 文夫	香川	5143

回数	西暦	氏名	所属	得点
第38回	1954年	コリンズ	米空軍	5030
第39回	1955年	笹井 烈	明大	4977
第40回	1956年	佐々木主税	八幡製鉄	4947
第41回	1957年	宮尾 増造	中島製茶	4667
第42回	1958年	香月 清	日本大	5792
第43回	1959年	香月 清	日本大	5875
第44回	1960年	遠山 惣平	中津商高教	5318
第45回	1961年	鈴木 章介	大昭和	5952
第46回	1962年	香月 清	旭化成	5508
第47回	1963年	香月 清	旭化成	5693
第48回	1964年	鈴木 章介	大昭和	6751
第49回	1965年	野上 征雄	中央大	6180
第50回	1966年	葛西 康二	早大	6312
第51回	1967年	落合 三泰	早大	6380
第52回	1968年	呉 阿民	台湾	7091
第53回	1969年	中村 彰志	日本大	6577
第54回	1970年	鬼塚 純一	福岡大	6937
第55回	1971年	鬼塚 純一	福岡大	6889
第56回	1972年	生田 正範	大昭和	7414
第57回	1973年	鬼塚 純一	福岡大	7264
第58回	1974年	鬼塚 純一	大昭和	7003
第59回	1975年	笠井 淳	法大	6936
第60回	1976年	鬼塚 純一	大昭和	7077
第61回	1977年	岩井 寿史	館林ク	7207
第62回	1978年	岩井 寿史	館林ク	7184
第63回	1979年	小林 敬和	順大OB	7123
第64回	1980年	小林 敬和	順大ク	7030
第65回	1981年	尾縣 貢	筑波大	7128
第66回	1982年	尾縣 貢	小野高OB	7172
第67回	1983年	古城 健	筑波大	7460
第68回	1984年	古城 健	茗友ク	7050
第69回	1985年	古城 健	大阪茗友ク	7376
第70回	1986年	古城 健	大阪茗友ク	7220
第71回	1987年	古城 健	大阪茗友ク	7197

回数	西暦	氏名	所属	得点
第72回	1988年	松田 克彦	順大ク	7446
第73回	1989年	松田 克彦	順大ク	NR. 7607
第74回	1990年	金子 宗弘	順天堂大	7742
第75回	1991年	金子 宗弘	ミズノTC	7486
第76回	1992年	金子 宗弘	ミズノTC	7636
第77回	1993年	金子 宗弘	ミズノ	7774
第78回	1994年	金子 宗弘	ミズノ	7870
第79回	1995年	金子 宗弘	ミズノ	7676
第80回	1996年	金子 宗弘	ミズノ	7855
第81回	1997年	武井 壯	中央学院大	7606
第82回	1998年	丸小野仁之	白石保養院	7693
第83回	1999年	菅間 友一	ゼンリン	7410
第84回	2000年	丸小野仁之	白石保養院	7414
第85回	2001年	平田 卓朗	日体大	7527
第86回	2002年	石沢 雅俊	小島ブレス	7644
第87回	2003年	平田 卓朗	八潮市陸協	7630
第88回	2004年	田中 宏昌	モンテローザ	7364
第89回	2005年	田中 宏昌	モンテローザ	7477
第90回	2006年	田中 宏昌	モンテローザ	7803
第91回	2007年	田中 宏昌	モンテローザ	7550
第92回	2008年	田中 宏昌	モンテローザ	7594
第93回	2009年	池田 大介	WUA	7753
第94回	2010年	右代 啓祐	国土館大	7833
第95回	2011年	右代 啓祐	スズキ浜松AC	NR. 8073
第96回	2012年	右代 啓祐	スズキ浜松AC	8037
第97回	2013年	右代 啓祐	スズキ浜松AC	7808
第98回	2014年	右代 啓祐	スズキ浜松AC	NR. GR8308
第99回	2015年	右代 啓祐	スズキ浜松AC	8058
第100回	2016年	中村 明彦	スズキ浜松AC	8180
第101回	2017年	中村 明彦	スズキ浜松AC	7873
第102回	2018年	右代 啓祐	国土館クラブ	w7944
第103回	2019年	右代 啓祐	国土館クラブ	7847
第104回	2020年	中村 明彦	スズキ	w7739
第105回	2021年	中村 明彦	スズキ	7833
第106回	2022年	奥田 啓祐	第一学院高教	7626

※ NR=日本新 GR=大会記録 w=追風参考

### 日本陸上競技選手権大会 混成競技 歴代優勝者

【女子】

第21回大会1934年より実施 第64回まで五種競技として実施 34回、37回、56回採点法変更

第53回にハードル100m→80m、第61回800m→200m競走に変更

第65回以降七種競技として実施。第69回採点法変更。

回数	西暦	氏名	所属	得点
第21回	1934年	柿田登美枝	京都高女	192
第22回	1935年	田中 久子	北海高女	220
第23回	1936年	矢田 香子	川越女教	195
第24回	1937年		実施無し	
第25回	1938年		実施無し	
第26回	1939年		実施無し	
第27回	1940年		実施無し	
第28回	1941年		実施無し	
第29回	1942年	吉野トヨ子	巨摩女教	313
第30回	1943年		実施無し	
第31回	1947年	山内 リエ	菊花女教	328
第32回	1948年	吉野トヨ子	山梨	235
第33回	1949年	住友 明子	徳島	201
第34回	1950年	住友 明子	徳島	2432
第35回	1951年	三瓶 陽子	中央大	2037
第36回	1952年	南部 敦子	光華高女	2697
第37回	1953年	南部 敦子	光華高女	2944
第38回	1954年		実施無し	
第39回	1955年	増尾 征美	高崎市女	3348
第40回	1956年	戸崎美希子	岐阜大	3591
第41回	1957年	戸崎美希子	岐阜市役所	3632
第42回	1958年	福田 晶子	中央大	4005
第43回	1959年	福田 晶子	中央大	4166
第44回	1960年	福島美智子	熊本市立高	3739
第45回	1961年	福島美智子	中央大	3818
第46回	1962年	H・ホフマン	西ドイツ	4635
第47回	1963年	J・ハイネ	西ドイツ	4445
第48回	1964年	高橋美由紀	片山高	4059
第49回	1965年	渡壁 弘美	誠之館高	4279
第50回	1966年	岡本 道子	中央大	4184
第51回	1967年	仲野 恵子	真岡女高	4202
第52回	1968年	岡本 道子	大昭和	4120
第53回	1969年	上井 厚子	大昭和	4285
第54回	1970年	山中満里子	愛教大ク	4170

回数	西暦	氏名	所属	得点
第55回	1971年	平本 節子	ユニチカ	4329
第56回	1972年	清水 鏡子	日体大	3867
第57回	1973年	川田 久美	新日鉄八幡	3991
第58回	1974年	清水 鏡子	日体大	3866
第59回	1975年	清水 鏡子	四日市中教	3879
第60回	1976年	出口 鏡子	四日市中教	3747
第61回	1977年	内田 知子	筑波大	3649
第62回	1978年	内田 知子	筑波大	3667
第63回	1979年	内田 知子	筑波大	3961
第64回	1980年	内田 知子	茨城陸協	3833
第65回	1981年	内田 知子	茗友ク	4904
第66回	1982年	内田 知子	茗友ク	5482
第67回	1983年	橋本 寿子	東女体大	5395
第68回	1984年	屋ヶ田直美	中央大	5331
第69回	1985年	辰巳 公子	広嶺中教	5252
第70回	1986年	磯貝美奈子	群馬大	5315
第71回	1987年	磯貝美奈子	群馬大	5466
第72回	1988年	磯貝美奈子	群馬大	5333
第73回	1989年	磯貝美奈子	ナイキジャパン	5214
第74回	1990年	磯貝美奈子	ナイキジャパン	5215
第75回	1991年	生方留美子	筑波大	5254
第76回	1992年	L・ナスターゼ	ルーマニア	GR. 6594
第77回	1993年	上野祐紀子	東学大	5185
第78回	1994年	倉部 明子	日立	5295
第79回	1995年	生方留美子	ミスノ	5639
第80回	1996年	高橋留美子	鹿角市陸協	5579
第81回	1997年	菊川 恵子	西城陽高	5185
第82回	1998年	征矢 範子	日立土浦	5321
第83回	1999年	菊川 恵子	筑波大	5573
第84回	2000年	佐藤さよ子	日立土浦	5637
第85回	2001年	佐藤さよ子	日立土浦	5713
第86回	2002年	中田 有紀	サカソウホレーション	5637
第87回	2003年	中田 有紀	さかえクリニック	5910
第88回	2004年	中田 有紀	さかえクリニック	5962

回数	西暦	氏名	所属	得点
第89回	2005年	中田 有紀	さかえクリニック	5905
第90回	2006年	中田 有紀	日本保育サービス	5811
第91回	2007年	中田 有紀	日本保育サービス	5544
第92回	2008年	中田 有紀	日本保育サービス	5576
第93回	2009年	中田 有紀	日本保育サービス	5802
第94回	2010年	中田 有紀	日本保育サービス	5670
第95回	2011年	桐山 智衣	中央大	5445
第96回	2012年	赤井 涼香	中央大	5451
第97回	2013年	桐山 智衣	中央大	5564
第98回	2014年	桐山 智衣	モンテローザ	w5500
第99回	2015年	ハッピル 恵	中央大	5622
第100回	2016年	ハッピル 恵	中央大	5882
第101回	2017年	ハッピル 恵	中央大	5907
第102回	2018年	山崎 有紀	スズキ浜松AC	5836
第103回	2019年	山崎 有紀	スズキ浜松AC	w5696
第104回	2020年	山崎 有紀	スズキ	5799
第105回	2021年	山崎 有紀	スズキ	5909
第106回	2022年	ハッピル 恵	アトレ	5872

※ GR=大会記録  
※ 日本人選手大会最高記録=第88回・中田有紀  
※ w=追風参考

U20日本陸上競技選手権大会 混成競技 歴代優勝者

第10回大会1994年より実施。第19回大会より、Jr規格に変更  
※U20日本選手権は2016年まで「日本ジュニア選手権」の名称で開催

回数	西暦	氏名	所属	得点
第10回	1994年	多賀田博之	中央学院大	6817
第11回	1995年	安井 亨	筑波大	6592
第12回	1996年	香月 伸洋	成田高	6367
第13回	1997年	森川 栄二	関学大	6600
第14回	1998年	石沢 雅俊	中京大	6712
第15回	1999年	大城戸靖雄	東学大	6710
第16回	2000年	佐伯 哲郎	富山商船高専	w6489
第17回	2001年	佐伯 哲郎	富山商船高専	6875
第18回	2002年	加野 顕	富山商船高専	6938
第19回	2003年	加野 顕	中京大	7038
第20回	2004年	池田 大介	太成学園高	7145
第21回	2005年	右代 啓祐	国士大	6686
第22回	2006年	前田 剛	国武大	6579
第23回	2007年	八木 奨兵	東洋大	6518
第24回	2008年	音部 拓仁	平成国際大	7195
第25回	2009年	平岡 優季	平成国際大	6725
第26回	2010年	松下 祐樹	順大	6879
第27回	2011年	篠原 貴好	関西学大	6487
第28回	2012年	清水 剛士	近大高専	6921
第29回	2013年	下司 剛久	関西学大	6557
第30回	2014年	阿部 誠	国武大	6578
第31回	2015年	川畑 夏唯	近大高専	7179
第32回	2016年	久家 俊希	筑波大	7056
第33回	2017年	丸山 優真	日本大	U20R. GR. 7790
第34回	2018年	市川 翔太	福岡大	w7040
第35回	2019年	駒井 斗馬	東海大	6805
第36回	2020年	中止	※U20全国陸上競技大会として開催	
第37回	2021年	清水 将貴	東京学芸大	6927
第38回	2022年	横内 秀太	四国学院大	6690

※ U20R=U20日本記録  
※ GR=大会記録

回数	西暦	氏名	所属	得点
第10回	1994年	中田 有紀	洛北高	4831
第11回	1995年	金縄めぐみ	東学大	4958
第12回	1996年	中田 有紀	中京大	4981
第13回	1997年	平戸安紀子	長崎南高	4762
第14回	1998年	森原 昌代	西邑楽高	4740
第15回	1999年	加藤 史子	初芝高	5037
第16回	2000年	笠原 瑞世	添上高	4575
第17回	2001年	小島奈津美	初芝高	4805
第18回	2002年	浅野ききょう	日本大藤沢高	4608
第19回	2003年	笠原 瑞世	同志社大	GR. 5404
第20回	2004年	安田地中海	添上高	5146
第21回	2005年	安田地中海	大和ガス	5389
第22回	2006年	的場 遙	添上高	5015
第23回	2007年	神田 早妃	園田高	4702
第24回	2008年	神田 早妃	園田高	w5172
第25回	2009年	神田 早妃	関大	5035
第26回	2010年	神田 早妃	関大	5178
第27回	2011年	高瀬 怜奈	熊本大	4777
第28回	2012年	伊藤 明子	田園調布学園高	4890
第29回	2013年	松岡 絵里	大阪成蹊大	4921
第30回	2014年	澤田 珠里	白梅学園高	5051
第31回	2015年	ジュリアマヤ	東大阪大敬愛高	4971
第32回	2016年	ジュリアマヤ	東大阪大敬愛高	5361
第33回	2017年	橋本 春菜	筑波大	4786
第34回	2018年	堀内 美沙樹	東女体大	w4861
第35回	2019年	池田 涼香	筑波大	w5173
第36回	2020年	中止	※U20全国陸上競技大会として開催	
第37回	2021年	中尾 日香	長田高	5007
第38回	2022年	林 美希	中京大中京高	5018

※ GR=大会記録  
※ w= 追風参考

# 混成競技（十種競技・七種競技）のルール

## 混成競技 男子 十種競技

DECATHLON デカスロン

## 女子 七種競技

HEPTATHLON ヘプタスロン

世界記録 日本記録  
男子 9126点 8308点  
女子 7291点 5962点  
※2020年8月1日現在

1人の競技者がトラックとフィールドで複数の種目を競います。

**短距離**  
十種：100m 400m  
七種：200m

**走幅跳**

**砲丸投**

**走高跳**

**やり投**

**円盤投**  
※十種のみ

**ハードル**  
十種：110mH  
七種：100mH

**棒高跳**  
※十種のみ

競技の順番は  
ルールで決まっています

**十種**  
1日目：100m→走幅跳→砲丸投→走高跳→400m  
2日目：110mH→円盤投→棒高跳→やり投→1500m

**七種**  
1日目：100mH→走高跳→砲丸投→200m  
2日目：走幅跳→やり投→800m

**計算式は複雑!!**

たとえば  
男子100m競技を  
9秒98で走ったら

こうなります

$$25.4347 \times (18 - 9.98)^{1.81} = 1101 \text{点}$$

ふむふむ

これがタイム

普通の電卓で  
計算できない  
じゃん

できません

ちなみに各種目とも  
なるほど!  
世界記録を出すと  
1100~1300点台に  
なります

※WAの採点表(スコアリングテーブル)を用いて記録を得点にしています。

混成競技は走・投・跳から構成される複数の種目を1人の選手が行う競技。各種目の合計得点で順位を競います。男子は2日間で十種目（1日目：100m、走幅跳、砲丸投、走高跳、400m、2日目：110mハードル、円盤投、棒高跳、やり投、1500m）女子は七種目（1日目：100mハードル、走高跳、砲丸投、200m、2日目：走幅跳、やり投、800m）を行います。陸上競技のなかでも最も過酷な競技と言われ、その勝者は「キングオブアスリート」「クイーンオブアスリート」と呼ばれます。

## 混成競技を楽しむポイント ～競技を始めるきっかけ～

### ▼混成競技の印象

混成競技選手は、「どんなきっかけで混成競技を始めたのか？」そんなことが気になったことはないだろうか。

陸上競技未経験者や混成競技に挑戦したことのない陸上競技者から、混成競技選手に対して「走・跳・投全部やらなくてはいけなから大変ですね」「10種目(もしくは、7種目)もこなすなんてすごいですね」などと聞く事がしばしばあり、混成競技に対する一般的なイメージは「敷居の高い競技」としての印象が強いことが伺える。

当然、混成競技のトップ選手は体力要素や技術が研ぎ澄まされているため、それらのイメージは間違っていない。しかし、そのトップ選手が初めから競技レベルが高いことは“稀”であり、そもそも彼らが混成競技に取り組むきっかけは、適性がすでに備わっているからという訳ではない。何らかのきっかけにより、混成競技に挑戦し、その魅力や自身の可能性を感じた結果、日々のトレーニングの成果として現在の地位までたどり着いたのである。

### ▼混成競技に挑戦するきっかけ

混成競技に取り組む、挑戦するきっかけは選手それぞれである。例えば、「沢山の種目ができて楽しいから」「マンガを読んでこの種目に挑戦したくなった」「得意種目を伸ばしたかったから」「ケガやスランプを抜け出すきっかけとして体力要素を強化したかったから」「全国大会への道が近いと思ったから」「一度は挑戦してみたかったから」「指導者に勧められたから」など様々だ。混成競技には多くの人がイメージするほどの敷居の高さは存在せず、陸上競技の花形種目でもあり多くの人に馴染みのある 100m のような短距離種目やマラソンなどと同様に気軽に挑戦できる種目なのである。

### ▼混成競技の魅力

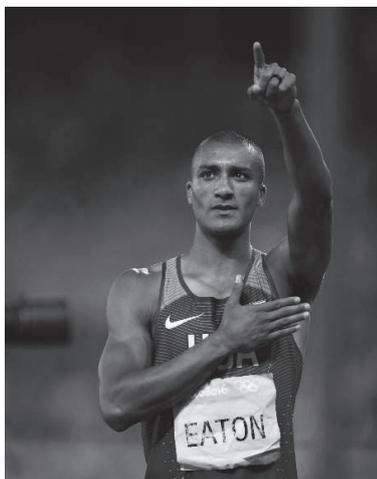
混成競技から他の種目へ転向したり、混成競技と両立したりする選手も数多く存在する。その台頭として、女子 200m で世界選手権 2 連覇 (2015 年北京、2017 年ロンドン) を達成したダフネ・スキッパーズ(オランダ)は、七種競技でもオリンピック、世界選手権に出場している。十種競技の前世界記録保持者であるアシュトン・イートン(アメリカ)はダイヤモンドリーグに 110mH で出場しており、混成競技と得意種目が相乗的に競技力向上に結び付いた選手の一人である。

また、国内に目を向けてみると、インターハイ(八種競技)、日本ジュニア(現 U20 日本選手権)、全日本インカレの混成競技で優勝経験をもつ松下祐樹(ミズノ)は 400mH に転向し、



オリンピック(リオ)や世界陸上(北京)に出場するなど活躍をしている。これは、日本陸連の競技者育成指針にもあるように、他種目経験から自身にあった専門種目を見つけ、伸ばしていくモデルケースと言える。特に若い選手やそういった選手の指導にあたる指導者に広く知っていただきたいことである。

なお、日本では小学生の二種競技(コンバインド A および B)が 2019 年から導入された。中学生は四種競技、高校生は男子が八種競技、女子が七種競技など、年代別に混成競技種目が設けられているので、是非とも一度は混成競技へ取り組み、その魅力と可能性を 1 人でも多くの選手に感じてほしい。何ととっても、混成競技は他の種目と比べて、十種競技なら 10 倍、七種競技なら 7 倍の「可能性」があり、それが「魅力」でもあるのだ。



## 混成競技を楽しむポイント ～競技間の過ごし方～

### ▼競技間の過ごし方が結果を左右する？

タイムテーブル上にあるそれぞれの種目の開始時刻を見ると、次の種目までの間が空いているように感じるかもしれない。しかし、それぞれ種目ごとに行われる召集の時刻や助走合わせなどの練習時間を足していくと、さほど空き時間はない。また、走高跳や棒高跳は、挑戦する高さや跳躍する回数にもよるが成功し続ければそれだけ競技時間がかかる。選手は、こういった時間を考慮して自身のコンディションと向き合いながら、戦略的に2日間を過ごしていくのである。



### ▼競技中の食事やコンディショニング

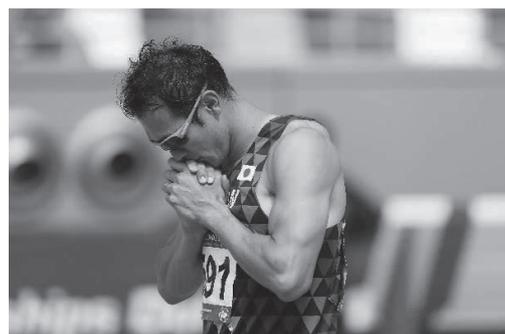
飲食はエネルギーや体の水分が枯渇することがないように摂取する必要がある。摂取するタイミングは様々だが、競技の合間、特にフィールド種目などがタイトに続く場合などには、自分の試技を待つ間に摂取することも多い。経験が少ない選手はそのタイミングを逃し、エネルギーが枯渇したり、腹痛がでたりなど十分なパフォーマンスを発揮できないことがある。飲食のタイミングは、マラソン選手の給水同様に重要である。

また、競技を進めていく中で疲労を軽減させるためにコンディショニングを要する場合もある。その過ごし方については、選手によって様々である。例えば、トレーナーのサポートを受けて疲労が蓄積しないようにストレッチやマッサージ、アイシングやアイスマッサージなどを行ったり、次の種目にむけて、ケガの予防や疼痛緩和の為にテーピングを巻いたりする。選手は競技場所に移動するとそのような助力行為は受けられないため、控室(混成競技控室)やトレーナールームでそれらの処置を受ける。そのため、国際大会を含めて混成競技者には控室やトレーナールームなどにアクセスできるADカードが選手自身のADとは別に用意されるなど、混成競技特有の競技運営上の措置が施されている。

### ▼心や体の休め方

出場選手数が多い場合、競技時間が長くなる走高跳・棒高跳の後やフィールド種目の際に、グループを分けて、時間差をつけての競技進行が行われることもある。競技規則として、前の種目の終了から次の種目の開始まで最小限で30分(翌日までは10時間)はあけることとなっているが、そのまま次の種目に移動することもあれば、次の種目まで数時間の間ができることもある。

時間に余裕がある場合は上述したようなコンディショニングに加えて、仮眠をとる選手もいる。ただし、仮眠を取った場合には次の種目を行う際に十分なウォーミングアップを行う。他の種目では考えられない行為ではあるが、混成競技の控室では稀に見られる光景である。ちなみに、オリンピックや世界陸上などでは観客動員等の関係で午前と午後のセッションに分かれて競技が行われる。この場合には、選手はサブトラックや、一旦宿泊先へ戻り、次のウォーミングアップまで休養をとることとなる。そういった面では、通常の競技会よりも格段に難しく、高いコンディショニング力が必要となる。



また、種目間は気持ちを整える大事な時間でもある。調子が良いとき、悪いときそれぞれのモチベーションのコントロール、気持ちの切り替えなどが、その後の種目に大きく影響する。

2日間にわたって競技を行う混成競技選手は、各種目への貪欲なチャレンジに加えて、種目間をどのように過ごすかも重要なポイントとなる。

写真：フォート・キシモト

# さががけ電子版、もう使ってる？



## 読みたい本数で選べるコース

S コース	1日 1本	無料	M コース	1日 10本	550円 <small>(税込)</small>	L コース	1日 30本	990円 <small>(税込)</small>
----------	-------	----	----------	--------	--------------------------	----------	--------	--------------------------

※料金は月額 ※紙面ビューアは利用できません ※Sコースでは「有料会員向け記事」は読めません

秋田魁新報の購読者なら ※読み放題

新聞購読料 + 330円(税込)



左記のコードから  
カンタン登録  
「さががけ電子版」申込フォームから  
登録できます

●パソコン、スマホに対応 ●ニュースをより「広く、深く」●特集・連載をまとめてじっくり●会員専用のコンテンツも●スポーツ、エンタメ情報を幅広く

秋田魁新報 電子版

●電子版に関する問い合わせ

TEL.018-888-1806

●購読申し込み専用フリーダイヤル

☎0120-13-1231

さががけ

検索

<https://www.sakigake.jp/>



落ち着いた空間 新聞を手に挽きたてのコーヒーを



プレイガイド

書籍・新聞販売

データベースで記事検索

カフェスペース

・ホットコーヒー	200円 <small>(税込)</small>
・世界遺産のアイスコーヒー	250円 <small>(税込)</small>
・アイスカフェオレ	300円 <small>(税込)</small>
・カプチーノ	300円 <small>(税込)</small>
・ダーズリン (ホット・アイス)	200円 <small>(税込)</small>
・オレンジジュース	200円 <small>(税込)</small>

さががけ News Cafe

〒010-0001 秋田市中通1丁目4-3 エリアなかいち1F  
〈営業時間〉10:00~19:00  
お問い合わせ先…TEL.018-874-8171



「さががけNews Cafe in 気分屋食堂」エフエム秋田で毎週金曜日午後2時20分から放送中!!

第 107 回日本陸上競技選手権大会・混成競技 要項

第 39 回 U20 日本陸上競技選手権大会・混成競技 要項

兼 ブダペスト 2023 世界陸上競技選手権大会日本代表選手選考競技会

兼 杭州 2022 アジア競技大会日本代表選手選考競技会

兼 バンコク 2023 アジア陸上競技選手権大会日本代表選手選考競技会



大会公式サイト▶ <https://www.jaaf.or.jp/jch/107/combined-events/>

1. 主催 日本陸上競技連盟
2. 共催 秋田魁新報社
3. 後援 秋田県、秋田市、秋田県教育委員会、秋田市教育委員会、秋田県スポーツ協会、秋田県高等学校体育連盟、秋田県中学校体育連盟、株式会社秋田放送、秋田テレビ株式会社、秋田朝日放送株式会社、株式会社エフエム秋田
4. 主管 秋田陸上競技協会
5. 特別協賛 山崎製パン株式会社
6. 協賛 アシックスジャパン株式会社 大塚製薬株式会社 日本航空株式会社 株式会社ニシ・スポーツデンカ株式会社
7. 期日 2023年6月10日(土)・11日(日)
8. 会場 秋田県営陸上競技場(秋田県立中央公園内)  
〒010-1211 秋田市雄和椿川字駒坂台 4-1 TEL:018-886-3131 FAX:018-886-3686
9. 種目 【日本選手権】 男子十種競技／女子七種競技  
【U20 日本選手権】 男子十種競技／女子七種競技
10. 参加資格 【日本選手権】

1. 参加資格

2023 年度本連盟登録競技者で、下記の(1)から(3)のいずれかに該当し、日本国籍を有する競技者(日本で生まれ育った外国籍を有する競技者を含む)。

- (1)第 106 回日本陸上競技選手権・混成競技優勝者
- (2) 申込資格記録を満了し、直近で開催された地域選手権 3 位以内の競技者の中で、当該種目申込資格記録上位 3 名の競技者。
- (3)申込資格記録を突破した資格記録上位の競技者

2. 申込資格記録

有効期間:2022 年 1 月 1 日～2023 年 5 月 28 日

種目	ターゲット ナンバー	申込資格記録
男子十種競技	24	7050 点
女子七種競技	24	4950 点

3. その他

- ・各種目においてターゲットナンバーを 24(最大出場人数 24 名)とする。  
申込者数が 24 名を超える場合、上記参加資格(1)～(3)を優先順位として出場者を決定する。  
(3)の優先順位は、記録有効期間内の記録上位順とする。
- ・資格記録は、個々の種目の記録が TR39.8 で定められた条件の下で達成されたものでなければならぬ。[CR31.18 混成競技の世界記録 一部抜粋:風力計測が求められる種目では平均秒速(個々の種目で計測された風速を合計し、これを種目数で割ったもの)は、+2mを超えてはならない。]
- ・追い風参考記録であっても風力計測が求められる種目の個々の風速が+4.0m/s 以内であること。

## 【U20 日本選手権】

### 1. 参加資格

2004年1月1日～2007年12月31日の間に生まれた、2023年度本連盟登録競技者で、下記の(1)、(2)のいずれかに該当し、日本国籍を有する競技者(日本で生まれ育った外国籍を有する競技者を含む)。

- (1)2022年1月1日～2023年5月28日の間に、以下2. 申込資格記録を満たした競技者  
(2)本連盟強化委員会強化育成部が承認する競技者

### 2. 申込資格記録

有効期間:2022年1月1日～2023年5月28日

種目	ターゲット ナンバー	申込資格記録
U20 男子十種競技	16	1) 十種競技 5700 点 2) 八種競技 5200 点 ※1)を優先して参加資格を付与する
U20 女子七種競技	16	1) 七種競技 4350 点

### 3. その他

- ・十種競技は、シニア規格、U20 規格のいずれも対象とする。
- ・各種目においてターゲットナンバーを 16 とする。上記 1.参加資格(1)によるエントリー数が 16 名を超えた場合、上記 2.申込資格記録有効期間内の記録上位順とする。
- ・上記 1.参加資格(2)による参加は最大 2 名までとし、その場合の最大出場人数は 18 名((1)ターゲットナンバー16名+(2)強化推薦 2 名)とする。
- ・資格記録は、個々の種目の記録が TR39.8 で定められた条件の下で達成されたものでなければならない。(条文:上記、日本選手権「参加資格」欄参照)

11. 競技規則 2023 年度日本陸上競技連盟競技規則及び競技会における広告および展示物規程による。

## 【日本選手権】

ハードル種目の高さ :男子 110mH(1.067m)、女子 100mH(0.838m)

投てき種目の重さ :男子砲丸(7.260kg)、男子円盤(2.000kg)、男子やり(800g)  
女子砲丸(4.000kg)、女子やり(600g)

## 【U20 日本選手権】

ハードル種目の高さ :男子 110mH(0.991m)、女子 100mH(0.838m)

投てき種目の重さ :男子砲丸(6.000kg)、男子円盤(1.750kg)、男子やり(800g)  
女子砲丸(4.000kg)、女子やり(600g)

12. エントリー (1)申込方法
- ・本連盟 HP から直接、インターネット申込みとする。
  - ・申込みの際、資格記録・資格を取得した大会名などが表示されないとき、必ずその大会の証明(記録証明書、リザルトなど)をシステムにアップロードすること。
- (2)申込期間  
2023年5月8日(月)13時00分～5月29日(月)13時00分
- (3)エントリー料
- ・日本選手権 12,000 円/U20 日本選手権 10,000 円
  - ・傷害保険加入料を含む。  
傷害保険補償内容は、以下の通り。(大会参加中に負傷した場合に限る)  
死亡・後遺障害 50 万円/入院(日額)5,000 円/通院(日額)3,300 円(熱中症・熱射病・日射病も補償)
  - ・エントリー料は、理由の如何にかかわらず返金しない。  
(ただし、人数制限により主催者がエントリーを許可しない場合は、大会終了後に返金する。)
  - ・2022 年度第 106 回日本陸上競技選手権混成競技優勝者は、エントリー料は徴収しない。

#### (4)エントリー料の振込

・下記の銀行口座へ振り込むこと。

銀行名:三菱 UFJ 銀行 支店名:渋谷支店 種別:普通 口座番号:2378834

口座名義:ザイ)ニホンリクジョウキョウギレンメイ

\* 申込確認メール(本メール)に記載される受付番号を、振込人の氏名・団体名等の前に記入し、振り込みを行うこと。(振込期間は調整中につき別途本連盟 HP で案内する。)

#### (5)エントリーの発表

・5月31日(水)を目処に、本連盟 HP に掲載するので参照すること。

また、出場が認められない競技者については、主催者から本人宛に連絡をする。

13. 欠場 エントリー発表後に欠場する者は、欠場届(<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/athleticclub/form/>)に必要事項を記入し大会前日までに秋田陸上競技協会へ送信すること。  
(秋田陸上競技協会 FAX:018-829-3732 E-mail: [jaaf-akita@sky.plala.or.jp](mailto:jaaf-akita@sky.plala.or.jp))  
大会開催中は TIC へ提出のこと。届け出がなく欠場した者は、本連盟及び加盟団体の主催・主管する今後の競技会に出場を認めない処置を講ずることがある。
14. 表彰 【日本選手権】  
優勝者・第2・3位:メダル・賞状/第4~8位:賞状  
【U20日本選手権】  
優勝者・第2・3位:メダル・賞状/第4~8位:賞状
15. 競技場内で着用できる衣類と持ち込める物品について 競技会における広告および展示物規程により、競技場内で着用できる衣類等に掲出できる製造会社名/ロゴ、スポンサー名/ロゴの大きさ、数については下記の様になっている。  
事前に確認しておくこと。違反した場合にはテープ等でマスキング処置を行う。  
<アスリートキット>  
(1)競技用の衣類(トップス、ベスト、パンツ、レギンスなど)、ウォームアップ用の衣類、セレモニーキット、トラックスーツ、Tシャツ、スウェットシャツ、スウェットパンツ、レインジャケット  
○上衣 下衣〔それぞれ〕  
・製造会社名/ロゴ: 一箇所 40cm<sup>2</sup>まで(高さ5cm)  
・スポンサー名/ロゴ: 一箇所 40cm<sup>2</sup>まで(高さ5cm)  
・所属団体名/ロゴ、学校名/ロゴ:  
上衣 前後 各一箇所 \*長さは問わないが、高さは 前:5cm、後:4cm  
下衣 一箇所 高さは 5cm  
\*学校名/ロゴに関しては、上衣・下衣 大きさの規制なし  
(2)競技者が着用するあらゆるその他のキットや衣類など(靴下、ヘッドギア、帽子、ヘッドバンド、手袋、アームバンド、メガネ、サングラス etc)  
・製造会社名/ロゴ: (一つに)一箇所 6cm<sup>2</sup>まで(高さ3cm)  
\*メガネおよびサングラスについては、製造会社名/ロゴを二箇所掲出できる。  
・所属団体名/ロゴ: 一箇所 6cm<sup>2</sup>まで  
・学校名/ロゴ、都道府県名/ロゴ: 一箇所 大きさを問わない  
<個人の所有物およびアクセサリ>  
(1)タオル バッグ  
・製造会社名/ロゴ: 一箇所 40cm<sup>2</sup>まで(高さ5cm)  
・スポンサー名/ロゴ: 二箇所 40cm<sup>2</sup>まで(高さ5cm)  
・競技者名/個人者ハッシュタグ: 一箇所 40cm<sup>2</sup>まで(高さ5cm)  
\*バッグについては、スポンサー名/ロゴのうち一箇所を以下に変更できる  
所属団体名/ロゴ、学校名/ロゴ: 一箇所  
〔所属団体名/ロゴ〕長さは問わないが高さは5cm  
〔学校名/ロゴ〕大きさの規制なし  
(2)飲料ボトル  
・アスリートスポンサー名/ロゴ: 二箇所 40cm<sup>2</sup>まで(高さ5cm)  
\*ペットボトルを持ち込む場合はラベルをはがすこと。

16. ドーピングコントロール
- (1) 本競技会は、ワールドアスレティックス(WA) アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づく競技会(時)ドーピング検査対象大会である。競技会(時)検査は大会前日 23 時 59 分から検査が終了するまでの期間であり、尿又は血液(或いは両方)の採取が行われる。検査該当者は検査員の指示に従って検査を受けること。
  - (2) 競技会(時)検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、または顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。
  - (3) 本競技会参加者(18 歳未満の競技者を含む。以下同じ)は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従いドーピング検査の対象となることに同意したものとみなす。18 歳未満の競技者については、本競技会へのエントリーにより、親権者の同意を得たものとみなす。
  - (4) 上記(3)にかかわらず本競技会に参加する 18 歳未満の競技者は、親権者が署名した同意書を大会に持参すること。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)のウェブサイト(<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>)からダウンロードできる。18 歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名した当該同意書を担当検査員に提出すること。なお、親権者の同意書の提出は 18 歳未満時に 1 回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出ること。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後 7 日以内に JADA 事務局へ郵送にて提出すること。ドーピング検査実施時に親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング検査手続に一切影響がないものとする。
  - (5) 本競技会参加者は、JADA クリーンスポーツ・アスリートサイト(<https://www.realchampion.jp>、下の QR コード)を利用して、アンチ・ドーピングについて事前に学習しなければならない。
- 
- (6) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
  - (7) 競技会(時)・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後 2 時間の安静が必要となることに留意すること。
  - (8) TUE申請について  
禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例(TUE)”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のウェブサイト(<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>)、又は JADA のウェブサイト(<https://www.realchampion.jp/resources/000162.html>)を確認すること。禁止物質・禁止方法について TUE が付与されている場合には、その証明書(コピーで可)をドーピング検査の際に担当検査員へ提出すること。
  - (9) WA アンチ・ドーピング規則および規程、日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、WA または JADA のウェブサイトにて事前に確認すること。
17. その他
- (1) 正式な参加者と競技日程は申込締切り後、資格審査を行ったうえで決定する。参加者一覧・競技日程・競技注意事項等を 5 月 31 日(水)目処に、本連盟 HP に掲載する。
  - (2) 競技中に発生した傷害・疾病についての応急処置は主催者側に行うが、以後の責任は負わない。
  - (3) 競技者が競技場内(練習場を含む)に持ち込める物品の商標の大きさは、「競技会における広告および展示物に関する規程」による。
  - (4) 大会の映像は主催者及び共催者の許可なく第三者がこれを使用すること(インターネット上において画像や動画を配信することを含む)を禁止する。
  - (5) 棒高跳用ポール送付  
西濃運輸にて往復便として取り扱うことが可能です。費用については本連盟 HP を参照のこと。  
本連盟ホームページより「配送依頼書」をダウンロードし、必要事項を記入し「日本陸上競技連盟 配送専用マネジメントセンター」へ申込むこと。  
《送付先》〒010-1211 秋田市雄和椿川字駒坂台 4-1 秋田県立中央公園県営陸上競技場気付(一財)秋田陸上競技協会(競技者名を明記)宛
  - (6) 大会前日練習  
6 月 9 日(金) 10:00~16:00 本競技場で行える。

但し、投てき練習は時間を指定する(※練習時間注意事項を別途定める)。必ず指導者が監督し、秋田陸協審判員の指示に従い安全に配慮し実施すること。

(7)大会受付

6月9日(金) 10:00~16:00 / 6月10日(土) 開門時刻 7:00~

18. 個人情報  
取り扱い (1)主催者及び共催者は、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を順守し個人情報を取扱う。  
尚、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、公式ホームページ、その他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。  
(2)本大会はテレビ放送及びインターネット上で動画配信を行うことがある。  
(3)大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者、共催者及び主催者、共催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。

19. 問合せ 【競技運営本部(欠場届等 競技運営に関する問い合わせ窓口)】  
〒010-0974 秋田県秋田市八橋運動公園 1-5 秋田県スポーツ科学センター内  
(一財)秋田陸上競技協会  
TEL:018-838-7416 FAX:018-829-3732 E-mail: [jaaf-akita@sky.plala.or.jp](mailto:jaaf-akita@sky.plala.or.jp)

【日本陸上競技連盟・事務局】

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4-2 Japan Sport Olympic Square 9 階  
TEL:050-1746-8410 (土・日・祝日を除く 10:00~18:00)

スポーツを秋田の活力と発展のシンボルに  
**スポーツ立県 あきた**  
この大会は、秋田県トップアスリート大会支援事業の助成を受けて実施しています

秋田県公式観光サイト  
**アキタファン**  
AKITA FUN



ブダペスト 2023 世界陸上競技選手権大会  
トラック&フィールド種目日本代表選手選考要項

1. 編成方針

パリ 2024 オリンピック競技大会にむけて、本大会での成果は重要である。その過程において、本大会は 2023 年度の最重要競技大会と位置づけられる。

このことから本大会では、パリ 2024 オリンピック競技大会でのメダル・入賞を期待される競技者および出場権獲得が有望視される競技者を中心に選考するとともに、本大会の参加資格を有する競技者を最大限派遣する。

2. 開催地

ブダペスト（ハンガリー）

3. 開催期間

2023年8月19日（土）～8月27日（日）

4. 対象種目

(1) 男子

100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m、3000mSC、110mH、400mH、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投、十種競技、4×100m リレー、4×400m リレー

(2) 女子

100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m、3000mSC、100mH、400mH、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投、七種競技、4×100m リレー、4×400m リレー

(3) 混合

4×400m リレー

5. 主なスケジュール

2022年

1月31日（月）

10000m、混成競技、リレー種目 参加標準記録有効期間開始

7月31日（日）

その他の T&F 種目 参加標準記録有効期間開始

2023年

1月～

日本グランプリシリーズ

6月1日（木）～4日（日）

第107回日本陸上競技選手権大会（2023／大阪）

6月5日（月）以降

第1次日本代表選手発表

※以降内定条件を満たした場合は、随時追加。

6月10日（土）～11日（日）

第107回日本陸上競技選手権大会・混成競技（2023／秋田）

**7月30日（日）**

**参加標準記録有効期間終了**

8月2日（水）

ワールドアスレティックス（以下「WA」という。）から

参加資格者公表

- ・承認された参加標準記録未達成競技者のリスト
- ・参加標準記録によって参加資格を付与された競技者リスト
- ・WA ワールドランキングと参加資格を取得した競技者
- ・参加資格を取得したリレーチームリスト

8月3日（木）以降

第2次日本代表選手発表

8月7日（月）

エントリー締め切り

※以降、WAによる追加の可能性あり。

## 6. 選考競技会

### (1) 個人種目

- 1) 第 107 回日本陸上競技選手権大会 (2023/大阪)
- 2) 第 107 回日本陸上競技選手権大会・混成競技 (2023/秋田)
- 3) 日本グランプリシリーズ・10000m  
日本グランプリシリーズ延岡大会 第 34 回ゴールデンゲームズ in のべおか (2023/宮崎)

### (2) リレー種目

#### 1) 選考競技会

- ・第 107 回日本陸上競技選手権大会 (2023/大阪)
- ・広州 2023 ワールドリレーズ

#### 2) 参考競技会

- ・ワールドランキング対象競技会 (2023 年より WA が設ける制度によりワールドランキングの対象として承認された競技会)
- ・リレーの資格記録取得のために日本代表として出場した競技会

## 7. 選考基準

下記の各条件中の競技成績については、当該種目に係る成績のみ考慮する。下記の数字の若い順に優先する。

### (1) 個人種目 (男女 10000m を除く)

#### 【内定条件】

- 1) ワイルドカードにより本大会の参加資格を得た競技者。
- 2) オレゴン 2022 世界陸上競技選手権大会で 8 位以内の成績を収めた日本人最上位の競技者で、2023 年 1 月 1 日から日本選手権終了日までに、ワールドランキング対象競技会において参加標準記録を満たした競技者。
- 3) 日本選手権以降に、ワールドランキング対象競技会において参加標準記録を満たした、またはワールドランキング (WA から本大会の参加資格の基準となるものとして公表されたもので 2023 年 8 月 2 日公表予定、以下「基準ワールドランキング」という) により参加資格を得た、オレゴン 2022 世界陸上競技選手権大会で 8 位以内の成績を収めた日本人最上位の競技者。
- 4) 日本選手権 3 位以内の成績を収めた競技者であって、日本選手権当該種目終了時点までに本大会の参加標準記録を満たした競技者。下記の項目 (数字の若い順に優先) により優先順位を定める。ただし、オレゴン 2022 世界陸上競技選手権大会で 8 位以内の成績を収めた競技者がいる種目は最大 2 名までとする。
  - ① 日本選手権の順位
  - ② 参加標準記録有効期間開始日から日本選手権終了時点までの記録
  - ③ 日本選手権の成績が反映された直後のワールドランキング

#### 【選考条件】

- 5) 日本選手権 3 位以内の成績を収めた競技者であって、参加標準記録有効期間内に参加標準記録を満たした競技者。ただし、下記の項目 (数字の若い順に優先) により優先順位を定める。
  - ① 日本選手権の順位
  - ② 参加標準記録有効期間内の記録
  - ③ 上記①～②の基準で優劣がつかない場合は、2023 年度に開催される国内外主要競技会 (日本グランプリシリーズ等) の成績
- 6) 基準ワールドランキングにより本大会の参加資格を得た者で、日本選手権 3 位以内の成績を収めた競技者。ただし、下記の項目 (数字の若い順に優先) により優先順位を定める。
  - ① 日本選手権の順位
  - ② 基準ワールドランキングの順位
  - ③ 参加標準記録有効期間内の記録
  - ④ 上記①～③の基準で優劣がつかない場合は、2023 年度に開催される国内外主要競技会 (日本グランプリシリーズ等) の成績
- 7) 参加標準記録を満たした競技者。ただし、下記の項目 (数字の若い順に優先) により優先順位を定める。
  - ① 日本選手権の成績

- a. ラウンド進出上位
    - b. 同じラウンド内で比較する場合は上位ラウンドでの記録上位
  - ② 参加標準記録有効期間内の記録
  - ③ 上記①～②の基準で優劣がつかない場合は、2023年度に開催される国内外主要競技会（日本グランプリシリーズ等）の成績
- 8) 基準ワールドランキングにより本大会の参加資格を得た者。ただし、下記の項目（数字の若い順に優先）により優先順位を定める。
  - ① 日本選手権の成績
    - a. ラウンド進出上位
    - b. 同じラウンド内で比較する場合は上位ラウンドでの記録上位
  - ② 基準ワールドランキングの順位
  - ③ 参加標準記録有効期間内の記録
  - ④ 上記①～③の基準で優劣がつかない場合は、2022年度に開催される国内主要競技会（日本グランプリシリーズ等）の成績
- 9) エントリー締め切り後に WA から追加による参加資格が認められた競技者。

(2) 個人種目（男女 10000m）

【内定条件】

- 1) ワイルドカードにより本大会の参加資格を得た競技者
- 2) オレゴン 2022 世界陸上競技選手権大会で 8 位以内の成績を収めた日本人最上位の競技者で、2023 年 1 月 1 日から選考競技会終了時点までに、ワールドランキング対象競技会において参加標準記録を満たした競技者。
- 3) 選考競技会 3 位以内の成績を収めた競技者であって、選考競技会終了時点までに参加標準記録を満たした競技者。ただし、下記の項目（数字の若い順に優先）により優先順位を定める。
  - ① 選考競技会の順位
  - ② 参加標準記録有効期間開始日から選考競技会終了時点までの記録
  - ③ 選考競技会の成績が反映された直後のワールドランキング

【選考条件】

- 4) 参加標準記録有効期間終了までに参加標準記録を満たした競技者。ただし、下記の項目（数字の若い順に優先）により優先順位を定める。
  - ① 選考競技会の順位
  - ② 参加標準記録有効期間内の記録
  - ③ 上記①～②の基準で優劣がつかない場合は、2023年度に開催される国内外主要競技会（日本グランプリシリーズ等）の成績
- 5) 基準ワールドランキング（クロスカントリー含む）により本大会の参加資格を得た者。ただし、下記の項目（数字の若い順に優先）により優先順位を定める。
  - ① 選考競技会の順位
  - ② 参加標準記録有効期間内の記録
  - ③ 上記①～②の基準で優劣がつかない場合は、2023年度に開催される国内外主要競技会（日本グランプリシリーズ等）の成績
- 6) エントリー締め切り後に WA から追加による参加資格が認められた競技者。

(3) リレー種目

各リレー種目の代表選手は、下記の基準でリレーの特性を考慮して選考する。

強化委員会が特に認めた場合を除き、リレーの準備のために強化委員会が計画し、参加を求めた遠征、競技会及び合宿に参加した者の中から選考するものとする。

- 1) 男女 4×100m リレー
  - ① 100m 代表競技者
  - ② 選考競技会および参考競技会（100m／200m／4×100m リレー）の成績を総合的に勘案し、リレーの特性と戦略を考慮して選考された競技者。
- 2) 男女 4×400m リレー
  - ① 400m 代表競技者

② 選考競技会および参考競技会（400m／200m／4×400m リレー）の成績を総合的に勘案し、リレーの特性と戦略を考慮して選考された競技者。

3) 混合4×400m リレー

選考競技会および参考競技会（400m／200m／4×400m リレー）の成績および男女4×400m リレーとの戦略を踏まえ総合的に勘案し、リレーの特性と戦略を考慮して選考された競技者。

8. 選考方法

故障等により、大会本番で競技力を発揮できないと判断された場合を除き、上記選考基準に従い下記の方法で選考する。

(1) 個人種目（男女10000mを除く）

1) 選考基準（1）1）～4）による選考：

即時内定とし、専務理事が承認することにより決定する。

2) WAによる参加有資格者公表後の選考（選考基準（1）5）～8）、2023年8月2日以降予定）：  
前記1）の項により選考された者ではWAの定める各種目の出場可能人数を満たさなかった場合、選考基準（1）5）～8）に従い、強化委員会が原案を作成し、選考委員会の議を経て、専務理事が承認することにより決定する。

※基準ワールドランキング公表以降にWAより有資格となる競技者が追加される可能性がある。

3) エントリー締め切り後のワールドランキングによる追加（選考基準（1）9）、2023年8月7日以降予定）：

選考基準（1）1）～8）により代表選手として決定した者がWAの定める各種目の出場可能人数を満たさなかった場合、WAから追加による参加資格が認められた競技者について、強化委員会が原案を作成し、専務理事が承認することにより決定する。

※前記1）～3）にかかわらず、選考後に辞退等により選考を取り消すべき状況が発生した場合には、その時点において適用すべき決定手続により、必要な選考（既に決定した選考の取り消しを含む）を行うものとする。

(2) 個人種目（男女10000m）

1) 選考基準（2）1）～3）による選考：

即時内定とし、専務理事が承認することにより決定する。

2) WAによる参加有資格者公表後の選考（選考基準（2）4）～5）2023年8月2日以降予定）：  
前記1）の項により選考された者ではWAの定める各種目の出場可能人数を満たさなかった場合、選考基準（2）4）～5）に従い、強化委員会が原案を作成し、選考委員会の議を経て、専務理事が承認することにより決定する。

※基準ワールドランキング公表以降にWAより有資格となる競技者が追加される可能性がある。

3) エントリー締め切り後のワールドランキングによる追加（選考基準（2）6）、2023年8月7日以降予定）：

選考基準（2）1）～5）により代表選手として決定した者がWAの定める各種目の出場可能人数を満たさなかった場合、WAから追加による参加資格が認められた競技者について、強化委員会が原案を作成し、専務理事が承認することにより決定する。

※前記1）～3）にかかわらず、選考後に辞退等により選考を取り消すべき状況が発生した場合には、その時点において適用すべき決定手続により、必要な選考（既に決定した選考の取り消しを含む）を行うものとする。

(3) リレー種目

WAによる参加有資格者発表後の選考（選考基準（3）1）～3）2023年8月2日以降予定）：  
WAルールによりリレー選手として選考される個人種目で選考基準（1）1）～8）に従って選考された選手とあわせ、強化委員会が原案を作成し、専務理事が承認することにより決定する。

9. 補足

(1) 代表選手は、編成方針及び選考基準に則って選考されるが、その派遣人数はWAが定めるエントリー数の上限の枠を保證するものではない。

(2) WAが定めるエントリースタンダードに準じて必要に応じて、補欠選手を選考できる。

(3) 参加標準記録の有効期間は下記の通り。

10000m、混成競技、リレー：2022年1月31日～2023年7月30日

その他の種目：2022年7月31日～2023年7月30日

- (4) 代表選手は本連盟または大会主催団体が定める義務及びその他必要事項を遵守するものとする。
- (5) 下記の項目に該当する場合は、代表を取消すことがある。
  - 1) アンチ・ドーピング規則に反した場合
  - 2) 故障等により、競技力を発揮できない事態が生じた場合
  - 3) 前記(4)を遵守しない場合
- (6) 代表選手は、最高のパフォーマンスを発揮できるよう最大限の準備をしなければならない。なお、WAのルールとして、100m代表選手は、4×100mリレーに、400m代表選手は、4×400mリレーにそれぞれ必ずエントリーされることから、100m代表選手は、4×100mリレー、400m代表選手は、4×400mリレーについても、最高のパフォーマンスを発揮できるよう最大限の準備をしなければならないことに留意されたい。
- (7) リレーの代表選手(WAのルールにより100m代表選手または400m代表選手として、WAのルールにより、4×100mリレーまたは4×400mリレーにエントリーされた者を含む)は、強化委員会が特に認めた場合を除き、リレーの準備のために強化委員会が計画する遠征、競技会及び合宿に参加する義務を負うものとする。
- (8) 代表選手は、選考後のトレーニング状況を報告すると共に、医事委員会がメディカルチェックの必要があると判断した場合は、応じる義務を負うものとする。
- (9) 天災、疫病の流行その他の理由による選考競技会の開催中止またはその開催方法等の変更に伴い、選考競技会、選考基準及び選考方法について、専務理事の決定により、変更することができる。ただし、選考基準について基本的な考え方の変更を伴う場合には、理事会の決議を要するものとする。

以上

6月10日(土)・11日(日) 秋田県営陸上競技場で開催!

## 第107回日本陸上競技選手権大会・混成競技

ブダベスト2023世界陸上競技選手権大会 日本代表選手内定について

### 1 日本選手権混成競技での内定条件

第107回日本陸上競技選手権大会・混成競技で3位入賞以上の成績を収めた競技者で今大会終了時点までに②の参加標準記録を満たした競技者。

**A** 既に有効期間内に参加標準記録を突破している競技者が3位以内に入賞した場合  
※記録は問わない

**B** 現時点では参加標準記録を突破していないが今大会で標準記録を突破し、3位以内に入賞した場合

現時点では参加標準記録突破者はいないので、今大会で即時内定となるには今大会で標準記録を突破して3位以内に入賞することが条件!



### 2 ブダベスト2023世界選手権 参加標準記録

種目	参加標準記録	参加標準記録 有効期間
十種競技	標準記録 8460点	2022.1.31～2023.7.30
	日本記録 8308点(右代啓祐)	
七種競技	標準記録 6480点	
	日本記録 5975点(山崎有紀)	

### 3 内定における優先順位

① 第107回日本陸上競技選手権大会の順位

② 参加標準記録有効期間内の記録

③ 2023年度に開催される国内主要競技会の成績

ブダペスト 2023 世界陸上競技選手権大会  
トラック&フィールド種目ターゲットナンバー・参加標準記録

男子		種目	女子	
ターゲットナンバー	参加標準記録		ターゲットナンバー	参加標準記録
48	10.00	100m	48	11.08
48	20.16	200m	48	22.60
48	45.00	400m	48	51.00
56	1:44.70	800m	56	1:59.80
56	3:34.20 (3:51.00, 3:51)	1500m (1 マイル)	56	4:03.50 (4:22.00, 4:22)
42	13:07.00 13:07	5000m 5km ロード	42	14:57.00 14:57
27	27:10.00 27:10	10000m 10km ロード	27	30:40.00 30:40
40	13.28	110mH/100mH	40	12.78
40	48.70	400mH	40	54.90
36	8:15.00	3000mSC	36	9:23.00
36	2.32	走高跳	36	1.97
36	5.81	棒高跳	36	4.71
36	8.25	走幅跳	36	6.85
36	17.20	三段跳	36	14.52
36	21.40	砲丸投	36	18.80
36	67.00	円盤投	36	64.20
36	78.00	ハンマー投	36	73.60
36	85.20	やり投	36	63.80
24	8460	十種競技/七種競技	24	6480
2023 ワールドリレーズ上位 12 ヶ国 +WA トップリスト上位 4 ヶ国		4×100m リレー 4×400m リレー 混合 4×400m リレー	2023 ワールドリレーズ上位 12 ヶ国 +WA トップリスト上位 4 ヶ国	

## 杭州 2022 アジア競技大会 トラック&フィールド種目日本代表選手選考要項

### 1. 編成方針

2024 パリオリンピック競技大会にむけて、本大会での成果は重要である。その過程において、本大会は2023年度の重要競技大会と位置づけられる。このことから本大会では、2024 パリオリンピック競技大会でのメダル・入賞を期待される競技者および本大会でメダル獲得が期待できる種目については戦略的に派遣する。

### 2. 開催地

杭州（中国）

### 3. 開催期間

2023年9月23日（土）～10月8日（日）

### 4. 対象種目

#### (1) 男子

100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m、3000mSC、110mH、400mH、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投、十種競技、4×100m リレー、4×400m リレー

#### (2) 女子

100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m、3000mSC、100mH、400mH、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投、七種競技、4×100m リレー、4×400m リレー

#### (3) 混合

4×400m リレー

### 5. 主なスケジュール

2023年

4月～5月	日本グランプリシリーズ
6月1日（木）～4日（日）	第107回日本陸上競技選手権大会（2023／大阪）
6月10日（土）～11日（日）	第107回日本陸上競技選手権大会・混成競技（2023／秋田）
6月中旬	日本代表選手発表予定

### 6. 選考競技会

#### (1) 個人種目

- 1) 第107回日本陸上競技選手権大会（2023／大阪）
- 2) 第107回日本陸上競技選手権大会・混成競技（2023／秋田）
- 3) 日本グランプリシリーズ・10000m  
日本グランプリシリーズ延岡大会 第34回ゴールデンゲームズ in のべおか（2023／宮崎）

#### (2) リレー種目

- 1) 最重要選考競技会  
第107回日本陸上競技選手権大会（2023／大阪）
- 2) 参考競技会  
ワールドランキング対象競技会\*  
※2023年よりワールドアスレティックス（以下「WA」という。）が設ける制度により、ワールドランキングの対象として承認された競技会

### 7. エントリー枠

男女各種目最大2名までエントリー可能。

ただし、派遣人数枠に限りがあるため、その範囲内の人数とする。

## 8. 選考基準

### (1) 個人種目（男女 10000m以外）

下記の項目により優先順位を定める（数字の若い順に優先）。

- 1) ワイルドカードによりブダペスト 2023 世界選手権の参加資格を得た競技者。
- 2) オレゴン 2022 世界陸上競技選手権大会で 8 位入賞以内の成績を収めた日本人最上位の競技者で、2023 年 1 月 1 日から第 107 回日本陸上競技選手権大会（以下「日本選手権」という。）※1 終了日までに、ワールドランキング対象競技会においてブダペスト 2023 世界選手権の参加標準記録を満たした競技者。
- 3) 日本選手権 3 位入賞以内の成績を収めた競技者であって、日本選手権※1 終了時点までにブダペスト 2023 世界選手権の参加標準記録を満たした競技者。
  - ① 日本選手権の順位
  - ② WAワールドランキングのポイント※2 上位者
  - ③ 2023 年度に開催される国内外主要競技会（日本グランプリシリーズ等）の成績
- 4) 日本選手権※1 の成績が反映された直後のWAワールドランキング（1 カ国 3 名カウント）※2 において、ブダペスト世界選手権で定められた各種目のターゲットナンバー相当以上のポイントを有する競技者。ただし、WAワールドランキングのポイント※2 上位者を優先とする。
- 5) 本大会においてメダルまたは入賞が期待され、強化委員会が推薦する競技者。

※1 混成競技以外の種目は第 107 回日本陸上競技選手権大会、混成競技は同・混成競技

※2 WAワールドランキングは以下のサイトを参照：

<https://www.worldathletics.org/world-rankings/>

### (2) 個人種目（男女 10000m）

下記の項目により優先順位を定める（数字の若い順に優先）。

- 1) ワイルドカードによりブダペスト 2023 世界選手権の参加資格を得た競技者。
- 2) オレゴン 2022 世界選手権で 8 位以内の成績を収めた日本人最上位の競技者で、2023 年 1 月 1 日から日本選手権終了日までに、ワールドランキング対象競技会においてブダペスト 2023 世界選手権の参加標準記録を満たした競技者。
- 3) 選考競技会 3 位以内の成績を収めた競技者であって、選考競技会終了時点までにブダペスト 2023 世界選手権の参加標準記録を満たした競技者。
  - ① 選考競技会の順位
  - ② 参加標準記録有効期間開始日から選考競技会終了時点までの記録
  - ③ 2023 年度に開催される国内外主要競技会（日本グランプリシリーズ等）の成績
- 4) 選考競技会 8 位以内の成績を収めた上位の競技者から選考方針に則り選考する。
- 5) 本大会においてメダルまたは入賞が期待され、強化委員会が推薦する競技者。

### (3) リレー種目

リレー種目の代表の選考は、個人種目に準じて選考するが、リレーの特性を考慮する。

## 9. 選考方法

故障等により、大会本番で競技力を発揮できないと強化委員会が判断した場合を除き、上記選考基準に従い下記の方法で選考する。

### (1) 個人種目

8. 選考基準（1）1）～5）、（2）1）～5）に従い、強化委員会にて選考原案を作成し、選考委員会の議を経て、専務理事が承認することにより決定する。

### (2) リレー種目

個人種目での選考状況を鑑みて派遣の有無を検討し、8. 選考基準（3）に従い、強化委員会にて選考原案を作成し、選考委員会の議を経て、専務理事が承認することにより決定する。

## 10. 補足

- (1) 派遣人数枠及び代表選手は、派遣団体である日本オリンピック委員会（JOC）により決定されるものであり、本連盟により選考されても、最終的に代表選手に選出されない場合がある。
- (2) 代表選手は本連盟、派遣団体、大会主催団体等が定める義務及びその他必要事項を遵守するものとする。
- (3) 下記の項目に該当する場合は、代表を取消すことがある。
  - 1) アンチ・ドーピング規則に反した場合
  - 2) 故障等により、競技力を発揮できない事態が生じた場合
  - 3) 前記（2）を遵守しない場合
- (4) リレーの代表選手は、強化委員会が特に認めた場合を除き、リレーの準備のために強化委員会が計画する遠征、競技会及び合宿に参加する義務を負うものとする。
- (5) 代表選手は、選考後のトレーニング状況を報告すると共に、医事委員会がメディカルチェックの必要があると判断した場合は、応じる義務を負うものとする。
- (6) 天災、疫病の流行その他の理由による選考競技会の開催中止またはその開催方法等の変更に伴い、選考競技会及び選考基準について、専務理事の決定により、変更することができる。ただし、選考基準について基本的な考え方の変更を伴う場合には、理事会の決議を要するものとする。

以上

バンコク 2023 アジア陸上競技選手権大会 日本代表選手選考要項

1. 編成方針

パリ 2024 オリンピック競技大会にむけて、本大会での成果は重要である。その過程において、本大会は 2023 年度の重要競技大会と位置づけられる。このことから本大会では、パリ 2024 オリンピック競技大会でのメダル・入賞を期待される競技者および本大会でメダル・入賞が期待できる競技者を戦略的に的に派遣する。

2. 期日

2023年7月12日（水）～7月16日（日）

3. 場所

バンコク（タイ）

4. 種目（案）

(1) 男子

100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m、3000mSC、110mH、400mH、  
走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投、十種競技、  
4×100m リレー、4×400m リレー

(2) 女子

100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m、3000mSC、100mH、400mH、  
走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投、七種競技、  
4×100m リレー、4×400m リレー

(3) 混合

4×400m リレー

5. 選考競技会

(1) 個人種目

- 1) 第 107 回日本陸上競技選手権大会（2023／大阪）
- 2) 第 107 回日本陸上競技選手権大会・混成競技（2023／秋田）
- 3) 日本グランプリシリーズ・10000m  
日本グランプリシリーズ延岡大会 第 34 回ゴールデンゲームズ in のべおか（2023／宮崎）

6. 選考基準

各種目における選考の優先順位は、下記の通り。

- (1) 個人種目（男女 10000m 以外）

- 1) ワイルドカードによりブダペスト 2023 世界陸上競技選手権大会（以下「ブダペスト 2023 世界選手権」という。）の参加資格を得た競技者。
- 2) オレゴン 2022 世界陸上競技選手権大会（以下「オレゴン 2022 世界選手権」という。）で 8 位以内の成績を収めた日本人最上位の競技者で、2023 年 1 月 1 日から第 107 回日本陸上競技選手権大会（以下「日本選手権」という。）終了日までに、ワールドランキング対象競技会（2023 年より WA が設ける制度によりワールドランキングの対象として承認された競技会）においてブダペスト 2023 世界選手権の参加標準記録を満たした競技者。
- 3) 日本選手権 3 位以内の成績を収めた競技者であって、日本選手権終了時点までにブダペスト 2023 世界選手権の参加標準記録を満たした競技者。ただし、下記の項目（数字の若い順に優先）により優先順位を定める。
  - ① 日本選手権の順位
    - a. ラウンド進出上位
    - b. 同じラウンド内で比較する場合は記録上位
  - ② ワールドランキングのポイント※
  - ③ 上記①～②の基準で優劣がつかない場合は、2023 年度に開催される国内外主要競技会（日本グランプリシリーズ等）の成績
- 4) 日本選手権の成績が反映された直後のワールドランキング（1 カ国 3 名カウント）※において、ブダペスト 2023 世界選手権で定められた各種目のターゲットナンバー相当以上のポイントを有する競技者。ただし、下記の項目（数字の若い順に優先）により優先順位を定める。
  - ① 日本選手権の順位
    - a. ラウンド進出上位
    - b. 同じラウンド内で比較する場合は上位ラウンドでの記録上位
  - ② ワールドランキングのポイント※
- 5) 日本選手権の成績が反映された直後のワールドランキング（1 カ国 3 名カウント）※において、ブダペスト 2023 世界選手権で定められた各種目のターゲットナンバーに入ることが期待される競技者。
  - ① 日本選手権の順位
    - a. ラウンド進出上位
    - b. 同じラウンド内で比較する場合は上位ラウンドでの記録上位
  - ② ワールドランキングのポイント
- 6) 本大会においてメダルまたは入賞が期待され、強化委員会が推薦する競技者。

※ WA ワールドランキングは以下のサイトを参照：

<https://www.worldathletics.org/world-rankings/>

(2) 個人種目（男女 10000m）

- 1) ブダペスト 2023 世界選手権のワイルドカードによる参加資格を得た競技者。
- 2) オレゴン 2022 世界選手権で 8 位以内の成績を収めた日本人最上位の競技者で、2023 年 1 月 1 日から日本選手権終了日までに、ワールドランキング対象競技会においてブダペスト 2023 世界選手権の参加標準記録を満たした競技者。

3) 選考競技会 3 位以内の成績を収めた競技者であって、選考競技会終了時点までにブダペスト 2023 世界選手権の参加標準記録を満たした競技者。ただし、下記の項目（数字の若い順に優先）により優先順位を定める。

- ① 選考競技会の順位
- ② 参加標準記録有効期間開始日から日本選手権終了時点までの記録
- ③ 上記①～②の基準で優劣がつかない場合は、2023 年度に開催される国内外主要競技会（日本グランプリシリーズ等）の成績

4) ブダペスト 2023 世界選手権参加標準記録を満たした競技者。ただし、下記の項目（数字の若い順に優先）により優先順位を定める。

- ① 選考競技会の順位
- ② 参加標準記録有効期間開始から選考競技会までの記録
- ③ 上記①～②の基準で優劣がつかない場合は、2023 年度に開催される国内外主要競技会（日本グランプリシリーズ等）の成績

5) 選考競技会 8 位以内の成績を収めた上位の競技者から選考方針に則り選考する。

### (3) リレー種目

リレー種目の代表の選考は、個人種目に準じて選考するが、リレーの特性を考慮する。

## 7. 選考方法

選考基準に則り、強化委員会にて選考原案を作成し 2023 年 6 月上旬（予定）に選考委員会で決定する。また、選考後の代表選手の入替えについては、強化委員会にて変更案を作成し、専務理事が承認する。

## 8. 補足

- (1) 本大会の期日、種目、参加資格等がアジア陸上競技連盟から発表されたあと、選考要項の変更の可能性はある。
- (2) 種目毎の代表は、アジア陸上競技連盟が定めるエントリー数の上限の枠を保証するものではない。
- (3) 代表選手は本連盟または大会主催団体が定める義務及びその他必要事項を遵守するものとする。
- (4) 下記の項目に該当する場合は、代表を取消すことがある。
  - 1) アンチ・ドーピング規則に反した場合
  - 2) 故障等により、競技力を発揮できない事態が生じた場合
  - 3) 前記 (3) を遵守しない場合
- (5) 代表選手は、選考後のトレーニング状況を報告すると共に、医事委員会がメディカルチェックの必要があると判断した場合は、応じる義務を負うものとする。
- (6) 天災、疫病の流行その他の理由による選考競技会の開催中止またはその開催方法等の変更に伴い、選考競技会、選考基準及び選考方法について、専務理事の決定により、変更することができる。ただし、選考基準について基本的な考え方の変更を伴う場合には、理事会の決議を要するものとする。

以上

# 大会役員

名誉会長	横川 浩				
会長	尾縣 貢				
副会長	黄倉 寿雄	瀬古 利彦	有森 裕子	長沼 優	
顧問	河野 洋平	帖佐 寛章	佐々木 秀幸	櫻井 孝次	
	田中 嵩				
参与	日本陸上競技連盟評議員				
	秋田陸上競技協会評議員				
	猿橋 薫	成田 聡	大村 幸信	越高 善和	
	高野 正彦				
委員長	風間 明				
副委員長	伊藤 雅博				
委員	山本 浩	清水 真	大西 清司	高橋 尚子	
	橋本 秀樹	山崎 孝一	木内 俊秀	吉田 秀志	
	高木 良郎	片岡 雅彦	松澤 二一	坂 一郎	
	宮永 正俊	浜崎 正信	藤岡 英陽	青木 哲也	
	串間 敦郎	河野 匡	朝原 宣治	金川 宏美	
	坂本 修一	田辺 陽子	室城 信之	來田 享子	
	山崎 一彦	遠藤 雅彦	小林 久美	細田 正典	
	鈴木 英穂				

日本陸上競技連盟専門委員会委員長・副委員長・部長

秋田陸上競技協会理事

# 競技役員

JF: 日本陸連派遣、東: 東北陸協、◎主任、○副主任

総務	1	伊藤 雅博				
総務員	8	猿橋 薫 (総括)	成田 聡 (フィールド進行)	安田 真人 (涉外)	金森 道 (抗議・報道)	今野 哲 (EPM)
		金宏明 (大会運営全般)	鈴木 拓実 (サブイベント)	富樫 満 (庶務)		
ディレクター	1	山村 拓				
JTO		赤峰 俊彦(JF)	中村紗奈江(JF)			
技術総務	1	山口 賢司(JF)	石川 傑惣			
ジュリー	7	佐々木 時夫	北林 強	山崎 孝一(東)	小林 智美雄(東)	五十嵐 徹(東)
		三浦 武彦(東)	川下 友徳(東)			
審判長	5	佐藤 隆弘 (十種競技)	大須賀 浩 (U20十種競技)	佐々木 勝利 (七種競技)	櫻田 文人 (U20七種競技)	南都 勲 (スタート・サブイベント)
混成競技係(十種)	7	◎藤井 翼 ○高橋 和夫	高滝 沢 清栄	金澤 寛樹	高橋 智也	渡瀬 友斗
混成競技係(七種)	7	◎高橋 留美子 ○藤井 淳美	石井 智子		菅原 美香子	保坂 麻衣
TIC	9	◎佐々木 明人 ○五十嵐 里矢子	清水 鳴浩	池田 勇作	高岡 秀伍	
報道係	10	◎金沢 孝元 ○工藤 聡悦	武石 林太郎(兼)	阿部 幸彦(東)	田中 康之(JF)	
		◎滝口 孝司 ○和泉 貴之	大阪 航平	佐藤 純一	須合 康	
		◎成田 智彦 ○篠原 康輔	和田 望幹	佐藤 響		
表彰係	5	◎武田 真由美 ○町本 康克		伊藤 俊彦	高橋 雅子	原田 真紀子
		◎石井 哲郎(JF)				
補助員係	1	◎工藤 武大 ○金宏明(兼)				
アナウンサー	5	◎佐藤 友弥 ○二木 聡子		長沼 祥子	小澤 裕子	渡邊 慎太郎
風力計測員	10	◎大嶋 田裕介 ○高橋 孝宏		藤田 永孝	小芳 賀崇一	児玉 利明彦
		◎日景 輝雄 ○羽角 陽一		坪井 史樹	伊藤 賢悦	大松 井智彦
記録情報処理員	6	◎齊藤 芳徳	能登 啓行			
LED・総合表示他	2	◎佐々木 公兵衛	小野寺 康	花岡 郁男		
大型映像	3	◎佐藤 英徳	小野 信透	黒澤 正幸	高野 竜乃介	大谷 晟ノ介
競技者係	7	◎五十嵐 綾子 ○菅山 碧樹	菅山 碧樹	小野 総志(兼)	高橋 成侑	傳野 直樹
		◎吉田 有里彩 ○遠藤 幸樹	津田 円	田崎 梨子	高佐 貫颯	戸田 弦
用器具係	10	◎児玉 純哉 ○小野 長功		石川 傑惣(兼)	高橋 成侑(兼)	戸崎 孝則
練習場係	2	◎大塚 陽平 ○小野 延大		小野 康浩	高浅 利優一	
スターター	8	◎伊藤 淳葵 ○小野 元	延大 則策	戸島 英明		
監察員	14	◎高山 安由 ○鈴木 俊	高橋 克広	高橋 誠広	杉山 剛樹	長谷川 充幸
		◎越高 善和 ○菅原 俊毅	五十嵐 徳男	坂田 捺哉	小安保 天志	会場 一幸
VTR監察	9	◎木村 潤 ○加藤 潤也	坂田 捺哉	松岡 直志	大久保 知修	荒木 彩羽
写真判定員	5	◎伊藤 健一 ○石田 淳也	加藤 淳也	加藤 貞純	藤田 憲将	佐藤 健一
出発係	9	◎増田 浩司 ○工藤 郁弘	高野 正彦	高野 正彦	山本 博史	佐々木 芳勝
フィールド	26	◎中嶋 重 ○長嶋 孝一	高橋 宏明	高橋 宏明	菅渡 健太	一條 絵美
競技審判員		◎高本 敬一 ○小濱 風香	五十嵐 孝実	五十嵐 孝実	野呂 裕太郎	山形 健二
		◎倉田 純人 ○小松 義和	笠井 伸一	石戸 伸一	茂内 昌貴	渡辺 雄介
		◎工藤 幸子 ○小田嶋 英巨(兼)	栗河 希	黒澤 光栄(兼)	堀内 愛香	五十嵐 ちひろ
		◎輪 友利 ○能美 カンナ	黒澤 光栄(兼)	仙道 貴史	太田 聖矢(兼)	工藤 武大(兼)
		◎杉 拓也 ○吉川 陽介	安保 建吾	河村 純孝	河村 純孝	藤村 徳秋
		◎三 健悟 ○武藤 涼子	田口 健一(兼)	安鈴 勝輝	外川 昌澄	庄司 浩平
計測員(科学)	6	◎田口 健一 ○小田嶋 英巨	黒澤 光栄	黒澤 光栄	渡部 仁史(兼)	大橋 俊文(兼)
マーシャル	7	◎太田 聖矢 ○駒野 仁彦		鈴木 芳郎	須田 重博	鈴木 芳也
周回記録員/マーシャル	4	◎村岡 洋志 ○佐々木 雅昭		石黒 翔之	小林 駿祐	
会場係	2	◎小野 総志 ○海老澤 理咲				
医師	1	成田 裕一郎				
看護師	1	菅原 聖子				
NFR		田中 健太(JF)				
シャペロン	1	◎武石 林太郎 ○濱田 風香(兼)		芳賀 崇(兼)	五十嵐里矢子(兼)	
トレーナー		◎加藤 基(JF)	國田 泰弘(JF)	大関 千明(JF)	高橋 由有(JF)	藤村 直樹(JF)
		◎松田 洋(JF)	水野 歩(JF)	今泉 蘭子(JF)	藤田 誠也(JF)	松原 誠仁(JF)
総数217名	217	(日本陸連除く)				
補助員126名						



# クリーンスポーツへの参加

## アンチ・ドーピングを通してフェアなスポーツを守り、育てよう



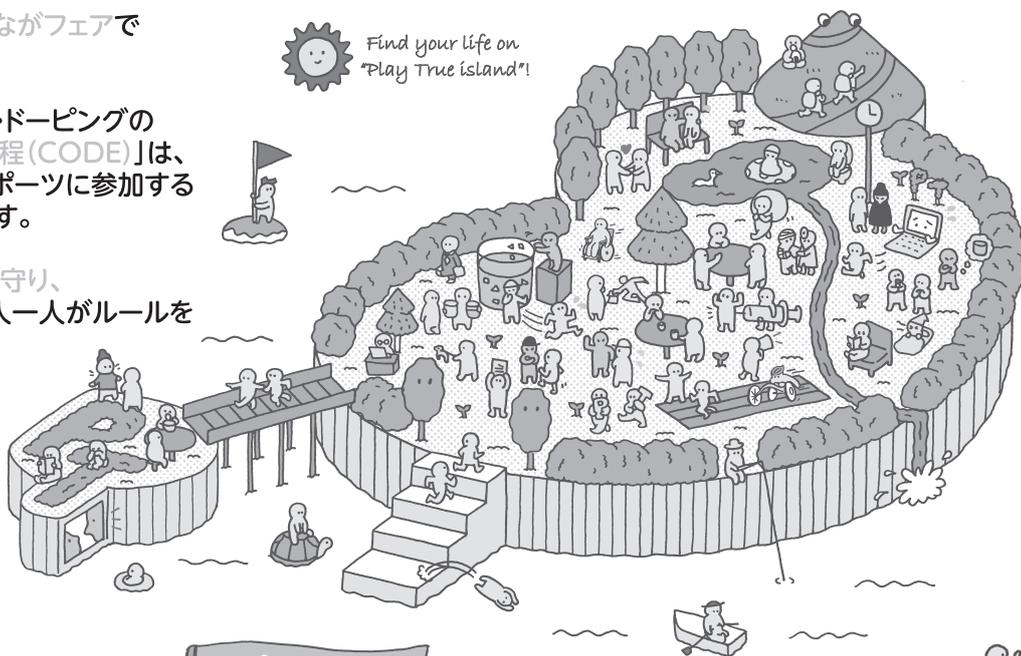
スポーツにはルールがあり、みんながフェアであることで成り立ちます。

Find your life on "Play True island"!

全世界・全スポーツ統一のアンチ・ドーピングのルール「世界アンチ・ドーピング規程(CODE)」は、アスリートがドーピングのないスポーツに参加する権利を守ることを目的としています。

ドーピングから自分自身や仲間を守り、フェアなスポーツを守るため、一人一人がルールを正しく理解し、正しい行動を。

みんなでスポーツの未来を創りましょう!



### Check!

#### やらなくてはならないこと

#### 責務

1



ルールを理解し守る

2



いつでも・どこでも検査に対応

3



身体に摂り入れるものに責任を持つ

4



アスリートとしての自分の立場と責務を伝える

5



過去の違反を正直に伝える

6



ドーピング調査に協力

7



サポートスタッフの身分を開示

#### できること

#### 権利

#### 健康第一!

病気やケガを治すためにルールで禁止された薬や方法を使うことが必要な時は、自分の所属するアンチ・ドーピング機関にTUE\*を申請できます。  
(\*TUE: 治療使用特例) ▶ 禁止表をCHECK!  
★期限や服用量などが定められた上で、特別に認められます



#### 要保護者(Protected Person)はルールで守られる!

★要保護者(※)は、ドーピング行為をした場合、制裁(罰則)の厳しさに対する柔軟な対応を受けることができます。

※要保護者とは以下のいずれかに当てはまる人  
・16歳未満  
・18歳未満、かつRTPでなく、資格制限のない国際競技大会に参加したことがない  
・年齢以外の理由で、適用される国内法で行為能力を欠く



#### ドーピングを通報しても、必ず守られる!

★見・聞き・知り得たドーピングの行為を、いつでも・安全に通報できます。

通報先▶ <https://www.report-doping.jpnsport.go.jp/form/>



さらに  
くわしく



原文訳  
[https://www.playtruejapan.org/images/second/code/2021codeis/act\\_20210226.pdf](https://www.playtruejapan.org/images/second/code/2021codeis/act_20210226.pdf)



リーフレット  
[https://www.realchampion.jp/assets/pdf/athlete\\_declaration.pdf](https://www.realchampion.jp/assets/pdf/athlete_declaration.pdf)



# アンチ・ドーピングのルール

11

## アンチ・ドーピングのルール違反

いずれかの違反に該当する場合、競技成績の失効や、スポーツに参加できなくなるといった制裁(罰則)が科されます

- 1  採取した尿や血液に禁止物質が存在すること
- 2  禁止物質・禁止方法の使用または使用を企てること
- 3  ドーピング検査を拒否または避けること
- 4  居場所情報関連の義務を果たさないこと
- 5  ドーピング・コントロールを妨害または妨害しようとする事
- 6  正当な理由なく禁止物質・禁止方法を持っていること
- 7  禁止物質・禁止方法を不正に取引し、入手しようとする事
- 8  アスリートに対して禁止物質・禁止方法を使用または使用を企てること
- 9  アンチ・ドーピング規則違反を手伝い、促し、共謀し、関与する、または関与を企てること
- 10  アンチ・ドーピング規則違反に関与していた人とスポーツの場で関係を持つこと
- 11  ドーピングに関する通報者を阻止したり、通報に対して報復<sup>※</sup>すること  
※「報復」とは通報する本人、その家族、友人の身体、精神、経済的利益を脅かす行為

### 厳格責任

禁止物質が存在した場合、意図的かどうかに関わらず、アスリート自身に責任が問われます。



## ドーピング・コントロール — 自身がグリーンであることを証明!

### いつでも・どこでも、検査に対応

ドーピング検査であなたが「できること」を確認!

表彰式出席やメディア対応等正当な理由があれば、ドーピング検査員(DCO)の許可を得て、検査室へ行く前に必要な用事を済ませることができます。



コーチ等成人1名、必要に応じて通訳者を検査室へ同伴することができます。  
 ※18歳未満の競技者は、成人の同伴必須



!You can!



身体障がいやケガで検査への対応が難しい場合に、DCOの許可を得て同伴者などに補助してもらうことができます。



検査手順などの疑問点を質問することができます。

### 注意

#### 18歳未満のアスリートの検査

18歳未満のアスリート(※大会出場時)がドーピング検査のある大会に出場する前に、アスリート自身の親権者からドーピング検査についての「同意書」を、アンチ・ドーピング機関に提出することが必要です

#### 18歳未満のアスリートが全日本レベルの大会に参加する時

- ①QRコード先のサイトから同意書をダウンロード・印刷
- ②同意書に親権者の署名
- ③署名済の同意書を大会に持参し、常に携帯



<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>

## Check 日常生活の中でできる、あなたのアクション!

1



スポーツで禁止されている物質や方法は、禁止表国際基準で定められています!  
 禁止表は少なくとも毎年1月1日に更新。最新版を必ず確認!

★ Speak UP! for clean sport

3



薬に禁止される物質が含まれていないか検索!  
<https://www.globaldro.com/JP/search>

2



バランスのとれた食事を心がけ、サプリメントには要注意!

4



薬を使用する前に、アンチ・ドーピングの知識をもつ専門家(医師・薬剤師)に相談!

★ Be available for testing!

# 更新されない 記録はない。 化学はどうだろう。

スタジアムの熱量を、  
化学の可能性にこめて。  
デンカはものづくりで  
新しい未来へ挑みます。

世界に誇れる、化学を。

## Denka

デンカ株式会社

東京都中央区日本橋室町2-1-1 日本橋三井タワー  
[www.denka.co.jp](http://www.denka.co.jp)



*Everything We do is for Athletes*

すべてはアスリートのために



**NISHI**<sup>®</sup>

株式会社 ニシ・スポーツ



株式会社ニシ・スポーツは公益財団法人日本陸上競技連盟の陸上競技用機器・器具及びトレーニング機器・器具のオフィシャルスポンサーです。 <https://online.nishi.com>

# スポーツを 愛する人の 翼でありたい。



大きな目標に向かって、日々練習に励む人たち。

みんなで力を合わせて、次世代に夢や希望をつないでいく人たち。

JALは、そんな勇気あふれるアスリートたちに寄り添いながら、

一人一人の未来を応援し続けます。

さあ、これからも次の自分に向かって、力強く飛ぼう。



**JAAF**

JALは、日本陸上競技連盟のオフィシャルスポンサーです。



明日の空へ、日本の翼